

平成 26 (2014) 年度

「授業評価アンケート」報告書

平成 27 (2015) 年 7 月

学習院大学

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会

はじめに

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員長 眞野 泰

本学では、授業改善の一助として「学生による授業評価アンケート」を年に2回実施している。平成26年度は、このアンケートのフォーマットが全学的に統一されてから9年目に当たった。教職員と学生の協力を得て、近年の実施率は100%に近い。

アンケートの科目毎の集計結果は担当の教員にお知らせし、授業の改善に役立てていただく。今回の報告書を見ても、概ねの授業が総合的には高く評価されており、教員がアンケート結果を活用して授業の改善を重ねていることが窺われる。しかし、平成20年度に財団法人大学基準協会（当時、現・公益財団法人大学基準協会）による認証評価を受審した際、「全学部において、授業評価アンケートの結果の活用が教員の自主性に任されており、また結果の公表も集計結果のみであることから、授業評価アンケートが教育改善に資しているかどうか組織的に点検し、改善に取り組むことが望まれる。」という助言を受けた。

これに対応すべく、ファカルティ・ディベロップメント推進委員会が中心となり、2つの方策を講じた。第一に、平成22年度より、授業評価アンケートの結果を受けて各部門がどのような授業改善を行ったのか、具体的な取り組み・工夫の例を集め、『授業評価アンケート』報告書の第3章「授業への取り組み例」に掲載することにした。これにより、個々の教員の創意工夫が大学全体の共有財産となった。第二に、同じく平成22年度より、各部門において授業評価アンケートの結果について意見交換を行う機会を設けるため、毎年「FD懇談会」を開催することにした。

平成26年度には、ファカルティ・ディベロップメント推進委員会において議論を重ね、平成27年度より、「学生による授業評価アンケート」の結果を活用した全学的な取り組みとして、新たに「授業見学・聴講」及びそれに基づく「FD研究会」の導入を決定した。その結果、平成27年6月から7月にかけて、学生によって高く評価された授業を学内の教職員が見学・聴講する「授業見学・聴講」と、その授業を担当する教員による講演と参加者による意見交換からなる「FD研究会」が実施された。これにより、教職員同士が良い授業とは何かについて議論し、また授業方法についての情報を共有する場が生まれた。

今後、授業評価アンケートの結果についての学生へのフィードバック等、アンケートのあり方について見直す必要があるだろう。また、授業評価アンケートによる授業改善にも限界があるだろうから、他の道も模索すべき時期がきているかもしれない。いずれにせよ、授業改善は終わりのない作業である。教職員で知恵を出し合い、ゆくゆくは学生の参加も呼びかけ、個々の教員のレベル、各学部学科や附置研究施設のレベル、そして全学的なレベルで、授業改善の努力を続けていきたい。

平成27（2015）年7月

目次

はじめに

第1章 授業評価アンケート実施の概要	1
I. 実施の経緯	2
II. 実施の方法	3
III. 実施に関わる全体的な状況と評価	5
IV. 今後の授業評価、FD活動に向けて	12
第2章 各部門の分析・評価	13
「授業評価アンケート」結果の経年比較（全学的な傾向分析）	15
I. 法学部	17
II. 経済学部	23
III. 文学部	29
IV. 理学部	35
V. 計算機センター	42
VI. 外国語教育研究センター	48
VII. スポーツ・健康科学センター	57
VIII. 基礎教養科目運営委員会	64
IX. 教職課程	72
X. 学芸員課程委員会	79
第3章 授業への取り組み例	85
第4章 資料集（質問項目別基礎データクロス表）	102
ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員一覧	132

第 1 章

授業評価アンケート実施の概要

I. 実施の経緯

ファカルティ・ディベロップメント（以下FD）が本学において意識されるようになったのは、平成 15（2003）年 8 月の各学部・センターの有志の教員 14 名からなる「FD 勉強会」の組織からである。そこでは、FD の定義についての確認、FD に関する他大学の状況説明等があり、これらにつき意見交換がなされた。また、学部・学科、センターにおける FD への取り組み状況が紹介、説明され、また、経済学部、法学部・法学科、スポーツ健康科学センター及び外国語教育研究センターが実施（あるいは予定）していた、学生による授業評価アンケートについての報告もあった。その後「FD 勉強会」は「FD 研究プロジェクト」と名称を変え、FD をめぐる様々な事項について意見交換がなされ、とりわけ授業評価アンケートや FD を推進していくための組織について集中的に討議された。その結果、「ファカルティ・ディベロップメント準備委員会」を経て、学長補佐を委員長とする「学習院大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会」（以下、「FD 推進委員会」）が発足、平成 16（2004）年 7 月、第 1 回の委員会が開催された。委員会規程によれば、本学における FD とは「授業に関する技量及び教育効果を高めるための組織的かつ継続的な取り組みを行うこと等を通して教育の内容及び方法の改善を図ること」であるとされ、委員会では、そのために全学の取り組むべき活動として、学生による授業評価アンケートの実施を緊急かつ最優先に議論することとなった。授業評価の主たる目的は個々の授業の改善にあるが、同時に様々な FD 活動への情報提供という意味をも持ち、また学生や社会に対する説明責任を果たすための活動としても位置づけられている。

その後、FD 推進委員会で、アンケートの質問形式と質問項目、アンケート対象科目、実施スケジュールと方法等について集中的に議論を進め、その結果を「授業評価アンケートの実施に関するガイドライン」としてまとめた。一方、授業評価アンケートの結果は個々の授業担当者に関する個人情報であると考えられることから、「学習院個人情報保護規程」の趣旨を踏まえた「授業評価アンケートにおける個人情報の取扱いに関するガイドライン」がまとめられた。これらふたつのガイドラインにそって、教務部（現学生センター教務課）の協力のもとに実務に関する細部の調整が行われ、平成 18（2006）年度、全学にわたる授業評価アンケートが初めて実施された。

II. 実施の方法

第1学期は6月下旬から7月上旬、第2学期は12月の所定の期間中（各2週間）に、無記名のアンケートにより実施した。実施にあたっては、学生センター教務課により実施本部が設置され、各教員が授業前に実施本部でアンケート票一式を受け取り、アンケート終了後、回収用の封筒に封入された記入済みアンケート票その他を実施本部に提出することになっている。

アンケート実施対象科目は以下のとおりであり、学部学生が履修することのできるほぼ全ての科目が該当する。

第1学期： 第1学期科目及び通年科目のうち学期単位で担当者が変わる科目

第2学期： 第2学期科目及び通年科目

注1.集中講義については、通常の間ではなく開講期間中に実施。

2.大学院・専門職大学院の科目は対象外だが、学部・大学院共通の科目は実施。

3.総履修者数が5名以下の科目は対象外。

4.回答者数が5名以下の科目は、その回答データを担当教員個人へフィードバックしない。このデータは保存するが、各種集計データには含めない。

なお、集計結果分析に資するため、アンケート実施上の授業形態として、授業科目を「講義」「演習」「語学」に分類した。それぞれの授業開設部門の持つ授業形態は下表のとおりである。

部門	形態	
法学部	講義	演習
経済学部	講義	演習
文学部	講義	演習
理学部	講義	演習
計算機センター	講義	
外国語教育研究センター	語学	
スポーツ・健康科学センター	演習	
基礎教養科目運営委員会	講義	演習
教職課程	講義	演習
学芸員課程委員会	講義	演習

質問項目については、5段階の評価方式とし、学生全員が回答すべき基本的な11項目の他、授業形態等によって追加的な項目を加えた。自由記述方式の回答を求める質問についても検討されたが、全学の授業評価には馴染まないこと等から、採用しないこととした。

実際に使用されたアンケート票のイメージを次ページに掲載する。



平成26(2014)年度 学習院大学 授業評価アンケート

このアンケートは、学習院大学の授業を改善し、さらに充実させることを目的に行われます。
回答の内容があなたの成績評価に影響することは一切ありません。正直かつ責任を持った回答をお願いします。 学習院大学

1 この授業の「時間割コード」「授業形態」とあなたの所属する「学科コード」「学年」「性別」を記入・マークしてください。

【注意事項】 正しいマークの例

必要事項を記入の上、マーク欄に正しくマークしてください。
 ・記入・マークには、必ず鉛筆・シャープペンシルを使用してください。
 ・誤りは消しゴムで完全に消してください。
 ・指定以外のところには書き込まないでください。
 ・記入ミス・マークミスがあった場合、その回答は無効となります。
 ・このアンケート用紙を折り曲げたり汚したりしないでください。
 ・所属する「学科コード」とは、本学が付与している学籍番号
 □□-□□□□-□□□□にある□□の3桁の数字です。
 (例) 14-011-9999の場合「011」
 14-095-9999の場合「095」
 ・本学の学籍番号が付与されていない学生(r-Campus生・大学院交換生)は、
 学科コードを「000」、学年を「0」と記入・マークしてください。

【回答の基準】
 5:強くそう思う 4:そう思う 3:どちらとも思えない
 2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない

2 以下の質問項目について、回答を回答欄にマークしてください。

●1～11は「全員」回答してください。

質問項目	回答欄
1 私はこの授業によく出席している ⑤:出席率90%以上 ④:出席率80～89% ③:出席率70～79% ②:出席率60～59% ①:出席率49%以下	⑤ ④ ③ ② ①
2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)	⑤ ④ ③ ② ①
3 この授業のレベルは適切である	⑤ ④ ③ ② ①
4 この授業を進める速さは適切である	⑤ ④ ③ ② ①
5 授業に対する教員の熱意が感じられる	⑤ ④ ③ ② ①
6 教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	⑤ ④ ③ ② ①
7 教員は理解しやすい授業を行っている	⑤ ④ ③ ② ①
8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である	⑤ ④ ③ ② ①
9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした	⑤ ④ ③ ② ①
10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマークしてください)	⑤ ④ ③ ② ① ⑥
11 総合的に見てこの授業は高く評価できる	⑤ ④ ③ ② ①
●12・13は「授業形態」が「講義」「語学」の科目の場合のみ回答してください。	
12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	⑤ ④ ③ ② ①
13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	⑤ ④ ③ ② ①
●14・15は「授業形態」が「演習」「語学」の科目の場合のみ回答してください。	
14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	⑤ ④ ③ ② ①
15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	⑤ ④ ③ ② ①
●16・17は「授業形態」が「語学」の科目の場合のみ回答してください。	
16 1回1回の授業のねらいが明確である	⑤ ④ ③ ② ①
17 教員は授業時間を有効に活用している	⑤ ④ ③ ② ①
●18・19は「開設部門」が「基礎教養科目運営委員会」の科目の場合のみ回答してください。	
18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった	⑤ ④ ③ ② ①
19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ回答)	⑤ ④ ③ ② ①
●20・21は「開設部門」が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答してください。	
20 私は授業に選別したことがない	⑤ ④ ③ ② ①
21 高校で履修した数学科目 ④:数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲを履修した ③:数Ⅰ・数Ⅱのみ履修した ②:数Ⅰのみ履修した ①:いずれにも該当しない(例:留学生)	⑤ ④ ③ ② ①
●22～29は「開設部門」が「スポーツ・健康科学センター」の科目の場合のみ回答してください。	
22 運動量は ⑤:十分であった ④:おおよそ十分であった ③:どちらとも思えない ②:やや不足していた ①:不十分であった	⑤ ④ ③ ② ①
23 体力・健康状態が改善された	⑤ ④ ③ ② ①
24 運動技術が向上した	⑤ ④ ③ ② ①
25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた	⑤ ④ ③ ② ①
26 身体や運動に対する関心が高まった	⑤ ④ ③ ② ①
27 自分の身体の健康、体力の再確認ができた	⑤ ④ ③ ② ①
28 自分の生活習慣を見直す機会となった	⑤ ④ ③ ② ①
29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた	⑤ ④ ③ ② ①

Ⅲ. 実施に関わる全体的な状況と評価

上述の通り、授業評価アンケートは、総履修者数5名以下という例外を除けば、学部生が履修可能なほぼ全科目を対象科目として行われたことになる。対象科目数 2,129、実施科目数 2,087、実施率 98.03%となり、実施率としては非常に高い数値となった。これに対して学生の回答率(=回答者数/総履修者数)は 54.51%にとどまった。回答率が毎年 50%前後となってしまう主要な原因は、学年はじめの履修登録者数を総履修者数とみなしているためである。法学部・経済学部の講義科目では、相当数の学生が履修を中断したり、期末試験を棄権したりするが、その総数を事前に把握するのは困難である。そのため、履修登録者数の多い授業ほど、回答率は低くなる傾向がある。

初回(平成 18(2006)年度)のアンケート実施後、いくつかの問題点が発見された。まず、アンケート実施上の授業形態についての確認が完全ではなく、また実施段階での変更等もあり多少の混乱が生じた。総履修者数5名以下の科目について、アンケートの信頼性への疑問や教員へのフィードバックに対する様々な懸念があらためて指摘された。これらの問題は第2回(平成 19(2007)年度)以降改善された。また、質問項目のうち、「Q3 授業のレベル」、「Q4 授業を進める速さ」を問う項目について、最良の評価が3となる質問形式が5段階評価にそぐわず、結果集計の際にもデータに重みを付ける等多数複雑な処理が必要であった。この問題については、平成 20(2008)年度実施時から他の質問項目同様に最良の評価が5になるように質問形式を変更している。

平成 27(2015)年3月、教員へのフィードバックとして、個々の授業についてのアンケート結果を担当教員に送付した。同年4月には速報版を Web ページに公開し、授業開設部門別、授業形態別に、各設問(主な 11 設問+ α)に対する平均・標準偏差の表、及びそれらをグラフ化した「基礎集計結果」を掲載した。また、「実施概要」及び「授業満足度にみる集計結果」もあわせて公開した。また、これらに加え、部門別、形態別、学年別、総履修者数別の集計をとった「基礎データクロス表」、及びアンケートの間に対する相関係数を部門別・形態別にまとめた「相関係数表」を作成した。さらに、「授業への取り組み例」も、情報を追加・更新する形で今年度も作成した。

「相関係数表」は「基礎集計結果」とともに第2章の各部門の頁末に、「授業への取り組み例」は第3章に、「基礎データクロス表」は第4章に掲載する。また、前回に引き続き、経年変化比較表(5年間)を部門別・形態別に作成し、第2章の各部門の頁末に掲載する。次章における各部門の分析・評価の概要はこれらのデータをもとに行われたものである。以下に Web ページに公開された「実施概要」及び「授業満足度にみる集計結果」を転記する。

1. 実施概要

第9回目の実施となった平成26(2014)年度のアンケートについては、第1学期は7月2日から7月15日まで、第2学期は12月9日から12月22日のそれぞれ2週間に、学部生が履修することのできるほぼ全科目を対象として行われた。具体的には、対象科目数2,129、実施科目数2,087、実施率は98.03%(前年度比-1.29%)となり、実施率は前年度よりやや下がったが、高い数値となっている。また、実施科目における学生の回答率(=回答者数/総履修者数)は54.51%(前年度比+1.8%)となり、前年度より数値が良くなっている。

部門別・形態別の実施率・回答率を以下の図表1に示す。

図表1 アンケート実施率及び実施科目の回答率

部門別		実施率			回答率		
		対象科目数	実施科目数	実施率	総履修者数	回答者数	回答率
計セ	講義	80	80	100.00%	4,504	3,458	76.78%
	合計	80	80	100.00%	4,504	3,458	76.78%
外セ	語学	491	488	99.39%	12,476	9,816	78.68%
	合計	491	488	99.39%	12,476	9,816	78.68%
スポ健	演習	96	96	100.00%	2,057	1,574	76.52%
	合計	96	96	100.00%	2,057	1,574	76.52%
基礎教養	講義	88	88	100.00%	11,377	5,704	50.14%
	演習	1	1	100.00%	54	31	57.41%
	合計	89	89	100.00%	11,431	5,735	50.17%
法学部	講義	153	152	99.35%	27,265	9,691	35.54%
	演習	96	93	96.88%	2,285	1,720	75.27%
	合計	249	245	98.39%	29,550	11,411	38.62%
経済学部	講義	142	139	97.89%	22,245	7,457	33.52%
	演習	113	109	96.46%	1,778	1,516	85.26%
	合計	255	248	97.25%	24,023	8,973	37.35%
文学部	講義	195	192	98.46%	12,294	7,999	65.06%
	演習	364	352	96.70%	8,723	6,662	76.37%
	合計	559	544	97.32%	21,017	14,661	69.76%
理学部	講義	133	132	99.25%	8,199	4,666	56.91%
	演習	54	43	79.63%	2,367	1,645	69.50%
	合計	187	175	93.58%	10,566	6,311	59.73%
教職課程	講義	39	38	97.44%	2,056	1,425	69.31%
	演習	51	51	100.00%	1,800	1,517	84.28%
	合計	90	89	98.89%	3,856	2,942	76.30%
学芸員	講義	19	19	100.00%	857	665	77.60%
	演習	14	14	100.00%	171	142	83.04%
	合計	33	33	100.00%	1,028	807	78.50%
形態別	講義計	849	840	98.94%	88,797	41,065	46.25%
	演習計	789	759	96.20%	19,235	14,807	76.98%
	語学計	491	488	99.39%	12,476	9,816	78.68%
全科目		2129	2087	98.03%	120,508	65,688	54.51%

注1 総履修者数が5名以下の科目はアンケート実施対象外

注2 総履修者数が6名以上の科目でも、当日の回答者が5名以下の科目は含まれていない。

【図表1で使用している用語の定義】

「部門別」:学部やセンターといった授業の開設部門の単位で、10の部門にまとめている。「計算機センター」

「外国語教育研究センター」「スポーツ・健康科学センター」については、それぞれ「計セ」「外セ」「スポ健」という略称を用いている。なお、学部生が履修できる大学院科目については、それぞれ対応する学部を開設部門として集計している。

「形態別」: アンケート実施上の授業形態で、「講義」「演習」「語学」の3種類。

「実施率」: 実施対象となった全科目に対する実施科目数の集計結果。

「回答率」: 実際にアンケートを実施した全科目の総履修者数に対する集計結果。

次に、アンケートを実施した科目のうち、それぞれの総履修者数を10段階にランク分けし、さらに「形態別」に分類した状況をまとめたものが図表2である。前年度とほぼ同様の傾向になっている。

図表2 形態別・総履修者数ランク

			総履修者数ランク					
			25名以下	26～50名	51～100名	101～150名	151～200名	201～250名
形態別	講義	科目数	136	144	292	97	46	27
		%	16.19%	17.14%	34.76%	11.55%	5.48%	3.21%
	演習	科目数	485	220	50	3	1	0
		%	63.90%	28.99%	6.59%	0.40%	0.13%	0.00%
	語学	科目数	243	245	0	0	0	0
		%	49.80%	50.20%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
合計		科目数	864	609	342	100	47	27
		%	41.40%	29.18%	16.39%	4.79%	2.25%	1.29%

			総履修者数ランク				
			251～300名	301～350名	351～400名	401名以上	合計
形態別	講義	科目数	31	32	11	24	840
		%	3.69%	3.81%	1.31%	2.86%	100.00%
	演習	科目数	0	0	0	0	759
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
	語学	科目数	0	0	0	0	488
		%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
合計		科目数	31	32	11	24	2,087
		%	1.49%	1.53%	0.53%	1.15%	100.00%

回答者の種別については図表3のとおり。回答者の約96%が本学の学部生であること、また、学部生に限ると、1年生の回答者数が最も多く、学年が進むにしたがって回答者数が減少していることも前年度と同様の傾向である。

図表3 回答者の種別

	1年	2年	3年	4年	他大生他	無回答	合計
学部生	26,665	18,843	11,740	4,674	36	1,166	63,124
大学院生(博士前期課程)	265	107	19	6	23	10	430
大学院生(博士後期課程)	11	14	15	4	0	2	46
科目等履修生(学部)	43	23	33	29	28	12	168
科目等履修生(大学院)	0	0	0	0	5	8	13
他大学生(大学院生含む)	1	2	5	8	71	3	90
不明	675	374	261	165	25	317	1,817
合計	27,660	19,363	12,073	4,886	188	1,518	65,688

※一部、学生種別と学年との回答の関係としてふさわしくないものもあるが、そのまま掲載している。

2. 授業満足度に見る集計結果

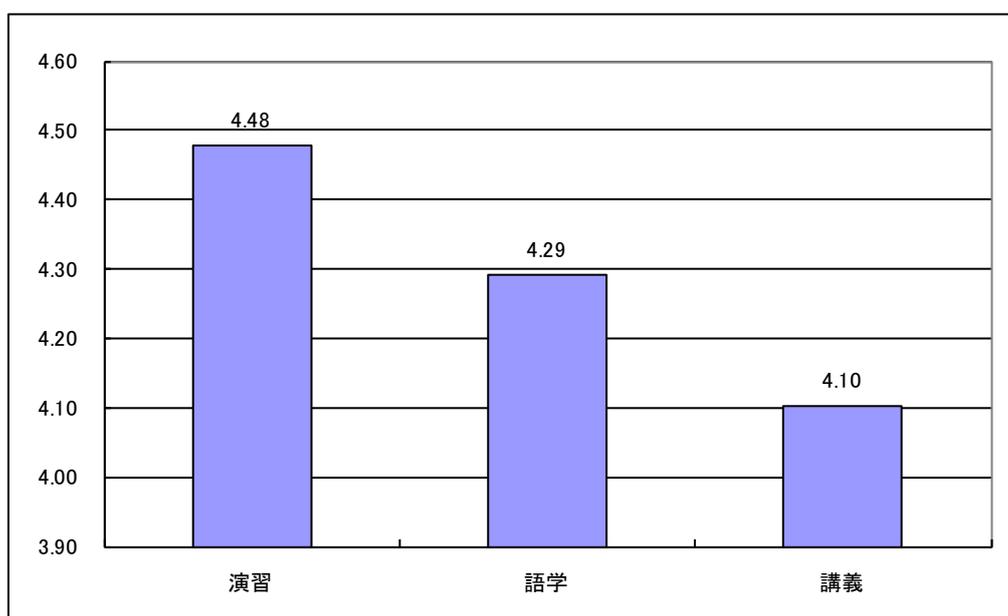
今回のアンケート結果については、全回答を単純に集計する「回答者ベース」と、科目単位で集計した「科目ベース」の2種類の集計を行っている。これは、「回答者ベース」による集計結果だけで分析すると、履修者数の多い科目の影響を強く受けてしまうことがあるためである。

以下では、質問項目11の「総合的に見てこの授業は高く評価できる」という質問に対する回答結果に注目し、授業に対する満足度を「形態別」、「総履修者数ランク別」、質問項目1の回答による「出席率別」、「学部生の学年別」（以下、「学年別」）、という4つの視点から分析してみることにした。

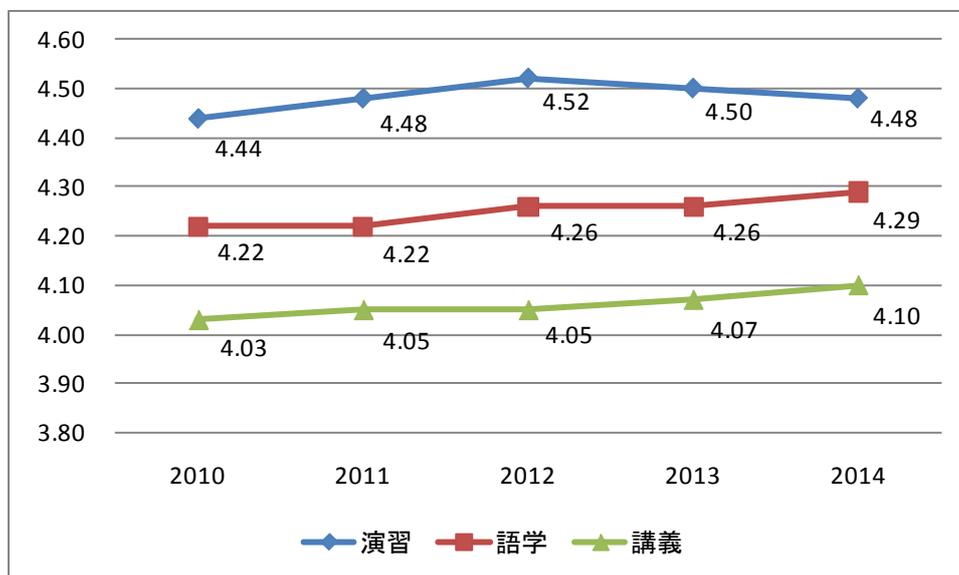
・「形態別」による集計結果

「講義」「演習」「語学」という3種類の形態別に集計した結果が図表4である。前年度の結果と比較してみると、「演習」(−0.02ポイント)、「語学」(+0.03ポイント)、「講義」(+0.03ポイント)ともに昨年度とほぼ同じ数値であった。比較的少人数で教員と学生の距離が近く、学生の授業への参加度が高いと思われる「演習」に対する満足度に比べると、発表・グループワーク等学生の授業への直接参加が少ないと思われる「講義」、初習外国語の授業を含む「語学」に対する満足度がやや低いことが分かる。

図表4-1 「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)



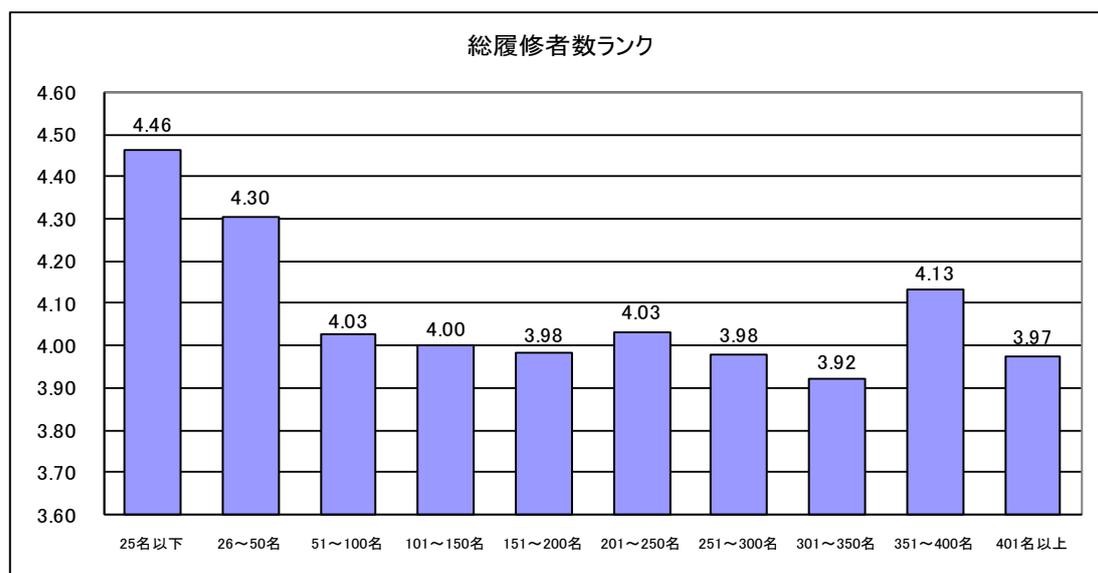
図表 4-2 「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)
(過去5カ年)



・「総履修者数ランク別」による集計結果

「形態別」の集計結果にも関係していることだが、授業の規模によって満足度に差があることも考えられる。このため、アンケート実施科目の総履修者数を10のランクに分けた上で集計した結果が図表5である。全体としては、前年度同様、総履修者数が少ない科目の方が満足度が高い傾向にあるが、履修者数が100名を超える科目についても、平均して4.00前後の数値となっており、高い満足度が示されている。

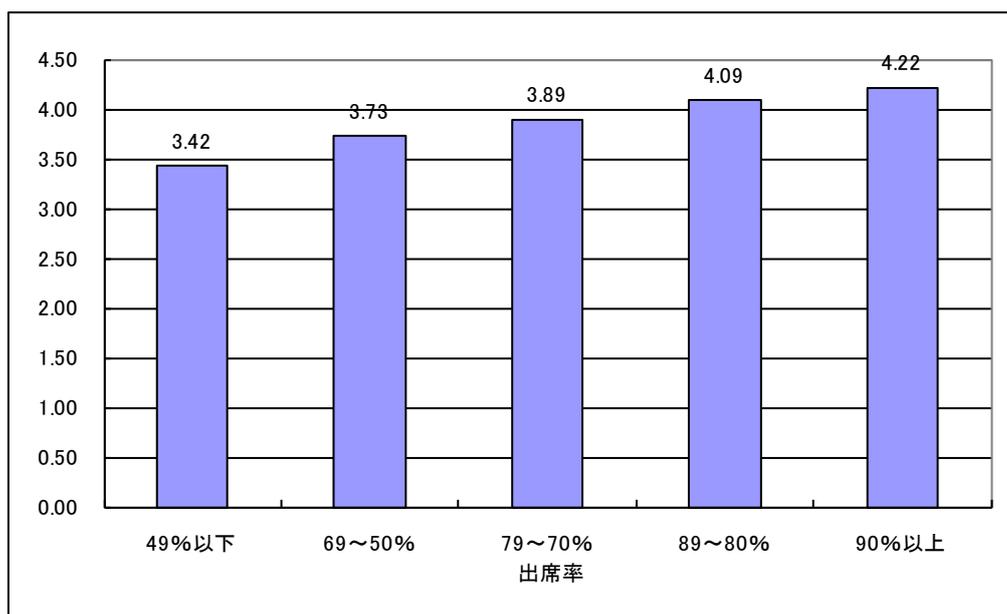
図表5 「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「総履修者数ランク別」集計結果
(科目ベース)



・「出席率別」による集計結果

授業への満足度は、出席率とどのような関係があるのだろうか。その集計結果が図表6である。前年度と比較すると、「49%以下」(-0.02 ポイント)、「69~50%」(+0.02 同ポイント)、「79~70%」(+0.01 ポイント)、「89~80%」(+0.02 ポイント)、「90%以上」(+0.01 ポイント)であった。「出席率が高い授業は、授業に対する満足度も高い」とも言えるであろう。

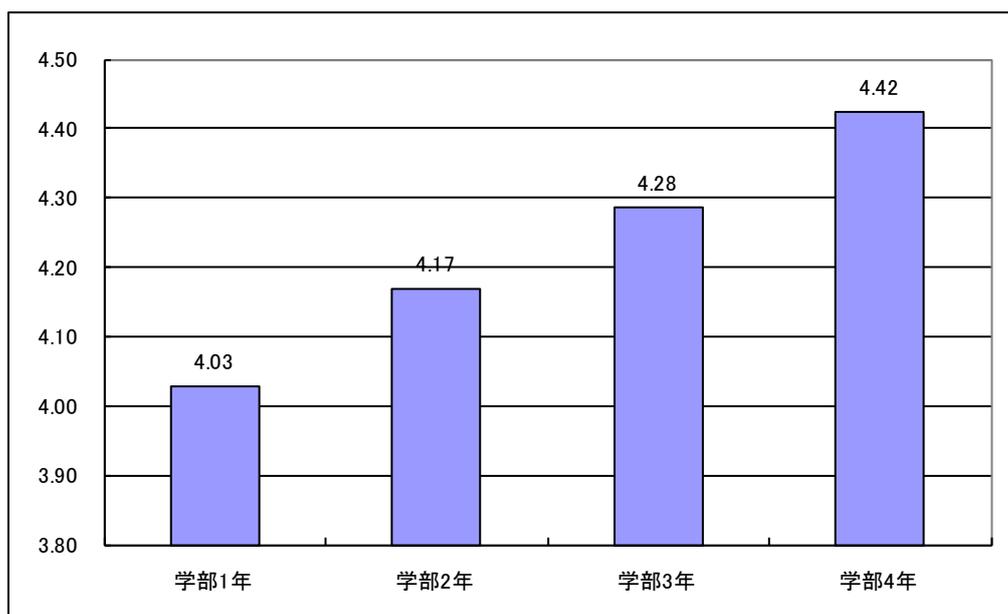
図表6 「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」と「1 出席率」の集計結果(回答者ベース)



・「学年別」による集計結果

学年毎の満足度の差はあるのだろうか。これを確認するために、学部生に限定して「学年別」の分析を行った結果が図表7である。前年度と比較すると、「学部1年」(同ポイント)、「学部2年」(+0.06ポイント)、「学部3年」(-0.03ポイント)、「学部4年」(+0.06ポイント)となった。前年同様、学年が進むにつれて満足度が高くなっていく様子が見える。

図表7 「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「学年別」集計結果(回答者ベース)



3. シラバスと受講科目選択との関係性

平成22年度の授業評価アンケートより「この授業のシラバスは受講に役立った」かどうかを問う設問を追加した。全体的な傾向としては、3人に1人程度の割合でシラバスを読まずに受講していることが明らかになった。必修科目として指定されている授業ほどその傾向が強いようである。

また、シラバスを読んで受講した学生の反応としては、受講に役立っていると評価する傾向がやや強いようだが、「どちらとも言えない」との評価も少なくなかった。

IV. 今後の授業評価、FD活動に向けて

9年目を迎えた授業評価アンケートは、過去8年間のアンケートの経験を踏まえ、極めて順調に実施することができた。FD推進委員会各委員、学長室経営企画課、学生センター教務課、教員、そして学生諸君の協力を心から感謝する。

これまでの授業評価アンケート実施にあたり、FD推進委員会では実施主体の組織化、関係各部の協力体制づくり、さらには教員と学生に対する啓蒙活動等多くの活動に取り組んできた。こうした基礎作業を着実にやってきたため、今回の授業評価アンケートは大きな混乱もなく整然と実施することができたと言えよう。FD推進委員会、経営企画課、教務課の間の連携も順調であった。

このように、授業評価アンケートが順調に実施されつつある一方、FD活動全体としては、将来的な課題もまた無視することはできない。これまで、FD推進委員会の主要な活動が、授業評価アンケートの実施に傾いていたことは否めない。授業評価アンケートは、授業の基礎的な条件を満たしているかどうかを検討するには重要な資料であるが、この授業評価アンケートだけでは捉えきれない、各教員の工夫も多数あると考えられる。このため、できる限り各教員の授業での工夫を共有化するために実施している「授業への取り組み例の収集・整理」を今年度も引き続き報告書に掲載することにした。また、平成27年度より、「授業評価アンケート」の結果を活用した全学的な取組みとして、学生によって高く評価された授業を学内の教職員が見学・聴講する「授業見学・聴講」と、その授業を担当する教員による講演と参加者の意見交換からなる「FD研究会」の導入を決定した。これまで限られた範囲で行われていた創意工夫を全教員にフィードバックすることで、より良い授業作りのための情報を共有化できれば幸いである。

現在、授業評価は教員にも学生にも確実に定着しつつある。その真の意義は、個々の教員の努力により具体的な授業改善に結びついてはじめて理解されるものである。個人の努力を大学全体で共有化でき、より良い授業作りのための改善が継続的に行われるシステムを構築することや、授業評価アンケートの結果についての学生へのフィードバックの検討等がFD活動の次の課題である。

第2章

各部門の分析・評価

この章では、各種集計結果に基づき行われた授業開設各部門の分析・評価の概要を掲載する。

分析に使用する主なデータとして、各質問項目に対する回答の平均・標準偏差を部門別・形態別にまとめた「基礎集計表」、「相関係数表」及び「経年変化比較表」（ともに各部門の頁末に掲載）がある。「相関係数表」は、質問項目に対する回答の方向性の強弱を見ることができるもので、相関係数の絶対値が1に近いほど強い正負の相関を示し、0に近いほど相関が弱いことを示す。また、部門別、形態別、学年別、総履修者数別に集計された「基礎データクロス表」（第4章に掲載）がある。

なお、本文中、各質問項目を Q1、Q2、…、Q29 として引用する（第1章 アンケート票参照）。

※例えば、「語学」科目であるにもかかわらず、「スポ健」科目に対する項目について回答されたといった、指定項目以外の回答については無効とし、それらを除外して集計している。

「授業評価アンケート」結果の経年比較（全学的な傾向について）

授業評価アンケートについて、昨年度に引き続き、部門別・形態別の「経年変化比較表」を作成し、5年間の数値の変化を確認した。

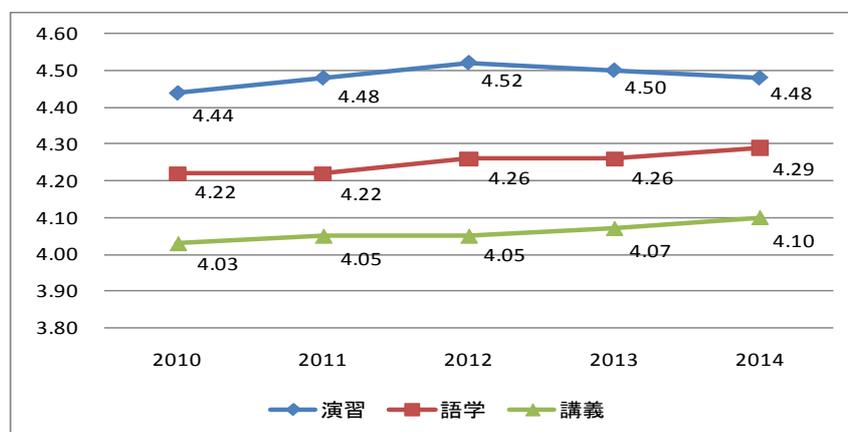
「問1 私はこの授業によく出席している」については、部門・形態によって多少の差はあるものの、昨年を引き続き全体的に高い数値を示している。

「科目ベース」の部門別・形態別平均で見た場合、「問2 私は授業に意欲的に取り組んでいる」、「問5 授業に対する教員の熱意が感じられる」、「問9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」の回答においては、この5年間で順調に数値が高まってきており、学生と教員との信頼関係がより良好な状態になり、学生の主体的な学びが確立されてきていると推定できる。また、特に4学部の「演習」においては、この3つの回答数値は上昇傾向にあり、教員の授業に対する熱意と学生の授業への意欲の高さが、密度の濃い学習を生み出していることも推定できる。

「問10 この授業のシラバスは受講の役立った」と「問3 この授業のレベルは適切である」の回答においても、ほとんどの部門で数値改善の傾向が見られ、シラバスが授業内容を確認・把握する重要な判断基準として定着してきており、学生はシラバスを確認した上で授業を選択し、その授業のレベルに満足するという関係が成り立っている。一方で、シラバスを確認せずに履修登録を行う学生も少なからず存在することはわかっており、こうした学生に対してシラバスを読むように促す仕組み作りが必要である。

以下の図表4-2「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果（科目ベース）に見られるように、「演習」、「語学」、「講義」とも、学生の満足度は年々上昇してきている。「演習」、「語学」の満足度は、昨年を引き続き高い数値を保ち、これまで満足度の数値が比較的低かった「講義」についても、昨年から0.02ポイント数値が上昇し、過去最高を記録している。しかしながら、「演習」、「語学」、「講義」ともに数値の上昇は鈍化傾向にあり、今後さらに学生満足度を高めていくためには、FD活動の抜本的な改善策の検討や、これまでと違う視点・角度からの授業改善の検討が必要になるであろう。

図表 4-2 「11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)



【部門別・形態別比較】（対象期間：平成22年度～平成26年度）

※比較対象期間は、「全国各庁がある期間番号1～11とする。」

	平成26(2014)年度						平成25(2013)年度						平成24(2012)年度						平成23(2011)年度						平成22(2010)年度					
	実施率		回答者へ入		科目へ入		実施率		回答者へ入		科目へ入		実施率		回答者へ入		科目へ入		実施率		回答者へ入		科目へ入		実施率		回答者へ入		科目へ入	
	実地率	回答率	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差	実地率	回答率	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差	実地率	回答率	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差	実地率	回答率	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差	実地率	回答率	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差
計七	100.00%	76.78%	3.85	1.056	3.86	0.473	98.91%	75.14%	3.88	1.075	3.81	0.536	100.00%	73.71%	3.74	1.117	3.80	0.550	100.00%	72.50%	3.68	1.124	3.71	0.520	100.00%	72.50%	3.68	1.124	3.71	0.520
外七	99.3%	76.68%	4.24	0.881	4.26	0.408	100.00%	76.32%	4.22	0.879	4.23	0.403	98.97%	76.40%	4.18	0.909	4.20	0.437	99.79%	76.25%	4.16	0.914	4.18	0.440	100.00%	71.18%	4.51	0.771	4.55	0.354
不妊健	100.00%	76.52%	4.52	0.737	4.55	0.319	100.00%	75.83%	4.55	0.722	4.57	0.311	100.00%	71.38%	4.50	0.766	4.55	0.345	100.00%	71.18%	4.51	0.771	4.55	0.354	100.00%	71.18%	4.51	0.771	4.55	0.354
基礎教養	100.00%	50.14%	4.09	0.908	4.12	0.422	100.00%	48.84%	4.12	0.912	4.13	0.411	98.77%	50.09%	4.09	0.822	4.10	0.397	100.00%	44.72%	4.06	0.930	4.09	0.405	100.00%	41.65%	4.10	0.839	4.11	0.421
講習	100.00%	57.41%	4.01	0.892	4.01	-	100.00%	42.19%	3.89	1.012	3.89	-	100.00%	54.22%	3.89	0.950	3.89	-	100.00%	54.65%	3.78	1.059	3.78	-	100.00%	58.00%	4.13	0.957	4.13	-
計	100.00%	50.17%	4.09	0.899	4.11	0.420	100.00%	48.90%	4.11	0.912	4.13	0.410	98.78%	50.12%	4.09	0.833	4.10	0.397	100.00%	44.79%	4.06	0.931	4.09	0.407	100.00%	41.72%	4.10	0.939	4.11	0.419
法務部	99.35%	35.54%	3.98	0.989	4.05	0.438	98.28%	31.17%	3.96	1.002	4.04	0.452	98.29%	29.54%	3.93	1.006	4.03	0.413	99.33%	31.31%	3.94	1.019	3.98	0.492	100.00%	33.88%	3.93	1.030	3.99	0.501
講習	96.85%	75.27%	4.38	0.839	4.45	0.385	100.00%	71.32%	4.48	0.757	4.51	0.352	96.30%	70.93%	4.48	0.753	4.50	0.379	100.00%	71.08%	4.38	0.882	4.50	0.409	99.04%	75.15%	4.28	0.912	4.37	0.474
計	98.39%	38.62%	4.04	0.979	4.20	0.460	99.59%	34.44%	4.05	0.985	4.24	0.473	97.99%	32.61%	4.02	0.990	4.23	0.460	99.80%	34.21%	4.01	1.008	4.19	0.524	99.80%	36.76%	3.98	1.022	4.15	0.625
経済学部	97.98%	33.52%	3.97	1.000	4.06	0.489	99.26%	30.98%	3.97	1.036	4.02	0.485	97.19%	32.76%	3.96	1.044	4.09	0.488	96.73%	32.99%	3.96	1.049	4.12	0.505	98.73%	29.25%	3.94	1.022	4.10	0.493
講習	96.46%	85.26%	4.56	0.710	4.55	0.368	96.38%	82.77%	4.57	0.694	4.56	0.388	82.83%	82.83%	4.58	0.683	4.57	0.358	96.92%	83.14%	4.56	0.708	4.56	0.362	95.87%	73.09%	4.49	0.759	4.51	0.389
計	97.25%	37.35%	4.07	1.007	4.27	0.503	97.98%	34.34%	4.07	1.012	4.26	0.509	95.37%	36.05%	4.07	1.022	4.29	0.498	96.64%	36.75%	4.06	1.024	4.31	0.499	97.49%	33.23%	4.05	1.000	4.27	0.496
文字部	98.46%	65.06%	4.14	0.911	4.21	0.431	99.45%	62.44%	4.09	0.932	4.19	0.427	98.15%	60.32%	4.06	0.947	4.15	0.450	98.20%	60.80%	4.08	0.925	4.15	0.413	98.89%	55.41%	4.05	0.951	4.13	0.439
講習	96.70%	76.37%	4.36	0.796	4.39	0.394	98.80%	76.45%	4.36	0.800	4.38	0.379	96.98%	76.95%	4.37	0.802	4.40	0.388	98.48%	77.88%	4.34	0.814	4.37	0.378	98.18%	76.19%	4.31	0.825	4.33	0.400
計	97.2%	69.76%	4.24	0.868	4.32	0.398	99.03%	67.97%	4.21	0.886	4.31	0.407	97.35%	67.00%	4.20	0.866	4.32	0.415	98.38%	67.32%	4.20	0.887	4.29	0.402	98.34%	63.99%	4.18	0.901	4.27	0.423
講習	99.25%	56.91%	3.98	1.017	4.02	0.482	100.00%	59.12%	3.93	1.049	3.94	0.517	96.52%	54.60%	3.87	1.058	3.91	0.556	97.81%	54.53%	3.82	1.080	3.89	0.547	100.00%	52.34%	3.79	1.088	3.84	0.528
計	79.93%	69.50%	4.16	0.966	4.10	0.512	97.87%	72.92%	4.24	0.919	4.20	0.455	95.24%	65.82%	4.16	0.921	4.11	0.492	97.62%	64.75%	4.02	1.002	3.98	0.470	100.00%	55.30%	4.02	1.006	3.96	0.467
教職課程	93.36%	59.73%	4.03	1.007	4.04	0.490	99.43%	62.21%	4.01	1.025	4.01	0.513	97.74%	56.99%	3.94	1.022	3.96	0.540	97.77%	56.70%	3.87	1.065	3.91	0.531	100.00%	52.99%	3.84	1.073	3.87	0.522
講習	97.44%	69.31%	4.10	0.934	4.22	0.410	100.00%	62.33%	4.16	0.924	4.27	0.406	100.00%	67.42%	4.20	0.870	4.21	0.349	100.00%	65.88%	4.13	0.913	4.19	0.380	100.00%	64.17%	4.14	0.919	4.14	0.363
計	100.00%	84.28%	4.31	0.919	4.43	0.375	98.15%	84.09%	4.40	0.846	4.42	0.346	100.00%	80.84%	4.49	0.770	4.51	0.309	100.00%	80.56%	4.42	0.821	4.44	0.349	100.00%	78.94%	4.31	0.919	4.34	0.399
講習	96.89%	76.30%	4.21	0.932	4.34	0.404	98.88%	73.36%	4.30	0.888	4.36	0.378	100.00%	74.00%	4.36	0.830	4.40	0.354	100.00%	72.91%	4.28	0.877	4.35	0.382	100.00%	72.08%	4.24	0.923	4.27	0.398
計	100.00%	77.60%	4.20	0.815	4.21	0.290	100.00%	77.39%	4.18	0.828	4.21	0.306	100.00%	74.21%	4.09	0.861	4.12	0.341	100.00%	70.31%	4.15	0.906	4.17	0.416	100.00%	68.26%	4.25	0.842	4.23	0.393
講習	100.00%	83.04%	4.67	0.604	4.67	0.263	100.00%	84.25%	4.71	0.565	4.69	0.309	90.00%	83.84%	4.62	0.597	4.62	0.277	100.00%	82.76%	4.59	0.679	4.57	0.355	100.00%	83.02%	4.61	0.641	4.61	0.311
計	100.00%	78.50%	4.28	0.803	4.41	0.380	100.00%	78.16%	4.25	0.818	4.39	0.382	96.15%	75.00%	4.14	0.855	4.30	0.395	100.00%	72.47%	4.24	0.863	4.38	0.431	100.00%	72.23%	4.34	0.812	4.46	0.387
合計	99.03%	54.51%	4.13	0.942	4.25	0.449	99.32%	52.71%	4.13	0.952	4.24	0.457	98.04%	52.12%	4.11	0.982	4.24	0.464	98.68%	51.82%	4.09	0.976	4.21	0.462	99.16%	50.08%	4.07	0.983	4.19	0.469

I. 法 学 部

1. 集計データからわかること

法学部の今年度のアンケート結果には、過去 4 年間の傾向から大きな変化は見られなかった。総合的な満足度（質問 11）の平均値は、講義科目が 4.02 / 4.11（スラッシュの前後はそれぞれ、学生回答単純平均、部門別形態別平均。以下同じ）、演習科目が 4.43 / 4.53 であり、平成 25 年度ないしそれ以前と比べて、ほとんど変化がない。個別の項目についても、授業のレベルの適切さ（質問 3）の平均値は講義科目が 3.89 / 3.93、演習科目が 4.19 / 4.25、授業の進度の適切さ（質問 4）の平均値は講義科目が 3.91 / 3.98、演習科目が 4.30 / 4.36、教員の熱意（質問 5）の平均値は講義科目が 4.14 / 4.23、演習科目が 4.45 / 4.52、理解しやすさ（質問 7）の平均値は講義科目が 3.93 / 4.03、演習科目が 4.38 / 4.47、そして教員の話し方の適切さ（質問 8）の平均値は講義科目が 3.94 / 4.05、演習科目が 4.44 / 4.52 であり、過去数年とほとんど変わらない。いずれも標準偏差の大きさを考えれば、過去の値との違いは誤差の範囲内である。

「どちらとも言えない (3)」という回答が肯定的評価と否定的評価の中間値を示し、これを平均値が大きく上回るほど肯定的な評価が多かったと考えるならば、すべての項目で平均値が安定的に 3 を大きく上回っていることは評価できるであろう。また、全体的な傾向として演習科目の方がおしなべて評価が高いことは、演習形式（かつ、法学部の場合は講義との比較においてかなり少人数の授業）のほうが、教員が授業の質を高めやすいだけでなく、学生の満足度が増す可能性があることを示唆している。法学部の多くの講義形式の授業では出欠を取らないことや、総履修者数に対するアンケート回答率（講義 35.54%、演習 75.27%）の差を考えれば、そもそも講義形式の授業のアンケート結果には履修者全体平均より意欲的で授業を肯定的に評価している学生が過剰代表されている可能性が高いので、演習と講義に対する評価の差は実際にはさらに大きいと考えられる。法学部では演習への参加が義務化されていないため、演習を履修する者としめない者との間で授業をめぐる満足度に大きな差が生じている可能性がある。

次に、質問項目相互間の相関関係から読み取れることを考察する。一目瞭然なのは、学生が授業によく出席していること（質問 1）やシラバスが受講に役立つこと（質問 10）が、およそすべての質問項目と非常に低い相関しかもたないことである。ただし、前者（質問 1）については、講義科目の場合、よく出席している学生しかそもそもアンケートに答えていないという選択バイアスが推測されるし、出席が重視される演習には多くの学生がよく出席しているであろうから回答者のなかでバラツキが少ないことも推測される。シラバスについては、最初の授業選択においてはある程度参考になったとしても、その後履修を継続するか、授業をどう受け止めるかにはあまり影響していない様子がうかがえる。

それ以外では、授業レベル（質問 3）、授業を進める速さ（質問 4）、教員の熱意（質問 5）、

教室内環境（質問 6）、授業の理解しやすさ（質問 7）、教員の話し方（質問 8）、知的好奇心への刺激（質問 9）等が相互に、また総合的評価（質問 11）とも一貫して高い相関を見せている。質問間の繋がりを考えればこれはある意味当然のことであるが、学生が授業に意欲的に取り組んでいること（質問 2）とその他の質問項目の相関が比較的弱い点は興味深い。質問項目は意欲的態度が予習や復習を含むものであることを示唆しており、データは多くの学生が必ずしも予習・復習を要求されるような重厚な授業内容を高く評価していないことも想像させる。（こういった点は、現行の授業アンケートに基づいて授業の質を多面的に評価することの限界を示すものであろう。）

なお、講義における板書やスライド（質問 12）、教材（質問 13）の適切さは、他の質問項目との相関において必ずしも一貫した高い数値を見せていないが、総合評価（質問 11）とは高い相関がある。授業速度など様々な授業中の条件が不利に働いている学生も、こうした視覚的補助や活字媒体と組み合わせることで授業をよりよく理解している様子が想像される。

2. 今後の授業改善に向けて

学生の満足度を高めていくためには、授業の手法として、理解しやすさ、適切なレベル・進度・話し方等を改善していくことが重要であり、学生が理解する上で補助となる板書・スライド・教材も軽視できないことは当然だが、知的好奇心を刺激されることが授業への高い総合評価に繋がっているという授業の内容面に関するデータも教員は今後の取り組みにおいて重視すべきであろう。

また、演習の方が学生の満足度が高いという一般的なパターンから考えれば、演習を履修したいと思う学生がみな履修できる仕組みになっているか、学生が求めるような演習が十分に提供されているか等、検証する必要もありそうである。同時に、演習が充実した学習経験に繋がる貴重な場であることをより多くの学生に伝え、積極的な履修を促す工夫も必要ではないかと思われる。

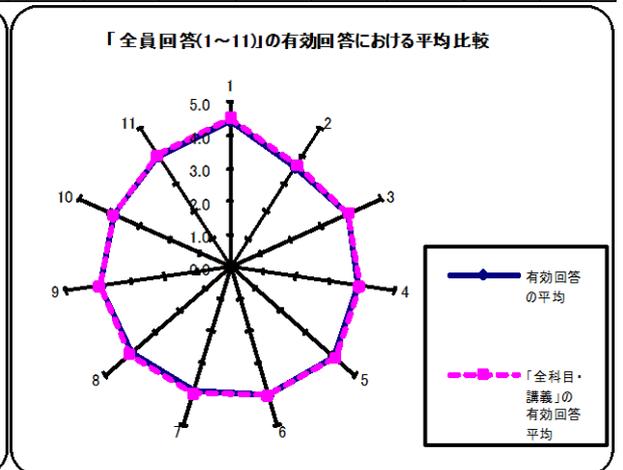
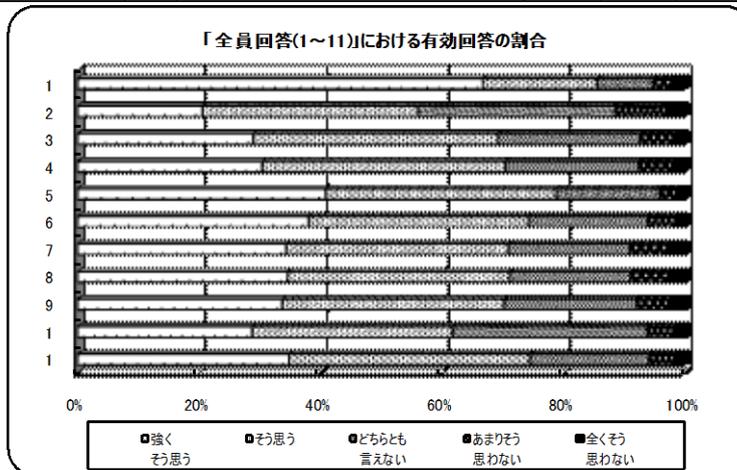
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 法学部

形態名 講義

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,691	27,265	35.54%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース				
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	6,444	1,819	885	290	221	32	9,691	4.45	0.941	4.41	0.303
			66.49%	18.77%	9.13%	2.99%	2.28%	0.33%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,989	3,420	3,124	807	312	39	9,691	3.62	1.005	3.68	0.405
			20.52%	35.29%	32.24%	8.33%	3.22%	0.40%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	2,787	3,885	2,252	533	188	46	9,691	3.89	0.952	3.93	0.408
			28.76%	40.09%	23.24%	5.50%	1.94%	0.47%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,936	3,859	2,105	551	197	43	9,691	3.91	0.963	3.98	0.391
			30.30%	39.82%	21.72%	5.69%	2.03%	0.44%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,944	3,663	1,637	269	135	43	9,691	4.14	0.892	4.23	0.366
			40.70%	37.80%	16.89%	2.78%	1.39%	0.44%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,670	3,491	1,889	424	170	47	9,691	4.04	0.953	4.17	0.366
		37.87%	36.02%	19.49%	4.38%	1.75%	0.48%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	3,312	3,530	1,924	591	286	48	9,691	3.93	1.025	4.03	0.488	
		34.18%	36.43%	19.85%	6.10%	2.95%	0.50%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	3,329	3,526	1,911	604	264	57	9,691	3.94	1.019	4.05	0.449	
		34.35%	36.38%	19.72%	6.23%	2.72%	0.59%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3,239	3,508	2,089	514	263	78	9,691	3.93	1.005	4.06	0.415	
		33.42%	36.20%	21.56%	5.30%	2.71%	0.80%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 28.17%)	1,977	2,269	2,204	290	140	81	9,691	3.82	0.963	3.91	0.343	
		20.40%	23.41%	22.74%	2.99%	1.44%	0.84%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3,337	3,803	1,870	400	173	108	9,691	4.02	0.934	4.11	0.429	
		34.43%	39.24%	19.30%	4.13%	1.79%	1.11%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,790	3,238	2,184	755	309	415	9,691	3.80	1.060	3.91	0.463
			28.79%	33.41%	22.54%	7.79%	3.19%	4.28%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3,119	3,303	2,111	494	218	446	9,691	3.93	0.994	4.04	0.394
			32.18%	34.08%	21.78%	5.10%	2.25%	4.60%	100.00%				



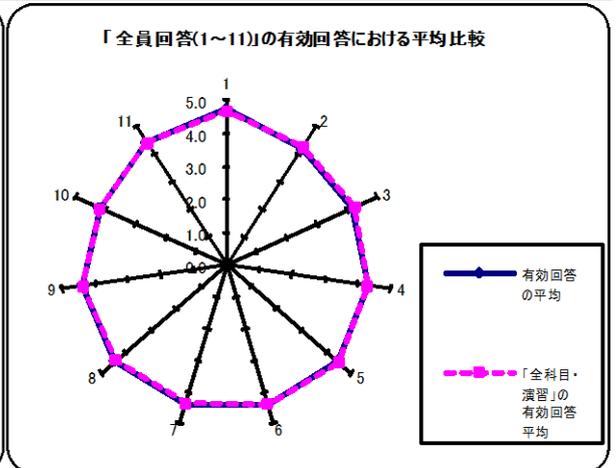
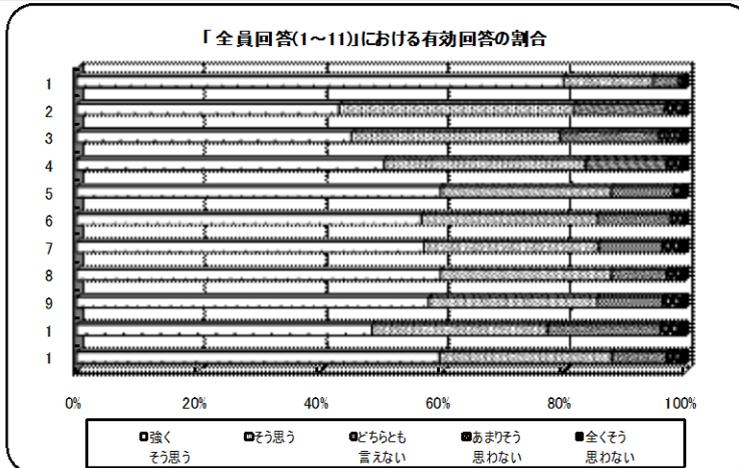
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 法学部

形態名 演習

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,720	2,285	75.27%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,373	251	74	13	6	3	1,720	4.73	0.609	4.71	0.236
			79.83%	14.59%	4.30%	0.76%	0.35%	0.17%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	740	661	257	49	10	3	1,720	4.21	0.840	4.30	0.349
			43.02%	38.43%	14.94%	2.85%	0.58%	0.17%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	774	588	277	58	18	5	1,720	4.19	0.898	4.25	0.421
			45.00%	34.19%	16.10%	3.37%	1.05%	0.29%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	866	568	227	41	13	5	1,720	4.30	0.843	4.36	0.380
			50.35%	33.02%	13.20%	2.38%	0.76%	0.29%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,027	481	174	22	14	2	1,720	4.45	0.790	4.52	0.331
			59.71%	27.97%	10.12%	1.28%	0.81%	0.12%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	973	496	206	33	9	3	1,720	4.39	0.811	4.49	0.327
		56.57%	28.84%	11.98%	1.92%	0.52%	0.17%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	979	492	180	46	19	4	1,720	4.38	0.860	4.47	0.410	
		56.92%	28.60%	10.47%	2.67%	1.10%	0.23%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	1,026	482	155	39	15	3	1,720	4.44	0.817	4.52	0.369	
		59.65%	28.02%	9.01%	2.27%	0.87%	0.17%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	990	473	184	49	16	8	1,720	4.39	0.858	4.50	0.360	
		57.56%	27.50%	10.70%	2.85%	0.93%	0.47%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 24.59%)	627	372	238	37	17	6	1,720	4.20	0.928	4.26	0.398	
		36.45%	21.63%	13.84%	2.15%	0.99%	0.35%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,011	481	150	37	17	24	1,720	4.43	0.821	4.53	0.376	
		58.78%	27.97%	8.72%	2.15%	0.99%	1.40%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	911	457	160	29	11	152	1,720	4.42	0.802	4.50	0.333
			52.97%	26.57%	9.30%	1.69%	0.64%	8.84%	100.00%				
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	868	455	174	46	21	156	1,720	4.34	0.887	4.44	0.401	
		50.47%	26.45%	10.12%	2.67%	1.22%	9.07%	100.00%					



相関係数表 部門名 法学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.393(**)	1											
Q3	.192(**)	.561(**)	1										
Q4	.162(**)	.492(**)	.758(**)	1									
Q5	.170(**)	.456(**)	.569(**)	.605(**)	1								
Q6	.153(**)	.434(**)	.510(**)	.550(**)	.637(**)	1							
Q7	.138(**)	.485(**)	.702(**)	.708(**)	.665(**)	.617(**)	1						
Q8	.116(**)	.432(**)	.626(**)	.693(**)	.612(**)	.578(**)	.769(**)	1					
Q9	.175(**)	.553(**)	.629(**)	.601(**)	.618(**)	.558(**)	.681(**)	.631(**)	1				
Q10	.080(**)	.338(**)	.317(**)	.305(**)	.284(**)	.267(**)	.317(**)	.296(**)	.367(**)	1			
Q11	.186(**)	.547(**)	.699(**)	.695(**)	.702(**)	.629(**)	.792(**)	.717(**)	.740(**)	.344(**)	1		
Q12	.118(**)	.424(**)	.556(**)	.584(**)	.545(**)	.504(**)	.656(**)	.607(**)	.566(**)	.297(**)	.654(**)	1	
Q13	.143(**)	.426(**)	.588(**)	.592(**)	.565(**)	.505(**)	.646(**)	.583(**)	.575(**)	.317(**)	.663(**)	.718(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 法学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.229(**)	1											
Q3	.144(**)	.614(**)	1										
Q4	.122(**)	.550(**)	.771(**)	1									
Q5	.104(**)	.523(**)	.596(**)	.641(**)	1								
Q6	.087(**)	.513(**)	.576(**)	.633(**)	.694(**)	1							
Q7	.073(**)	.533(**)	.688(**)	.693(**)	.709(**)	.712(**)	1						
Q8	.090(**)	.514(**)	.626(**)	.655(**)	.678(**)	.663(**)	.800(**)	1					
Q9	.072(**)	.570(**)	.617(**)	.605(**)	.612(**)	.609(**)	.696(**)	.698(**)	1				
Q10	.038	.277(**)	.352(**)	.332(**)	.286(**)	.289(**)	.315(**)	.316(**)	.326(**)	1			
Q11	.102(**)	.575(**)	.670(**)	.663(**)	.733(**)	.682(**)	.806(**)	.772(**)	.761(**)	.308(**)	1		
Q14	.069(**)	.490(**)	.507(**)	.542(**)	.587(**)	.574(**)	.582(**)	.575(**)	.555(**)	.251(**)	.626(**)	1	
Q15	.045	.500(**)	.576(**)	.612(**)	.642(**)	.622(**)	.671(**)	.666(**)	.611(**)	.330(**)	.704(**)	.656(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立つ(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 法学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.45	0.941	4.41	0.303	4.46	0.945	4.43	0.298	4.41	0.998	4.38	0.284	4.54	0.893	4.51	0.278	4.52	0.920	4.51	0.284
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.62	1.005	3.68	0.405	3.61	1.004	3.67	0.386	3.52	1.032	3.64	0.370	3.56	1.035	3.61	0.451	3.55	1.060	3.61	0.445
	3	この授業のレベルは適切である	3.89	0.952	3.93	0.408	3.87	0.969	3.91	0.441	3.82	0.956	3.90	0.344	3.83	0.986	3.82	0.444	3.80	0.999	3.82	0.484
	4	この授業を進める速さは適切である	3.91	0.963	3.98	0.391	3.89	0.987	3.98	0.417	3.82	1.009	3.94	0.364	3.84	1.010	3.89	0.451	3.81	1.030	3.89	0.449
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.14	0.892	4.23	0.366	4.14	0.899	4.22	0.366	4.16	0.891	4.24	0.336	4.14	0.899	4.19	0.387	4.14	0.917	4.21	0.407
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.04	0.953	4.17	0.366	4.03	0.956	4.15	0.367	4.00	0.972	4.15	0.371	4.00	0.973	4.11	0.390	4.02	0.969	4.12	0.370
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.93	1.025	4.03	0.488	3.92	1.042	4.00	0.500	3.89	1.015	4.02	0.428	3.89	1.056	3.91	0.537	3.89	1.056	3.93	0.550
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.94	1.019	4.05	0.449	3.92	1.049	4.03	0.465	3.90	1.040	4.02	0.443	3.86	1.076	3.91	0.518	3.87	1.071	3.94	0.523
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.93	1.005	4.06	0.415	3.93	0.993	4.04	0.399	3.94	0.990	4.07	0.352	3.90	1.007	3.95	0.429	3.90	1.009	4.00	0.455
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	3.82	0.963	3.91	0.343	3.75	0.993	3.83	0.388	3.77	0.966	3.86	0.310	3.73	0.995	3.77	0.379	3.66	1.002	3.75	0.371
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.02	0.934	4.11	0.429	3.99	0.944	4.08	0.444	3.97	0.926	4.08	0.372	3.99	0.953	4.01	0.476	3.96	0.964	4.02	0.483
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.80	1.060	3.91	0.463	3.75	1.115	3.88	0.510	3.66	1.112	3.79	0.436	3.70	1.135	3.76	0.558	3.68	1.126	3.78	0.510
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	3.93	0.994	4.04	0.394	3.92	1.007	4.03	0.406	3.87	1.003	4.01	0.385	3.91	1.000	3.98	0.415	3.86	1.013	3.95	0.409

部門名 法学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.73	0.608	4.71	0.236	4.70	0.646	4.65	0.306	4.70	0.653	4.67	0.288	4.76	0.592	4.73	0.216	4.74	0.617	4.74	0.267
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.21	0.840	4.30	0.349	4.31	0.811	4.35	0.343	4.31	0.774	4.35	0.299	4.21	0.845	4.33	0.382	4.11	0.896	4.22	0.402
	3	この授業のレベルは適切である	4.19	0.898	4.25	0.421	4.30	0.823	4.34	0.346	4.35	0.788	4.36	0.358	4.18	0.929	4.31	0.426	4.02	0.978	4.12	0.489
	4	この授業を進める速さは適切である	4.30	0.843	4.36	0.380	4.42	0.770	4.46	0.344	4.41	0.765	4.42	0.349	4.30	0.866	4.42	0.400	4.18	0.916	4.25	0.478
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.45	0.790	4.52	0.331	4.57	0.668	4.60	0.286	4.55	0.702	4.57	0.346	4.46	0.807	4.60	0.365	4.37	0.864	4.49	0.404
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.39	0.811	4.49	0.327	4.51	0.714	4.55	0.298	4.51	0.723	4.55	0.318	4.38	0.880	4.51	0.398	4.29	0.910	4.42	0.430
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.38	0.860	4.47	0.410	4.51	0.751	4.56	0.351	4.51	0.740	4.55	0.381	4.40	0.847	4.54	0.383	4.27	0.928	4.39	0.478
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.44	0.817	4.52	0.369	4.56	0.695	4.60	0.289	4.50	0.759	4.54	0.381	4.42	0.816	4.55	0.363	4.33	0.905	4.43	0.474
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.39	0.858	4.50	0.360	4.53	0.744	4.60	0.350	4.53	0.735	4.57	0.356	4.40	0.858	4.56	0.382	4.29	0.914	4.41	0.448
	10	この授業のシラバスは受講に役立った	4.20	0.928	4.26	0.398	4.25	0.903	4.27	0.376	4.29	0.868	4.27	0.489	4.17	0.947	4.22	0.465	4.05	1.014	4.08	0.481
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.43	0.821	4.53	0.376	4.57	0.685	4.61	0.295	4.56	0.696	4.58	0.352	4.45	0.807	4.59	0.375	4.33	0.856	4.45	0.437
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が発表に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.42	0.802	4.50	0.333	4.51	0.770	4.52	0.408	4.46	0.829	4.53	0.387	4.38	0.860	4.47	0.423	4.29	0.885	4.40	0.419
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.34	0.887	4.44	0.401	4.46	0.796	4.48	0.388	4.44	0.810	4.48	0.371	4.34	0.863	4.44	0.420	4.24	0.923	4.34	0.443

Ⅱ. 経済学部

1. 集計データからわかること

A. 講義

経済学部の講義に関しては、評価の各項目の平均値が過去4年間と同様に3.0（どちらとも言えない）を大きく上回っていることから学生の満足度が高いと考えられる。

昨年度の数値または2010-2013年度の過去4年間の平均値と比較した結果、大きな変化はないとわかった。詳細は以下の表のとおりである。

経年変化（講義の部、4年平均とは2010～2013年度の平均）

質問	2014年度評価	2014年度-2013年度	2014年度-4年平均
Q1	4.43	(0.04)	(0.02)
Q2	3.63	(0.01)	(0.01)
Q3	3.84	0.01	0.02
Q4	3.88	0.02	0.03
Q5	4.16	0.00	(0.00)
Q6	4.06	0.02	0.03
Q7	3.94	0.01	0.00
Q8	4.02	(0.01)	0.02
Q9	3.86	0.02	0.01
Q10	3.84	0.00	0.03
Q11	3.99	0.01	(0.00)
Q12	3.97	0.02	0.04
Q13	3.98	(0.01)	0.00
Q20	3.55	(0.11)	(0.04)

相関係数を用いて評価項目間の関係を分析した結果、次の項目の間に強い関係があることが分かった（いずれも相関係数が0.7以上）

- Q3（授業レベル）とQ4（速さ）とQ7（理解しやすさ）
- Q7（理解しやすさ）とQ8（話し方）とQ11（総合評価）
- Q9（知的好奇心）とQ11（総合評価）
- Q12（板書）とQ13（教材）

B. 演習

経済学部の演習に関しては、評価の各項目の平均値が4.0（そう思う）を大きく上回っていることから学生の満足度が高いと考えられる。従来通りの結果ではあるが、講義と比べて少人数で行われる演習の方は満足度が高い。

昨年度の数値または2010-2013年度の過去4年間の平均値と比較した結果、大きな変化はないとわかった。詳細は以下の表のとおりである。

経年変化（演習の部、4年平均とは2010～2013年度の平均）

質問	2014年度評価	2014年度-2013年度	2014年度-4年平均
Q1	4.81	(0.03)	(0.00)
Q2	4.46	(0.04)	(0.01)
Q3	4.45	0.00	0.03
Q4	4.48	(0.02)	0.00
Q5	4.61	0.02	0.01
Q6	4.59	0.00	0.00
Q7	4.57	0.00	0.01
Q8	4.61	(0.02)	0.01
Q9	4.56	(0.01)	0.01
Q10	4.33	0.01	0.04
Q11	4.60	(0.00)	0.00
Q14	4.57	0.02	0.03
Q15	4.55	0.01	0.01
Q20	4.11	(0.07)	0.03

相関係数を用いて評価項目間の関係を分析した結果、次の項目の間に強い関係があることが分かった（いずれも相関係数が0.7以上）

- Q3（授業レベル）とQ4（速さ）
- Q7（理解しやすさ）とQ8（話し方）とQ11（総合評価）
- Q9（知的好奇心）とQ11（総合評価）

2. 今後の授業改善に向けて

経済学部授業改善に向けて、学部の専任教員及び非常勤講師に対し全学授業改善プログラムへの参加を促進している。具体的には、評価が高い授業の見学会または全学のFD研究会を学部内で通知し出席を促している。

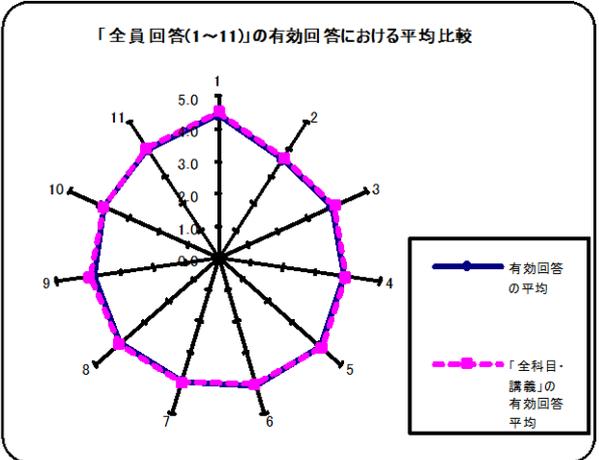
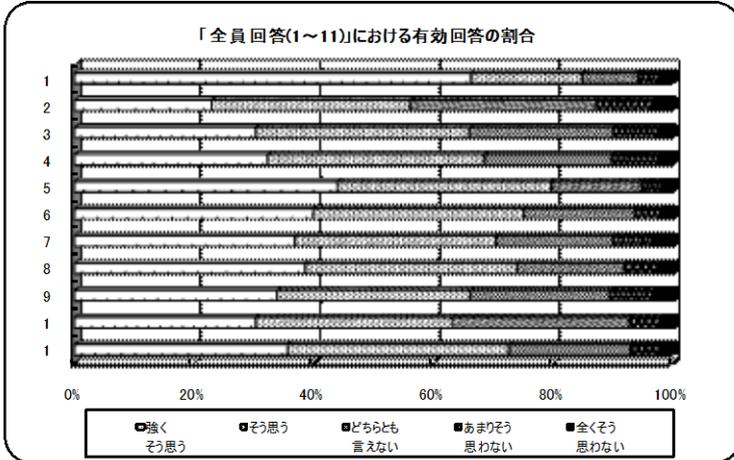
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 経済学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	7,457	22,245	33.52%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース				
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,927	1,387	684	258	183	18	7,457	4.43	0.965	4.44	0.294
			66.07%	18.60%	9.17%	3.46%	2.45%	0.24%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,708	2,468	2,300	695	269	17	7,457	3.63	1.048	3.72	0.466
			22.90%	33.10%	30.84%	9.32%	3.61%	0.23%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	2,251	2,651	1,781	541	202	31	7,457	3.84	1.026	3.92	0.461
			30.19%	35.55%	23.88%	7.25%	2.71%	0.42%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,401	2,695	1,574	578	183	26	7,457	3.88	1.027	3.99	0.452
			32.20%	36.14%	21.11%	7.75%	2.45%	0.35%	100.00%				
	5	授業に対する教員の意欲が感じられる	3,269	2,654	1,122	246	145	21	7,457	4.16	0.934	4.22	0.448
			43.84%	35.59%	15.05%	3.30%	1.94%	0.28%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,968	2,613	1,379	318	159	20	7,457	4.06	0.972	4.18	0.434
		39.80%	35.04%	18.49%	4.26%	2.13%	0.27%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,739	2,498	1,451	485	261	23	7,457	3.94	1.066	4.03	0.554	
		36.73%	33.50%	19.46%	6.50%	3.50%	0.31%	100.00%					
8	教員の話しぶり(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,863	2,631	1,316	420	196	31	7,457	4.02	1.013	4.11	0.492	
		38.39%	35.28%	17.65%	5.63%	2.63%	0.42%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,508	2,397	1,721	520	266	45	7,457	3.86	1.074	4.01	0.509	
		33.63%	32.14%	23.08%	6.97%	3.57%	0.60%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 28.50%)	1,606	1,744	1,561	267	120	34	7,457	3.84	0.989	3.91	0.367	
		21.54%	23.39%	20.93%	3.58%	1.61%	0.46%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,630	2,723	1,491	354	174	85	7,457	3.99	0.982	4.08	0.489	
		35.27%	36.52%	19.99%	4.75%	2.33%	1.14%	100.00%					
「講義」 「話学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,622	2,460	1,318	423	235	399	7,457	3.97	1.047	4.07	0.495
			35.16%	32.99%	17.67%	5.67%	3.15%	5.35%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,554	2,486	1,466	364	164	423	7,457	3.98	0.994	4.05	0.442
			34.25%	33.34%	19.66%	4.88%	2.20%	5.67%	100.00%				
経済学部共通・ 経済・経営学科	20	私は授業に遅刻したことがない	1,980	1,236	1,015	668	719	1,839	7,457	3.55	1.399	3.53	0.488
			26.55%	16.58%	13.61%	8.96%	9.64%	24.66%	100.00%				
	21	高校で履修した教科科目	0	774	4,048	481	269	1,885	7,457	-	-	-	-
			0.00%	10.38%	54.28%	6.45%	3.61%	25.28%	100.00%				



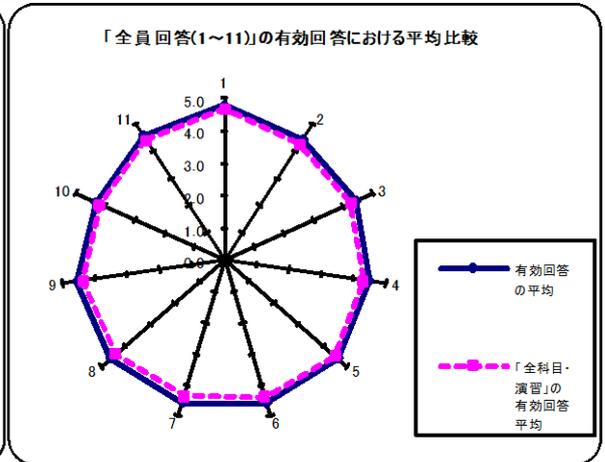
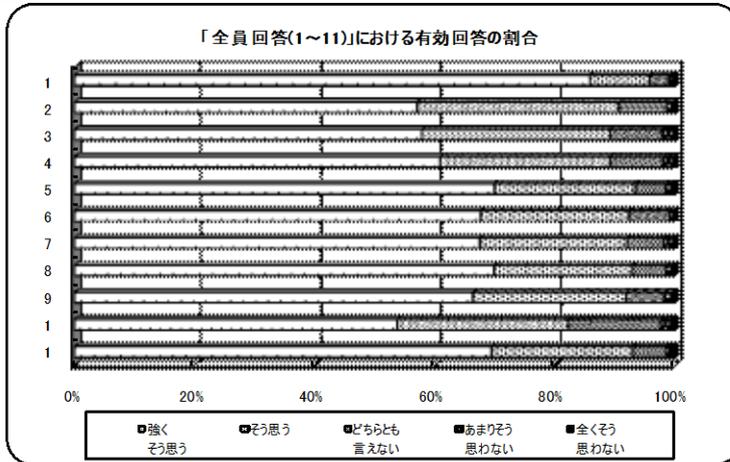
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 経済学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,516	1,778	85.26%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,302	151	49	11	3	0	1,516	4.81	0.537	4.75	0.359
			85.88%	9.96%	3.23%	0.73%	0.20%	0.00%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	864	509	120	17	4	2	1,516	4.46	0.712	4.45	0.333
			56.99%	33.58%	7.92%	1.12%	0.26%	0.13%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	876	475	131	28	4	2	1,516	4.45	0.751	4.43	0.374
			57.78%	31.33%	8.64%	1.85%	0.26%	0.13%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	922	429	133	26	4	2	1,516	4.48	0.749	4.48	0.346
			60.82%	28.30%	8.77%	1.72%	0.26%	0.13%	100.00%				
	5	授業に対する教員の態度が感じられる	1,061	355	77	17	6	0	1,516	4.61	0.673	4.61	0.339
			69.99%	23.42%	5.08%	1.12%	0.40%	0.00%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,026	374	103	12	1	0	1,516	4.59	0.658	4.60	0.283
		67.68%	24.67%	6.79%	0.79%	0.07%	0.00%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,023	372	91	23	6	1	1,516	4.57	0.710	4.57	0.390	
		67.48%	24.54%	6.00%	1.52%	0.40%	0.07%	100.00%					
8	教員の話しぶり(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,060	349	85	16	6	0	1,516	4.61	0.679	4.61	0.345	
		69.92%	23.02%	5.61%	1.06%	0.40%	0.00%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	1,003	385	96	20	7	5	1,516	4.56	0.713	4.57	0.343	
		66.16%	25.40%	6.33%	1.32%	0.46%	0.33%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 26.45%)	598	316	172	17	9	3	1,516	4.33	0.848	4.35	0.408	
		39.45%	20.84%	11.35%	1.12%	0.59%	0.20%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,040	352	83	13	9	19	1,516	4.60	0.689	4.60	0.373	
		68.60%	23.22%	5.47%	0.86%	0.59%	1.25%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が発言や議論が行えるよう 心がけていた	976	318	105	16	8	93	1,516	4.57	0.726	4.57	0.392
			64.38%	20.98%	6.93%	1.06%	0.53%	6.13%	100.00%				
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	948	338	105	20	8	97	1,516	4.55	0.740	4.57	0.380
			62.53%	22.30%	6.93%	1.32%	0.53%	6.40%	100.00%				
経済学部共通・ 経済・経営学科	20	私は授業に遅刻したことがない	627	201	128	68	81	411	1,516	4.11	1.256	4.04	0.663
			41.36%	13.26%	8.44%	4.49%	5.34%	27.11%	100.00%				
	21	高校で履修した数学科目	0	156	795	89	34	442	1,516				
			0.00%	10.29%	52.44%	5.87%	2.24%	29.16%	100.00%				



相関係数表 部門名 経済学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q20	Q21
Q1	1														
Q2	.397(**)	1													
Q3	.157(**)	.545(**)	1												
Q4	.127(**)	.452(**)	.771(**)	1											
Q5	.148(**)	.391(**)	.547(**)	.572(**)	1										
Q6	.140(**)	.411(**)	.525(**)	.555(**)	.655(**)	1									
Q7	.107(**)	.455(**)	.708(**)	.709(**)	.660(**)	.650(**)	1								
Q8	.121(**)	.421(**)	.613(**)	.676(**)	.639(**)	.636(**)	.781(**)	1							
Q9	.146(**)	.517(**)	.649(**)	.609(**)	.605(**)	.563(**)	.666(**)	.648(**)	1						
Q10	.093(**)	.314(**)	.307(**)	.298(**)	.242(**)	.260(**)	.303(**)	.296(**)	.372(**)	1					
Q11	.159(**)	.520(**)	.692(**)	.693(**)	.695(**)	.643(**)	.798(**)	.745(**)	.759(**)	.338(**)	1				
Q12	.117(**)	.396(**)	.561(**)	.579(**)	.575(**)	.563(**)	.667(**)	.653(**)	.567(**)	.279(**)	.685(**)	1			
Q13	.135(**)	.408(**)	.580(**)	.567(**)	.574(**)	.559(**)	.666(**)	.621(**)	.590(**)	.290(**)	.672(**)	.757(**)	1		
Q20	.455(**)	.347(**)	.112(**)	.083(**)	.089(**)	.087(**)	.067(**)	.082(**)	.100(**)	.131(**)	.101(**)	.057(**)	.096(**)	1	
Q21	0.02	0.004	0.025	0.007	0.004	-0.012	0.009	0.004	0.008	0.004	0.003	-0.013	0.005	0.014	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

「上記の表において、Q20・Q21は、開設部門が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答する設問であることから、それ以外の設問と回答者数が異なっています。」

相関係数表 部門名 経済学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q13	Q14	Q20	Q21
Q1	1														
Q2	.264(**)	1													
Q3	.109(**)	.522(**)	1												
Q4	.085(**)	.458(**)	.733(**)	1											
Q5	.063(**)	.430(**)	.502(**)	.584(**)	1										
Q6	.091(**)	.423(**)	.531(**)	.588(**)	.636(**)	1									
Q7	.087(**)	.432(**)	.604(**)	.636(**)	.641(**)	.688(**)	1								
Q8	.075(**)	.416(**)	.572(**)	.627(**)	.621(**)	.644(**)	.790(**)	1							
Q9	.061(**)	.461(**)	.585(**)	.571(**)	.568(**)	.561(**)	.666(**)	.638(**)	1						
Q10	.133(**)	.218(**)	.243(**)	.230(**)	.230(**)	.214(**)	.245(**)	.239(**)	.242(**)	1					
Q11	.092(**)	.444(**)	.628(**)	.647(**)	.685(**)	.626(**)	.750(**)	.716(**)	.711(**)	.265(**)	1				
Q12	.090(**)	.404(**)	.450(**)	.469(**)	.519(**)	.519(**)	.534(**)	.501(**)	.515(**)	.183(**)	.534(**)	1			
Q13	.058(**)	.371(**)	.497(**)	.534(**)	.604(**)	.539(**)	.574(**)	.564(**)	.554(**)	.237(**)	.642(**)	.686(**)	1		
Q20	.382(**)	.279(**)	.078(**)	.092(**)	.067(**)	.068(**)	.083(**)	0.052	.071(**)	.124(**)	.081(**)	.112(**)	.091(**)	1	
Q21	-0.054	-0.017	-0.009	-0.04	-0.060(**)	-0.054	-0.019	-0.021	-0.034	0.024	-0.054	-0.05	-0.045	-0.017	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

「上記の表において、Q20・Q21は、開設部門が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答する設問であることから、それ以外の設問と回答者数が異なっています。」

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立つ(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【開設部門が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の場合のみ回答】

- Q 20 私は授業に遅刻したことがない
- Q 21 高校で履修した数学科目(④数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ、③数Ⅰ・数Ⅱ、②数Ⅰのみ、①その他)

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 経済学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.43	0.965	4.44	0.294	4.47	0.940	4.44	0.322	4.46	0.939	4.46	0.336	4.45	0.954	4.46	0.306	4.43	0.979	4.39	0.364
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.63	1.048	3.72	0.466	3.64	1.043	3.70	0.418	3.65	1.059	3.75	0.493	3.65	1.040	3.81	0.489	3.61	1.035	3.75	0.501
	3	この授業のレベルは適切である	3.84	1.026	3.92	0.461	3.83	1.047	3.88	0.489	3.85	1.040	3.95	0.462	3.82	1.039	3.98	0.505	3.79	1.016	3.95	0.458
	4	この授業を進める速さは適切である	3.88	1.027	3.99	0.452	3.86	1.045	3.95	0.473	3.88	1.053	4.03	0.454	3.84	1.084	4.03	0.503	3.82	1.026	4.02	0.472
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.16	0.934	4.22	0.448	4.16	0.942	4.19	0.434	4.17	0.952	4.25	0.456	4.17	0.936	4.30	0.420	4.17	0.900	4.30	0.437
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.06	0.972	4.18	0.434	4.04	0.977	4.11	0.395	4.04	0.997	4.19	0.415	4.00	1.008	4.21	0.441	4.05	0.956	4.24	0.438
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.94	1.066	4.03	0.554	3.93	1.071	3.98	0.541	3.96	1.076	4.08	0.520	3.92	1.088	4.12	0.562	3.93	1.027	4.13	0.502
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.02	1.013	4.11	0.492	4.02	1.003	4.07	0.447	4.04	1.021	4.15	0.446	3.97	1.046	4.16	0.503	3.97	1.010	4.14	0.456
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.86	1.074	4.01	0.509	3.83	1.090	3.93	0.517	3.86	1.096	4.00	0.539	3.88	1.096	4.09	0.538	3.82	1.069	4.07	0.526
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.84	0.989	3.91	0.367	3.84	0.990	3.88	0.376	3.85	1.018	3.93	0.370	3.82	0.997	3.95	0.433	3.75	0.992	3.85	0.386
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.99	0.982	4.08	0.489	3.98	0.994	4.04	0.492	4.01	1.008	4.13	0.498	3.99	1.009	4.18	0.506	3.98	0.968	4.16	0.484
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.97	1.047	4.07	0.495	3.95	1.055	3.98	0.499	3.96	1.064	4.05	0.463	3.89	1.082	4.06	0.522	3.92	1.030	4.04	0.469
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	3.98	0.994	4.05	0.442	3.99	1.001	4.03	0.442	4.00	1.006	4.09	0.413	3.96	1.011	4.11	0.476	3.97	0.975	4.12	0.439
「経済」 のみ	20	私は授業に遅刻したことがない	3.55	1.399	3.53	0.488	3.66	1.390	3.66	0.506	3.58	1.409	3.56	0.523	3.62	1.396	3.59	0.500	3.50	1.409	3.48	0.498
	21	高校で履修した数学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

部門名 経済学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.81	0.537	4.75	0.359	4.84	0.499	4.79	0.300	4.84	0.466	4.80	0.303	4.80	0.556	4.75	0.317	4.75	0.631	4.74	0.302
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.46	0.712	4.45	0.333	4.50	0.690	4.49	0.258	4.52	0.674	4.49	0.322	4.48	0.709	4.48	0.306	4.38	0.791	4.41	0.359
	3	この授業のレベルは適切である	4.45	0.751	4.43	0.374	4.45	0.740	4.44	0.380	4.46	0.713	4.45	0.337	4.41	0.777	4.42	0.388	4.34	0.847	4.36	0.431
	4	この授業を進める速さは適切である	4.48	0.749	4.48	0.346	4.50	0.720	4.50	0.351	4.51	0.699	4.51	0.309	4.49	0.715	4.49	0.317	4.41	0.795	4.45	0.379
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.61	0.673	4.61	0.339	4.60	0.656	4.60	0.341	4.63	0.643	4.63	0.337	4.62	0.651	4.63	0.311	4.58	0.678	4.61	0.340
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.59	0.658	4.60	0.283	4.59	0.672	4.59	0.317	4.62	0.652	4.62	0.296	4.60	0.648	4.60	0.280	4.54	0.686	4.57	0.283
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.57	0.710	4.57	0.390	4.57	0.703	4.57	0.362	4.59	0.685	4.59	0.352	4.57	0.719	4.58	0.366	4.53	0.719	4.55	0.362
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.61	0.679	4.61	0.345	4.63	0.642	4.63	0.314	4.61	0.681	4.62	0.320	4.60	0.701	4.62	0.352	4.55	0.693	4.58	0.325
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.56	0.713	4.57	0.343	4.57	0.691	4.59	0.340	4.58	0.693	4.57	0.331	4.58	0.695	4.59	0.325	4.50	0.759	4.52	0.379
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.33	0.848	4.35	0.408	4.32	0.873	4.31	0.443	4.29	0.898	4.30	0.439	4.32	0.869	4.33	0.470	4.20	0.934	4.23	0.458
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.60	0.689	4.60	0.373	4.60	0.652	4.60	0.343	4.63	0.646	4.62	0.359	4.62	0.656	4.63	0.339	4.55	0.700	4.57	0.379
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよ う心がけている	4.57	0.726	4.57	0.392	4.55	0.710	4.54	0.390	4.58	0.692	4.56	0.391	4.53	0.747	4.54	0.379	4.50	0.760	4.50	0.404
	15	教員は参加者が課題に取り組みを助けた	4.55	0.740	4.57	0.380	4.54	0.708	4.56	0.339	4.56	0.725	4.55	0.397	4.54	0.734	4.57	0.360	4.50	0.772	4.51	0.395
「経済」 のみ	20	私は授業に遅刻したことがない	4.11	1.256	4.04	0.663	4.18	1.242	4.13	0.562	4.09	1.267	4.00	0.643	4.10	1.281	4.00	0.661	3.97	1.323	3.96	0.597
	21	高校で履修した数学科目	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

III. 文 学 部

1. 集計データからわかること

(1) 実施率と回答率

平成 26 年度のアンケートの実施率は 97.32% であった。これは、昨年度 (99.03%) に比べるとやや下がっており、本年度の全学での実施率 (98.03%) と比較しても若干低くなっている。これは、ごく僅かの差であって特段の意味があるとは考えにくい、実施率の低下傾向が来年度以降も続かないようには配慮すべきであろう。

アンケートの回答率は、講義科目で 65.06%、演習科目で 76.37% であった。回答率の経年推移を見ると、昨年度は講義科目 62.44%、演習科目 76.45% であり、一昨年度は講義科目 60.32%、演習科目 76.93% であった。また、平成 26 年度の全学の回答率は、講義科目で 46.25%、演習科目で 76.98% であった。これを見ると、講義科目については、文学部の回答率は一貫して上昇傾向にあり、しかも全学の回答率よりもかなり高くなっている。この結果が示しているのは、(i) 文学部の講義科目への学生の出席率が高くなりつつあること、(ii) 授業評価アンケートに対する学生の参加意識が高くなりつつあること、のいずれかまたは両方であろう。いずれにしても、全体として良い方向に推移しているものと考えられる。また、演習科目については、全学の回答率と同程度の水準を数年来維持している。従って、演習科目に関しても、学生の出席率がある程度高いと同時に、授業評価アンケートへの参画意識も高いということが読み取れる。

(2) アンケートから読み取れる傾向

講義にしても演習にしても、昨年度に引き続き 3 割以上の学生がシラバスを読んでいないというのは問題であろう。それに関して、実際に学生に聞き取り調査を実施したところ、以下の理由が推測された。

- A 学部学科のカリキュラム上、履修を決める際に選択肢がそもそもあまりない
- B 2 週間のいわゆるお試し期間があるため、興味のありそうな授業には、シラバスを読むより前に実際に行ってみてしまう
- C 部活やサークルを優先しているため、やはり選択肢が少なくなる

詳細な調査は必要かもしれないが、実際のカリキュラムや時間割編成をかんがみると、おそらく A の理由が強いように思われる。ただし、選択肢が少ないからといってシラバスを参考にしないで良いというわけではないので、より一層のシラバス活用に向けての指導及びシラバスの内容の充実を図りたい。

次に、学生回答平均を基に、Q 2 「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」を見ると、演習は 4.20 だが、講義は 3.72 となっており、この差は質問項目毎の演習と講義のポイント

差の中で一番大きい。また、Q 1「私はこの授業によく出席している」とQ 2の関係を見ても、演習は0.368、講義は0.314と相関はやや弱い。ここから予想されるのは、出席していても意欲がない学生が多いということだろう。他の質問項目でも見てみよう。Q 2とQ 5「授業に対する教員の熱意が感じられる」となると、演習は0.437、講義は0.430と0.4を超え、相関が弱いとは言えず、Q 1とQ 2の相関よりも強い。Q 2とQ 9「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」の相関も、演習は0.461、講義は0.541と比較的強く、またここでは、講義が逆転している。となると、授業自体については過言かもしれないが、少なくとも教員に熱意があつて知的好奇心を刺激すれば、意欲的に学生は取り組むようになってくるという関係は推測できる。なので、今回の結果からすると、講義に関してはより一層の教員の熱意や知的好奇心を刺激するための創意工夫が求められるだろう。ただし、そもそもの学生回答の平均は、Q 5の演習は4.48、講義は4.34、Q 9の演習は4.35、講義は4.16となっており、低いわけではない。

そこで、他に原因を考えてみると、講義において、Q 3「この授業のレベルは適切である」、Q 4「この授業を進める速さは適切である」が他よりも若干ポイントが低いことがあげられるかもしれない。ということは学生の基礎能力が多様化してきているわけであるから、よりきめ細やかな学生へのケアが今後は必要となってくるだろう。

ただし、総じて、ほとんどのポイントが4を超えており、経年変化を見ても、横ばいないしはやや良くなっていることが見受けられるため、悲観的な要素はないと思われる。

2. 今後の授業改善に向けて

シラバスについては、実際のカリキュラムや時間割編成をシラバスを読ませるために動かすことは本末転倒であろう。よって、授業選択の機会に使う商品カタログとしての活用だけでなく、実際に授業を受けていく中でのガイドとして活用できるように、内容の充実をさらにいっそう努力し、また実際に読み活用するように、学生を指導していくことが必要であろう。

学生の基礎能力が多様化してきているという問題に関しては、よりきめ細やかなケアとして、初年次教育を充実させること、及び、可能な限りの少人数教育の徹底を図ることが必要であろう。

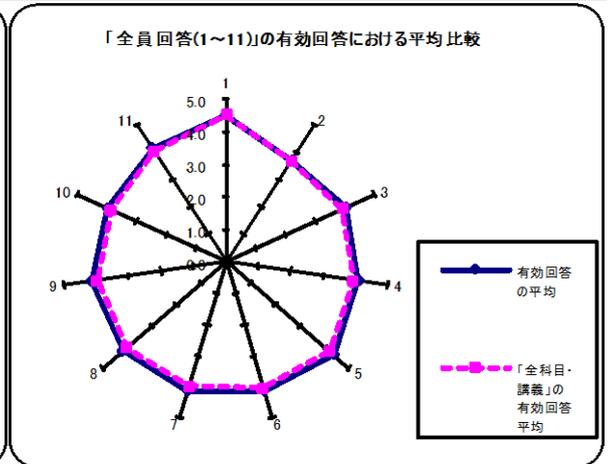
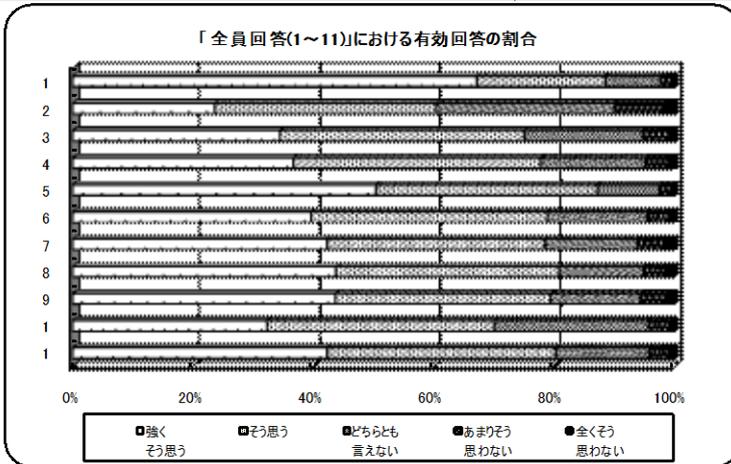
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 文学部

形態名 講義

	合計	総履修者数	回収率
回収数	7,999	12,294	65.06%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	5,367	1,701	727	143	47	14	7,999	4.53	0.781	4.53	0.311
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,886	2,937	2,364	634	164	14	7,999	3.72	0.978	3.83	0.444
	3	この授業のレベルは適切である	2,748	3,239	1,561	338	88	25	7,999	4.03	0.899	4.11	0.386
	4	この授業を進める速さは適切である	2,929	3,288	1,377	305	84	16	7,999	4.09	0.883	4.16	0.383
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4,028	2,933	824	142	56	16	7,999	4.34	0.790	4.40	0.333
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,163	3,136	1,326	268	90	16	7,999	4.13	0.884	4.21	0.382
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3,376	2,893	1,221	341	150	18	7,999	4.13	0.949	4.21	0.464
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3,492	2,963	1,109	294	118	23	7,999	4.18	0.908	4.26	0.422
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3,474	2,846	1,185	321	132	41	7,999	4.16	0.934	4.24	0.430
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 31.14%)	1,772	2,069	1,406	188	47	26	7,999	3.97	0.891	4.01	0.327
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3,357	3,013	1,228	247	87	67	7,999	4.17	0.878	4.24	0.434
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,946	2,820	1,491	420	131	191	7,999	4.03	0.966	4.10	0.450
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3,261	2,971	1,210	262	89	206	7,999	4.16	0.886	4.22	0.400



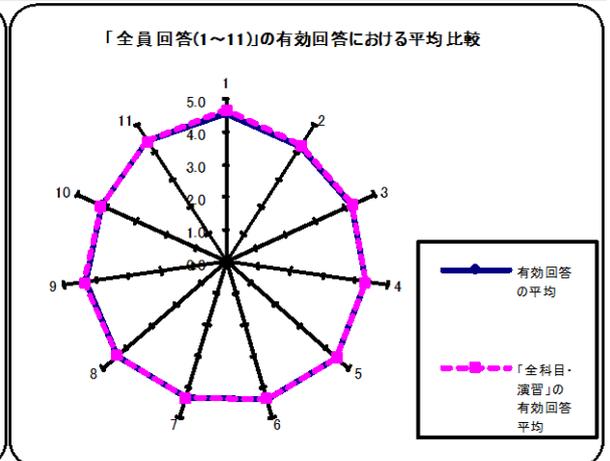
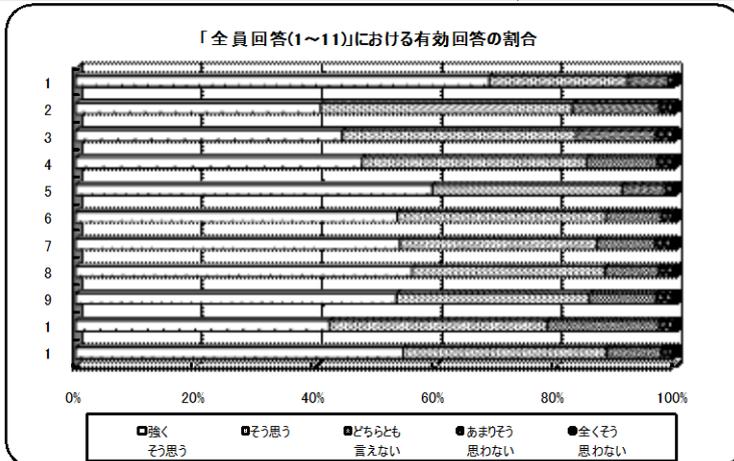
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 文学部

形態名 演習

	合計	総履修者数	回収率
回収数	6,662	8,723	76.37%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,587	1,529	455	68	13	10	6,662	4.59	0.680	4.57	0.277
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	2,718	2,793	958	156	29	8	6,662	4.20	0.802	4.22	0.309
	3	この授業のレベルは適切である	2,954	2,593	879	193	29	14	6,662	4.24	0.821	4.26	0.346
	4	この授業を進める速さは適切である	3,175	2,495	773	170	38	11	6,662	4.29	0.813	4.32	0.348
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,955	2,104	480	83	28	12	6,662	4.48	0.721	4.51	0.326
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,571	2,312	614	124	33	8	6,662	4.39	0.771	4.42	0.315
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3,595	2,185	642	177	54	9	6,662	4.37	0.826	4.40	0.399
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3,730	2,142	594	146	40	10	6,662	4.41	0.790	4.45	0.361
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3,549	2,128	740	168	49	28	6,662	4.35	0.832	4.39	0.370
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 35.14%)	1,821	1,563	800	99	21	17	6,662	4.18	0.845	4.18	0.380
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3,599	2,242	593	123	36	69	6,662	4.40	0.773	4.44	0.361
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3,487	2,120	641	131	36	247	6,662	4.39	0.792	4.43	0.365
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	3,521	2,015	689	137	43	257	6,662	4.38	0.812	4.42	0.369



相関係数表 部門名 文学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.314(**)	1											
Q3	.131(**)	.562(**)	1										
Q4	.110(**)	.490(**)	.755(**)	1									
Q5	.129(**)	.430(**)	.567(**)	.599(**)	1								
Q6	.100(**)	.438(**)	.566(**)	.602(**)	.626(**)	1							
Q7	.093(**)	.485(**)	.720(**)	.715(**)	.645(**)	.658(**)	1						
Q8	.099(**)	.428(**)	.627(**)	.694(**)	.629(**)	.623(**)	.769(**)	1					
Q9	.124(**)	.541(**)	.642(**)	.603(**)	.610(**)	.572(**)	.691(**)	.636(**)	1				
Q10	0.002	.256(**)	.270(**)	.259(**)	.216(**)	.243(**)	.262(**)	.248(**)	.305(**)	1			
Q11	.130(**)	.551(**)	.712(**)	.696(**)	.686(**)	.656(**)	.797(**)	.732(**)	.772(**)	.301(**)	1		
Q12	.076(**)	.442(**)	.565(**)	.609(**)	.551(**)	.566(**)	.672(**)	.639(**)	.567(**)	.262(**)	.667(**)	1	
Q13	.122(**)	.437(**)	.603(**)	.612(**)	.566(**)	.575(**)	.675(**)	.631(**)	.601(**)	.243(**)	.686(**)	.738(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 文学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.368(**)	1											
Q3	.174(**)	.547(**)	1										
Q4	.137(**)	.471(**)	.749(**)	1									
Q5	.148(**)	.437(**)	.563(**)	.625(**)	1								
Q6	.132(**)	.434(**)	.548(**)	.591(**)	.682(**)	1							
Q7	.122(**)	.439(**)	.657(**)	.676(**)	.710(**)	.690(**)	1						
Q8	.104(**)	.402(**)	.594(**)	.649(**)	.660(**)	.642(**)	.777(**)	1					
Q9	.142(**)	.461(**)	.580(**)	.575(**)	.629(**)	.586(**)	.687(**)	.641(**)	1				
Q10	.048(**)	.206(**)	.222(**)	.228(**)	.215(**)	.224(**)	.253(**)	.247(**)	.294(**)	1			
Q11	.149(**)	.486(**)	.652(**)	.671(**)	.723(**)	.670(**)	.791(**)	.728(**)	.738(**)	.269(**)	1		
Q14	.097(**)	.416(**)	.504(**)	.557(**)	.618(**)	.608(**)	.633(**)	.604(**)	.585(**)	.226(**)	.651(**)	1	
Q15	.103(**)	.418(**)	.537(**)	.560(**)	.626(**)	.607(**)	.666(**)	.616(**)	.610(**)	.236(**)	.685(**)	.725(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 文学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.53	0.781	4.53	0.311	4.54	0.767	4.53	0.275	4.48	0.799	4.45	0.268	4.51	0.811	4.45	0.258	4.43	0.870	4.40	0.303
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.72	0.978	3.83	0.444	3.69	0.982	3.79	0.418	3.65	0.965	3.74	0.405	3.63	0.962	3.68	0.369	3.60	0.974	3.68	0.386
	3	この授業のレベルは適切である	4.03	0.899	4.11	0.386	4.00	0.900	4.10	0.388	3.97	0.917	4.04	0.395	3.88	0.901	4.04	0.359	3.94	0.929	4.03	0.387
	4	この授業を進める速さは適切である	4.09	0.883	4.16	0.383	4.05	0.902	4.16	0.355	4.01	0.931	4.10	0.427	4.03	0.897	4.12	0.347	3.98	0.952	4.08	0.429
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.34	0.790	4.40	0.333	4.28	0.836	4.38	0.345	4.27	0.847	4.36	0.374	4.31	0.822	4.38	0.354	4.34	0.802	4.39	0.345
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.13	0.884	4.21	0.382	4.10	0.884	4.22	0.352	4.10	0.896	4.20	0.364	4.11	0.878	4.21	0.331	4.11	0.880	4.19	0.326
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.13	0.949	4.21	0.464	4.06	0.965	4.18	0.439	4.02	1.003	4.14	0.499	4.07	0.957	4.17	0.413	4.03	0.991	4.14	0.444
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.18	0.908	4.26	0.422	4.10	0.963	4.25	0.443	4.09	0.966	4.21	0.468	4.11	0.935	4.22	0.400	4.06	0.986	4.18	0.453
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.16	0.934	4.24	0.430	4.10	0.960	4.22	0.421	4.07	0.976	4.20	0.439	4.11	0.930	4.21	0.374	4.10	0.953	4.20	0.398
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.97	0.891	4.01	0.327	3.90	0.923	3.97	0.354	3.88	0.947	3.92	0.384	3.88	0.930	3.94	0.342	3.83	0.937	3.88	0.369
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.17	0.878	4.24	0.434	4.12	0.906	4.24	0.414	4.08	0.924	4.19	0.459	4.13	0.877	4.21	0.382	4.10	0.908	4.20	0.401
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.03	0.966	4.10	0.450	3.97	0.989	4.05	0.437	3.92	1.022	4.00	0.506	3.96	0.991	4.05	0.434	3.82	1.074	3.94	0.508
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	4.16	0.888	4.22	0.400	4.11	0.911	4.19	0.394	4.06	0.955	4.16	0.467	4.11	0.881	4.18	0.362	4.03	0.963	4.12	0.427

部門名 文学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.59	0.680	4.57	0.277	4.59	0.690	4.56	0.285	4.57	0.712	4.56	0.310	4.61	0.679	4.59	0.274	4.57	0.725	4.55	0.304
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.20	0.802	4.22	0.309	4.20	0.802	4.23	0.310	4.18	0.799	4.22	0.334	4.15	0.826	4.17	0.321	4.11	0.839	4.13	0.344
	3	この授業のレベルは適切である	4.24	0.821	4.26	0.346	4.24	0.833	4.26	0.375	4.24	0.840	4.27	0.347	4.21	0.845	4.23	0.356	4.18	0.845	4.21	0.374
	4	この授業を進める速さは適切である	4.29	0.813	4.32	0.348	4.28	0.820	4.32	0.364	4.32	0.807	4.35	0.345	4.26	0.840	4.29	0.369	4.22	0.859	4.25	0.393
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.48	0.721	4.51	0.326	4.48	0.727	4.50	0.339	4.51	0.705	4.54	0.325	4.48	0.723	4.51	0.323	4.47	0.721	4.50	0.345
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.39	0.771	4.42	0.315	4.40	0.757	4.42	0.306	4.40	0.766	4.44	0.317	4.37	0.793	4.40	0.318	4.34	0.797	4.38	0.343
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.37	0.826	4.40	0.399	4.36	0.831	4.40	0.431	4.39	0.811	4.44	0.371	4.36	0.814	4.41	0.394	4.33	0.842	4.36	0.425
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.41	0.790	4.45	0.361	4.41	0.781	4.44	0.384	4.43	0.776	4.47	0.342	4.40	0.805	4.44	0.375	4.38	0.800	4.41	0.391
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.35	0.832	4.39	0.370	4.37	0.828	4.40	0.401	4.35	0.856	4.40	0.385	4.32	0.849	4.36	0.373	4.33	0.826	4.36	0.376
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.18	0.845	4.18	0.380	4.18	0.864	4.18	0.398	4.20	0.892	4.21	0.396	4.12	0.885	4.12	0.383	4.05	0.907	4.06	0.401
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.40	0.773	4.44	0.361	4.39	0.787	4.42	0.400	4.42	0.774	4.46	0.372	4.39	0.777	4.43	0.361	4.36	0.781	4.39	0.384
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.39	0.792	4.43	0.365	4.37	0.792	4.41	0.385	4.39	0.810	4.45	0.369	4.38	0.795	4.42	0.362	4.35	0.809	4.39	0.386
	15	教員は参加者が課題に取り組みの助けを くれた	4.38	0.812	4.42	0.369	4.37	0.801	4.41	0.368	4.42	0.797	4.47	0.335	4.39	0.801	4.43	0.370	4.35	0.820	4.38	0.387

IV. 理 学 部

1. 集計データからわかること

理学部では、平成 21 年度に生命科学科が開設され、物理学科、化学科、数学科とあわせて 4 学科体制となった。平成 26 年度は生命科学科が開設されて 6 年目となり、3 回目の卒業生を送り出した。

[講義]

- 回答率は 56.91% であり、昨年度の 59.12 と比較してやや減少した。実施率の減少が回答率の若干の低下に繋がっているかもしれない。
- 学生の「出席状況」は良好であり、93.63% の学生が出席率 80% 以上と回答した。経年変化をみると、回答者ベースで 4.74、科目ベースで 4.71 という平成 26 年度の平均値は過去 5 年と比較して高い数字となり、平成 23 年度とほぼ同じ数字であった。一方、標準偏差でみると、平成 26 年度の平均値は回答者ベースの標準偏差が 0.647、科目ベースの標準偏差が 0.214 となっている。なお平成 25 年度のこれらの数字は、回答者ベースの標準偏差 0.666、科目ベースの標準偏差 0.195 であった。回答率が例年と比較し、さほど変化のないことを考慮すると、授業に出席する学生は引き続き高く、さらに回答した学生の出席率が非常に高いことがわかる。
- 授業に対する取り組みでは、63.99% の学生が意欲的に取り組んでいると回答している。過去 5 年と比較すると、平成 26 年度の平均値はここ数年と同様に高い。理学部の講義科目は、初学者にとっては難解な概念を教員が説明するという受け身の授業になりがちであることを考慮すると、意欲的に取り組む学生の割合は高く、また経年変化でも意欲的に取り組む学生が増えているので、授業の改善の効果と考えられる。
- 授業のレベル、進める速さが適切である（「強くそう思う」、「そう思う」）と回答した学生は、それぞれ 62.37%、65.33% であった。平成 25 年度はそれぞれ 59.27%、62.78% であったことを考慮すると、数値は改善傾向にある。授業のレベル、進める速さを適切と回答した学生は例年同様に高く、授業評価アンケートの結果が教員にフィードバックされることにより改善が実現されたものと考えられる。平均値で見ても、平成 26 年度の結果は過去 5 年間と同じく高い数値になっている。
- 「教員は理解しやすい授業を行っているか」との設問においては、65.38% の学生が「強くそう思う」または「そう思う」と回答している。平成 25 年度の数値は 65.2% であったので、ほぼ変化はない。学生にとって理解しやすい授業であることがわかる。平均値の経年変化を見ても、高い数値でほぼ一定している。一方、理学部の授業は積み上げ式の内容が多く、例えば 1 年生の学習内容を理解していないと 2 年生の科目が理解できないという事が起こる。このような状況において、理解しにくいと感じる学生を減らすことは容易ではないが、適宜演習形式のスタイルを加えたり、SA、TA のサポ

ートを加える等、きめ細かい授業を行う工夫が必要である。

- 「教員の熱意を感じるか」という質問には 78.98%の学生が「強くそう思う」または「そう思う」と回答し、平成 25 年度の数値 77.65%と比較すると、教員の熱意を感じる学生の割合に大きな変化はない。経年変化の平均値もほぼ一定の値を示している。
- 「教員による良好な学習環境の維持」、「教員の話し方」、「板書・スライドの掲示の仕方」、「教材の適切性」については 6 割以上の学生が「強くそう思う」または「そう思う」と回答している。それぞれの項目の数字は 72.42%、69.2%、67.96%、68.92%であり、平成 25 年度の 70.97%、67.66%、64.87%、66.08%と比較しても大きな変化はない。
- 「知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られた」という項目についても過去 5 年間同様高い数値を維持している。
- シラバスについてはかなりの学生が読まなかったという回答をしているが、役に立たなかったという回答（「あまりそう思わない」または「全くそう思わない」）は 3.13%であり、読めば役に立つという評価を得ていると言える。
- 「総合的に見てこの授業は高く評価できる」という質問に対しては、70.83%の学生が「強くそう思う」また「そう思う」と回答している。昨年度のこの数値は 68.72%であり、評価は例年通りであると言える。

[演習]

- 回答率は 69.5%であり、昨年度の 72.82%と比較すると若干数値が悪くなっている。
- 理学部の学問の性質から、学生の「出席状況」は非常に良好であり、90.82%の学生が 90%以上の出席率、80%以上の出席率の学生を含めると 96.53%であった。70%未満の出席率と回答した学生の割合は 0.66%である。平均値の経年変化をみると、回答者ベースの平均、科目ベースの平均ともに過去 5 年高い数値を維持している（回答者ベースで 4.87、科目ベースで 4.82）。
- 約 8 割の学生が、教員の熱意や教員による課題参加への助力を感じ、意欲的に演習に取り組んでいる。
- 授業のレベル、進度は大部分の学生が適切と評価し、ごく少数の学生がついていけないと感じている。
- 良好な学習環境の維持、理解しやすい授業、話し方、知的好奇心の喚起、発言・議論の喚起についても多くの学生から高い評価を得ている。
- 総合評価では、多くの学生が授業を高く評価している一方で、低く評価している学生も少数ながら存在している。

2. 今後の授業改善に向けて

講義科目の授業評価は、非常に高い値を得ている。一方、授業に興味がわからない、理解

できないごく少数の学生に対し、演習方式の授業を工夫したり、SA、TA のサポート体制を導入する等、授業に対する一層の工夫が必要である。

全体として、授業評価アンケートの結果は、授業改善に向けた地道な活動が継続的に行われていることを反映したものであったと言える。一部に教室環境の悪化が懸念される傾向がある等、今後も改善すべき事柄が多くあるので、理学部全体でより良い教育の実現に向けた努力を継続しなければならない。

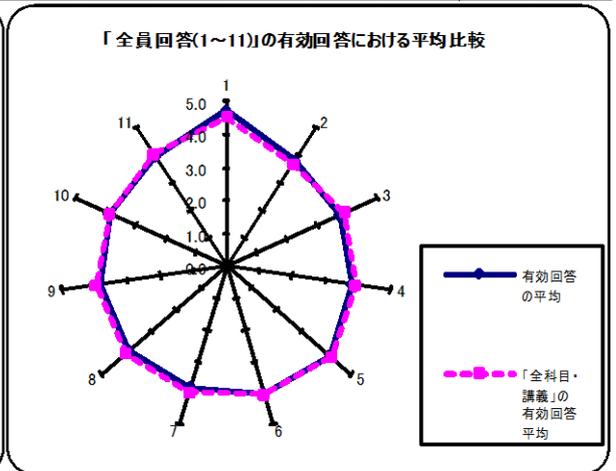
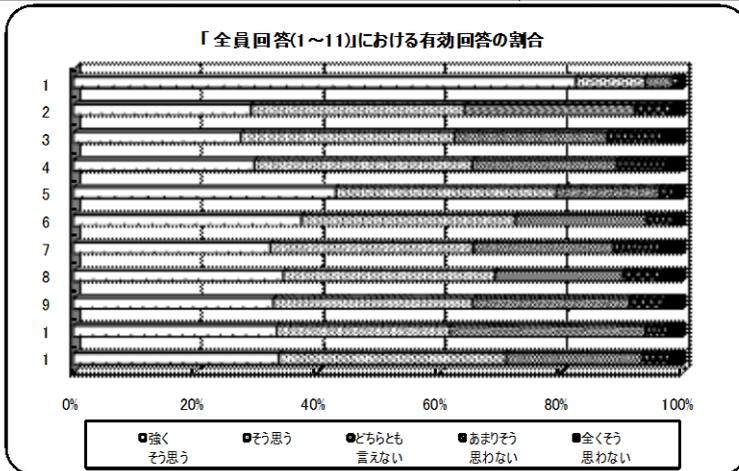
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 理学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	4,666	8,199	56.91%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース				
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	3,836	533	204	53	27	13	4,666	4.74	0.647	4.71	0.214
			82.21%	11.42%	4.37%	1.14%	0.58%	0.28%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,356	1,630	1,301	273	91	15	4,666	3.84	0.977	3.89	0.337
			29.06%	34.93%	27.88%	5.85%	1.95%	0.32%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	1,277	1,633	1,162	418	159	17	4,666	3.74	1.061	3.77	0.476
			27.37%	35.00%	24.90%	8.96%	3.41%	0.36%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	1,381	1,667	1,096	370	134	18	4,666	3.82	1.038	3.85	0.444
			29.60%	35.73%	23.49%	7.93%	2.87%	0.39%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	2,005	1,680	786	107	71	17	4,666	4.17	0.895	4.23	0.359
			42.97%	36.01%	16.85%	2.29%	1.52%	0.36%	100.00%				
	6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,743	1,636	996	197	80	14	4,666	4.02	0.955	4.07	0.351
		37.36%	35.06%	21.35%	4.22%	1.71%	0.30%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,504	1,547	1,071	345	180	19	4,666	3.83	1.082	3.87	0.490	
		32.23%	33.15%	22.95%	7.39%	3.86%	0.41%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	1,603	1,612	972	290	168	21	4,666	3.90	1.058	3.95	0.511	
		34.35%	34.55%	20.83%	6.22%	3.60%	0.45%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	1,525	1,514	1,194	258	148	27	4,666	3.86	1.038	3.94	0.417	
		32.68%	32.45%	25.59%	5.53%	3.17%	0.58%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 48.56%)	794	676	762	85	61	22	4,666	3.87	1.005	3.91	0.370	
		17.02%	14.49%	16.33%	1.82%	1.31%	0.47%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,563	1,728	1,034	211	97	33	4,666	3.96	0.964	4.01	0.438	
		33.50%	37.03%	22.16%	4.52%	2.08%	0.71%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,606	1,565	941	295	138	121	4,666	3.93	1.043	3.95	0.461
			34.42%	33.54%	20.17%	6.32%	2.96%	2.59%	100.00%				
13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,631	1,585	1,046	182	94	128	4,666	3.99	0.968	4.01	0.400	
		34.95%	33.97%	22.42%	3.90%	2.01%	2.74%	100.00%					



学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

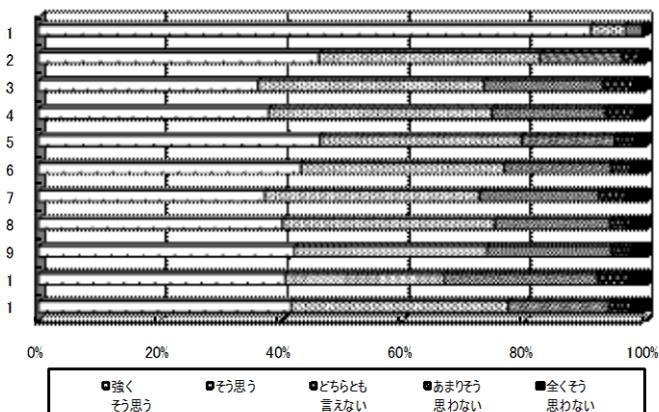
部門名 理学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,645	2,367	69.50%

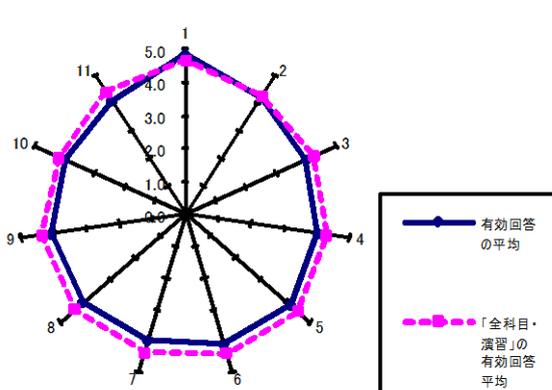
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,494	94	43	6	5	3	1,645	4.87	0.476	4.82	0.207
			90.82%	5.71%	2.61%	0.36%	0.30%	0.18%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	759	597	220	46	20	3	1,645				
			46.14%	36.29%	13.37%	2.80%	1.22%	0.18%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	594	612	320	81	35	3	1,645				
			36.11%	37.20%	19.45%	4.92%	2.13%	0.18%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	623	604	306	77	32	3	1,645				
			37.87%	36.72%	18.60%	4.68%	1.95%	0.18%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	761	547	248	52	33	4	1,645				
			46.26%	33.25%	15.08%	3.16%	2.01%	0.24%	100.00%				
	6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	709	549	288	53	41	5	1,645				
		43.10%	33.37%	17.51%	3.22%	2.49%	0.30%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	612	581	321	72	55	4	1,645					
		37.20%	35.32%	19.51%	4.38%	3.34%	0.24%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	660	575	309	53	44	4	1,645					
		40.12%	34.95%	18.78%	3.22%	2.67%	0.24%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	689	519	334	51	42	10	1,645					
		41.88%	31.55%	20.30%	3.10%	2.55%	0.61%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人⇒47.05%)	351	226	218	43	25	8	1,645					
		21.34%	13.74%	13.25%	2.61%	1.52%	0.49%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	679	582	271	55	43	15	1,645					
		41.28%	35.38%	16.47%	3.34%	2.61%	0.91%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけている	596	536	307	61	36	109	1,645	4.04	0.978	4.01	0.471
			36.23%	32.58%	18.66%	3.71%	2.19%	6.63%	100.00%				
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	718	531	204	45	36	111	1,645	4.21	0.942	4.15	0.515	
		43.65%	32.28%	12.40%	2.74%	2.19%	6.75%	100.00%					

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 理学部
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.252(**)	1											
Q3	.113(**)	.588(**)	1										
Q4	.084(**)	.499(**)	.752(**)	1									
Q5	.129(**)	.451(**)	.548(**)	.596(**)	1								
Q6	.102(**)	.452(**)	.548(**)	.595(**)	.672(**)	1							
Q7	.067(**)	.511(**)	.722(**)	.733(**)	.649(**)	.655(**)	1						
Q8	.064(**)	.426(**)	.605(**)	.714(**)	.629(**)	.628(**)	.761(**)	1					
Q9	.108(**)	.562(**)	.648(**)	.615(**)	.621(**)	.580(**)	.697(**)	.636(**)	1				
Q10	0.019	.305(**)	.249(**)	.247(**)	.213(**)	.236(**)	.268(**)	.256(**)	.310(**)	1			
Q11	.113(**)	.557(**)	.721(**)	.720(**)	.700(**)	.672(**)	.817(**)	.739(**)	.753(**)	.282(**)	1		
Q12	.081(**)	.446(**)	.573(**)	.646(**)	.595(**)	.583(**)	.713(**)	.696(**)	.602(**)	.257(**)	.721(**)	1	
Q13	.124(**)	.466(**)	.601(**)	.613(**)	.590(**)	.572(**)	.675(**)	.622(**)	.598(**)	.252(**)	.705(**)	.719(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 理学部
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.307(**)	1											
Q3	.190(**)	.625(**)	1										
Q4	.188(**)	.583(**)	.789(**)	1									
Q5	.165(**)	.536(**)	.611(**)	.648(**)	1								
Q6	.157(**)	.543(**)	.579(**)	.655(**)	.701(**)	1							
Q7	.139(**)	.543(**)	.697(**)	.716(**)	.733(**)	.725(**)	1						
Q8	.166(**)	.523(**)	.650(**)	.685(**)	.702(**)	.699(**)	.823(**)	1					
Q9	.178(**)	.601(**)	.689(**)	.673(**)	.671(**)	.639(**)	.711(**)	.689(**)	1				
Q10	-0.02	.177(**)	.207(**)	.236(**)	.200(**)	.194(**)	.235(**)	.224(**)	.231(**)	1			
Q11	.188(**)	.605(**)	.715(**)	.721(**)	.745(**)	.714(**)	.807(**)	.747(**)	.786(**)	.224(**)	1		
Q14	.174(**)	.497(**)	.559(**)	.569(**)	.624(**)	.625(**)	.661(**)	.632(**)	.624(**)	.194(**)	.650(**)	1	
Q15	.190(**)	.509(**)	.582(**)	.592(**)	.673(**)	.630(**)	.721(**)	.668(**)	.632(**)	.157(**)	.730(**)	.721(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 理学部
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.74	0.647	4.71	0.214	4.73	0.666	4.72	0.195	4.73	0.673	4.69	0.251	4.73	0.666	4.69	0.222	4.67	0.742	4.63	0.265
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.84	0.977	3.89	0.337	3.77	0.993	3.77	0.320	3.70	0.990	3.70	0.352	3.64	1.027	3.65	0.385	3.60	1.024	3.61	0.333
	3	この授業のレベルは適切である	3.74	1.061	3.77	0.476	3.67	1.077	3.67	0.444	3.60	1.080	3.63	0.523	3.54	1.103	3.62	0.508	3.52	1.109	3.56	0.482
	4	この授業を進める速さは適切である	3.82	1.038	3.85	0.444	3.75	1.080	3.75	0.489	3.67	1.077	3.72	0.543	3.60	1.107	3.72	0.503	3.60	1.107	3.66	0.478
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.17	0.895	4.23	0.359	4.12	0.955	4.13	0.411	4.09	0.933	4.13	0.408	4.04	0.960	4.11	0.425	4.03	0.970	4.09	0.408
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.02	0.955	4.07	0.351	3.97	0.981	4.00	0.373	3.90	0.993	3.96	0.430	3.86	1.011	3.95	0.429	3.83	1.014	3.90	0.395
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.83	1.082	3.87	0.490	3.79	1.101	3.80	0.520	3.72	1.126	3.78	0.611	3.64	1.139	3.73	0.576	3.63	1.135	3.69	0.520
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.90	1.058	3.95	0.511	3.87	1.086	3.89	0.537	3.81	1.105	3.87	0.576	3.76	1.106	3.86	0.551	3.73	1.109	3.80	0.517
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.86	1.038	3.94	0.417	3.83	1.057	3.86	0.454	3.77	1.057	3.84	0.479	3.70	1.087	3.79	0.474	3.66	1.099	3.74	0.463
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.87	1.005	3.91	0.370	3.75	1.033	3.73	0.414	3.74	0.982	3.76	0.444	3.67	1.020	3.71	0.395	3.59	1.022	3.61	0.377
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.96	0.964	4.01	0.438	3.89	1.006	3.91	0.474	3.81	1.017	3.87	0.521	3.78	1.028	3.86	0.502	3.77	1.031	3.84	0.475
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.93	1.043	3.95	0.461	3.84	1.102	3.83	0.542	3.79	1.103	3.83	0.570	3.76	1.101	3.84	0.525	3.73	1.096	3.79	0.467
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	3.99	0.968	4.01	0.400	3.91	1.024	3.91	0.442	3.84	1.006	3.87	0.439	3.81	1.039	3.86	0.446	3.79	1.027	3.85	0.416

部門名 理学部
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.87	0.476	4.82	0.207	4.85	0.546	4.81	0.251	4.83	0.538	4.78	0.234	4.73	0.752	4.66	0.416	4.74	0.730	4.66	0.403
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.24	0.873	4.16	0.369	4.29	0.862	4.23	0.384	4.20	0.882	4.13	0.406	4.07	0.964	4.03	0.463	4.07	0.966	3.97	0.476
	3	この授業のレベルは適切である	4.00	0.973	3.92	0.446	4.08	0.946	4.05	0.410	3.98	0.948	3.92	0.371	3.84	1.014	3.83	0.400	3.86	1.031	3.79	0.397
	4	この授業を進める速さは適切である	4.04	0.983	3.97	0.451	4.12	0.910	4.08	0.420	4.03	0.924	3.99	0.385	3.84	1.003	3.81	0.398	3.89	1.004	3.84	0.380
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.19	0.942	4.12	0.504	4.27	0.853	4.25	0.336	4.21	0.868	4.18	0.358	4.06	0.966	4.01	0.388	4.07	0.966	4.04	0.428
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.12	0.974	4.05	0.459	4.17	0.953	4.12	0.439	4.08	0.951	4.02	0.440	3.95	1.021	3.91	0.408	3.95	1.000	3.90	0.427
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.99	1.023	3.93	0.559	4.13	0.950	4.11	0.418	4.06	0.934	4.02	0.425	3.88	1.014	3.82	0.420	3.88	1.035	3.84	0.438
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.07	0.978	4.02	0.493	4.19	0.893	4.16	0.378	4.08	0.907	4.05	0.401	3.95	0.960	3.92	0.345	3.97	0.971	3.94	0.370
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.08	0.988	4.01	0.466	4.16	0.978	4.10	0.467	4.08	0.955	4.02	0.443	3.94	1.025	3.90	0.471	3.94	1.043	3.85	0.489
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.97	1.058	3.96	0.461	4.01	1.035	3.94	0.444	3.95	0.965	3.91	0.362	3.83	0.968	3.82	0.362	3.80	1.022	3.75	0.434
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.10	0.972	4.03	0.541	4.20	0.906	4.16	0.454	4.13	0.895	4.08	0.408	3.99	0.978	3.95	0.425	3.99	0.963	3.96	0.443
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.04	0.978	4.01	0.471	4.11	0.951	4.10	0.384	4.07	0.923	4.07	0.362	3.87	1.006	3.86	0.431	3.97	0.983	3.94	0.421
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.21	0.942	4.15	0.515	4.28	0.862	4.27	0.345	4.27	0.832	4.25	0.302	4.08	0.967	4.05	0.432	4.17	0.966	4.12	0.464

V. 計算機センター

計算機センターで開講している科目には次のような特徴がある。授業形態は講義のみである。しかし座学だけではない。学生1人1人に1台のコンピューター端末を割当て、操作しながら実際に体験し学ぶ実習を講義の中に取り入れている。この特徴を踏まえて、授業評価アンケートの設問 Q1 から Q13 の集計結果について、平成 22 年度～平成 26 年度の過去 5 年間の経年変化を分析し今後の改善点について検討する。その際、以下の点を考慮することは、非常に重要である：学内の実習室等にある計算機センターが管理するコンピューターを卒業するまで利用できる権利を得るためには「初等情報処理 1」の単位取得が必要である。そこで、ほとんどの学科で選択科目ではあるものの、学生にとって実質的に必修科目に近い。

1. 集計データからわかること（単年度データ及び過去 5 ヶ年経年変化比較表）

Q1 出席率：

計算機センターの部門別平均 4.69(標準偏差 0.247)は、大学全体の講義の平均 4.54(標準偏差 0.293)と比べ大きく、標準偏差も小さい。この結果は、過去 5 年間と同様に計算機センターで開講している講義科目では、学生全体の出席率が高いことが読み取れる。一方で、高い出席率(Q1)が、学習意欲(Q2)に反映されているわけではない。過去 5 年間この傾向には大きな変化はない。その理由は次のように説明できる。計算機センター開講授業のうち約 75%をしめる「初等情報処理 1」の単位修得は、計算機センターのコンピューターを卒業まで利用するための条件となっている。従って、義務的な態度で授業を受ける学生が多いためと考えられる。

Q2 意欲的か：

計算機センターの部門別平均 3.86(標準偏差 0.316)は、大学全体の講義の平均 0.378(標準偏差 0.409)よりも大きい。しかし学習意欲(Q2)は、理解度(Q7)、総合評価(Q11)との相関は低く、学生の学習意欲に十分に答える授業内容になっていない。学生が義務的・受け身的な態度で授業を受けている可能性が考えられる。

Q3 授業レベルの適切さ・Q4 授業の速さの適切さ：

授業レベル(Q3)の評価については、計算機センターの部門別平均 3.70(標準偏差 0.403)は、大学全体の講義の平均 3.95(標準偏差 0.440)より小さい。同様に授業の速さ(Q4)の評価においても計算機センターの部門別平均 3.62(標準偏差 0.390)は、大学全体の講義の平均 4.00(標準偏差 0.435)より小さい。学生とのコミュニケーションをとって、改善が必要であろう。一方、標準偏差は大学全体と比較して小さくなった。この傾向はこの 5 年間で初めてである。

Q5 教員の熱意・Q6 教員の授業環境保全：

計算機センターの部門平均は、それぞれ 3.82(標準偏差 0.387)と 3.96(標準偏差 0.346)で

あり、大学全体の講義 4.25 及び 4.14 の平均より小さい。これも何らかの改善が必要であろう。

Q7 授業のわかりやすさ・Q8 教員の話し方・Q11 総合評価：

計算機センターの部門平均は、それぞれ 3.75(標準偏差 0.447)、3.85(標準偏差 0.408)、3.79(標準偏差 0.408)であり、大学全体の講義 4.04、4.10、4.10 の平均より小さい。計算機センターの部門別平均は、過去 5 年の結果と同様に大学全体よりも評価が低い。これも改善が必須である。

Q10 シラバスと受講：

計算機センターの部門別平均 3.65 は大学平均 3.91 より低い。1 年生の計算機センター開講授業「初等情報処理」の時間割は、あらかじめ学科毎に割り振られているために、シラバスを参考に選択する余地がないため評価が低いのであろう。

Q12 板書・スライドの提示、Q13 教材（教科書、配布資料等）の内容：

計算機センターの部門平均は、それぞれ 3.94(標準偏差 0.387)と 3.97(標準偏差 0.359)であり、大学全体の講義の平均 4.01 と 4.09 より小さい。各教員の改善工夫が必須である。

2. 今後の授業改善に向けて

例年の傾向であるが、概して学生の授業への評価が大学全体よりもやや低い。個々の学生のニーズ・レベルに合わせたクラス編成を視野にいれて授業の改善をする必要がある。ただし、計算機センター開講科目の特色として、次の 2 点に留意しなくてはならない。

- 1) 計算機センターで開講している講義科目のほとんど（約 75%）は、コンピューターの基本操作等の情報リテラシー教育を行う「初等情報処理」であり、その受講生の大部分は 1 年生である。1 人 1 台のコンピューター端末を操作する半分実習の講義科目が特徴である。そこでは 80 名程度の規模のクラスも少なくない。一般的な傾向として、総履修者数が多くなるほど、授業の総合評価は低くなる。また学年が低いほど、授業の総合評価は低くなる。実際にコンピューターを操作しながら授業を進める半分実習の講義形態であることから、授業に一度ついていけなくなると、その後、授業内容がわからないままに、ただ受身的に授業に出席するという状態に陥りやすい。
- 2) 初等情報処理の一学期開講科目である「初等情報処理 1」においては、この単位を修得した学生に限り、卒業まで継続してコンピューターを利用できる権利を与えている。すなわち在学中に継続して大学でコンピューターを利用したい学生の大部分は、「初等情報処理 1」の単位を修得する必要がある。この自動車運転の免許のような制度が、学生をただ義務的に「初等情報処理 1」の授業に出席させる状態にしている可能性もある。

今後、義務的に出席している学生が、より一層学習意欲や好奇心を感じられるように授

業を改善していく必要がある。新入生のコンピューター操作のスキルには、大きな個人差がある。学習意欲はあるにもかかわらず(Q2)、学生の好奇心を十分に満たせていない状況(Q9)も読み取れる。これは、授業がコンピューター操作の訓練の場として受け止められており、他の講義科目と同様に予習・復習を前提とした科目であるという認識が薄いことも一因であろう。コンピューターの操作に終始せず、その背後にある原理や、受講学生の属する学科の学問領域との関連性についても触れ、学生の知的好奇心を満たすことができる充実した内容にしていくことが一層望まれる。

学生のコンピューターへの習熟度は、入学時にすでに大きな開きがあり、すべての学生に満足のいくレベルの授業を行うことは一層難しくなりつつある。今後は、学生の学習意欲を高めるために、能力別クラス編成の導入等の柔軟な情報処理教育体制も視野に入れて、授業の改善を進める必要がある。

「初等情報処理 1、2」はクラスが多く、多数の教員が担当している。設問 Q3、4、7 は、他の設問と比較して標準偏差の値が大きく、学生に理解しやすい授業をしているクラスとそうでないクラスの差が大きいのであろう。このような状況を鑑み、共通のシラバスのもとで多数の教員が授業をする科目については、特に教員間で授業改善のための工夫を共有し、学生の声を反映させるための仕組みを作ることが望まれる。

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

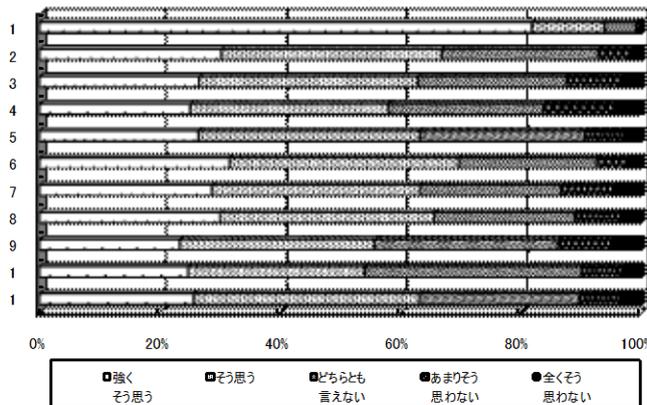
部門名 計算機センター

形態名 講義

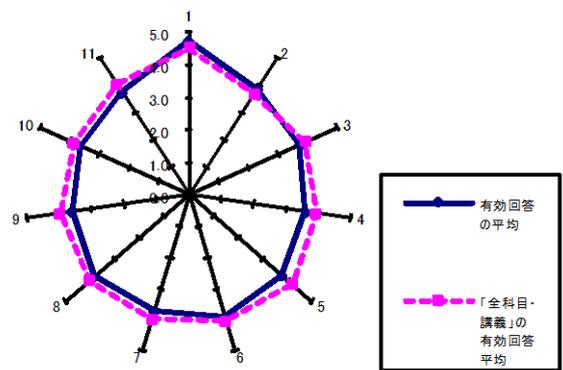
	合計	総履修者数	回収率
回収数	3,458	4,504	76.78%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答		学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	2,824	415	180	25	7	7	3,458	4.75	0.602	4.69	0.247
			81.67%	12.00%	5.21%	0.72%	0.20%	0.20%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,041	1,263	894	181	68	11	3,458	3.88	0.967	3.86	0.316
			30.10%	36.52%	25.85%	5.23%	1.97%	0.32%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	913	1,256	847	305	125	12	3,458	3.73	1.059	3.70	0.403
			26.40%	36.32%	24.49%	8.82%	3.61%	0.35%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	865	1,135	887	406	158	7	3,458	3.62	1.117	3.62	0.390
			25.01%	32.82%	25.65%	11.74%	4.57%	0.20%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	911	1,269	942	226	100	10	3,458	3.77	1.005	3.82	0.387
			26.34%	36.70%	27.24%	6.54%	2.89%	0.29%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,091	1,313	789	166	89	10	3,458	3.91	0.981	3.96	0.346
		31.55%	37.97%	22.82%	4.80%	2.57%	0.29%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	989	1,192	810	295	165	7	3,458	3.74	1.107	3.75	0.447	
		28.60%	34.47%	23.42%	8.53%	4.77%	0.20%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,034	1,225	805	259	121	14	3,458	3.81	1.056	3.85	0.408	
		29.90%	35.43%	23.28%	7.49%	3.50%	0.40%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	802	1,112	1,047	301	174	22	3,458	3.60	1.089	3.66	0.337	
		23.19%	32.16%	30.28%	8.70%	5.03%	0.64%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 41.09%)	499	592	726	135	67	18	3,458	3.65	1.027	3.65	0.373	
		14.43%	17.12%	20.99%	3.90%	1.94%	0.52%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	879	1,287	907	236	119	30	3,458	3.75	1.023	3.79	0.408	
		25.42%	37.22%	26.23%	6.82%	3.44%	0.87%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,119	1,147	739	179	78	196	3,458	3.94	1.000	3.94	0.387
			32.36%	33.17%	21.37%	5.18%	2.26%	5.67%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,104	1,213	734	135	68	204	3,458	3.97	0.958	3.97	0.359
			31.93%	35.08%	21.23%	3.90%	1.97%	5.90%	100.00%				

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 計算機センター
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.241(**)	1											
Q3	.096(**)	.504(**)	1										
Q4	.060(**)	.421(**)	.776(**)	1									
Q5	.082(**)	.398(**)	.555(**)	.606(**)	1								
Q6	.091(**)	.392(**)	.509(**)	.550(**)	.728(**)	1							
Q7	.068(**)	.409(**)	.669(**)	.731(**)	.704(**)	.679(**)	1						
Q8	.063(**)	.378(**)	.592(**)	.695(**)	.666(**)	.666(**)	.803(**)	1					
Q9	.072(**)	.492(**)	.581(**)	.575(**)	.607(**)	.572(**)	.641(**)	.630(**)	1				
Q10	-0.026	.257(**)	.275(**)	.308(**)	.294(**)	.251(**)	.304(**)	.297(**)	.386(**)	1			
Q11	.076(**)	.455(**)	.682(**)	.708(**)	.719(**)	.672(**)	.808(**)	.749(**)	.732(**)	.340(**)	1		
Q12	.086(**)	.383(**)	.572(**)	.614(**)	.645(**)	.610(**)	.729(**)	.698(**)	.594(**)	.256(**)	.728(**)	1	
Q13	.083(**)	.366(**)	.572(**)	.578(**)	.592(**)	.577(**)	.684(**)	.625(**)	.561(**)	.249(**)	.685(**)	.751(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 この授業のシラバスは受講に役立った（シラバスを読まなかった人は「0」をマーク）
- Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q13 教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 計算機センター
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.75	0.602	4.69	0.247	4.73	0.628	4.69	0.188	4.76	0.595	4.71	0.220	4.77	0.577	4.69	0.282	4.73	0.624	4.66	0.254
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.88	0.967	3.86	0.316	3.88	1.001	3.85	0.279	3.82	1.031	3.82	0.312	3.79	1.006	3.82	0.344	3.74	1.029	3.74	0.266
	3	この授業のレベルは適切である	3.73	1.059	3.70	0.403	3.72	1.116	3.72	0.479	3.63	1.154	3.64	0.556	3.56	1.157	3.60	0.543	3.51	1.123	3.53	0.458
	4	この授業を進める速さは適切である	3.62	1.117	3.62	0.390	3.66	1.136	3.67	0.467	3.58	1.162	3.60	0.516	3.47	1.178	3.56	0.550	3.44	1.140	3.49	0.451
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3.77	1.005	3.82	0.387	3.81	1.028	3.86	0.434	3.74	1.051	3.78	0.387	3.73	1.043	3.81	0.441	3.64	1.071	3.67	0.392
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.91	0.981	3.96	0.346	3.94	0.979	3.97	0.353	3.83	1.035	3.88	0.379	3.76	1.052	3.84	0.434	3.74	1.060	3.78	0.397
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.74	1.107	3.75	0.447	3.78	1.121	3.79	0.528	3.63	1.182	3.68	0.590	3.61	1.163	3.69	0.552	3.51	1.170	3.54	0.500
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.81	1.056	3.85	0.408	3.88	1.069	3.88	0.442	3.74	1.109	3.79	0.436	3.70	1.126	3.80	0.497	3.61	1.123	3.66	0.424
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.60	1.089	3.66	0.337	3.59	1.109	3.67	0.421	3.55	1.143	3.61	0.448	3.50	1.119	3.61	0.426	3.43	1.130	3.49	0.376
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.65	1.027	3.65	0.373	3.71	1.027	3.72	0.340	3.61	1.053	3.64	0.395	3.53	1.056	3.57	0.384	3.46	1.097	3.49	0.409
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.75	1.023	3.79	0.408	3.76	1.056	3.80	0.480	3.68	1.065	3.72	0.491	3.64	1.062	3.73	0.471	3.54	1.074	3.58	0.444
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.94	1.000	3.94	0.387	3.99	0.983	3.99	0.400	3.83	1.063	3.86	0.441	3.77	1.052	3.84	0.444	3.75	1.067	3.78	0.395
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	3.97	0.958	3.97	0.359	4.01	0.957	4.01	0.363	3.91	1.022	3.92	0.431	3.83	1.017	3.88	0.444	3.82	1.027	3.81	0.397

VI. 外国語教育研究センター

1. 集計データからわかること

外国語教育研究センターの授業評価アンケート実施率は、昨年度は100%であったが、今年度は対象とする491科目において99.39%となった（3科目が未実施）。また、平成26年度の回答率は前年度比0.36%上昇の78.68%であり、この4年間はほぼ78%以上の数値で推移している。12,000人を超える総履修者で他学部・課程の演習科目並みの回答率を得ているのは、語学科目の授業の規模が小さなこととの関連が考えられる。

◎アンケート項目別分析

昨年度と比べ、科目ベースでQ10の数値が昨年度より0.07ポイント高くなっているのが些か目立つが、他のアンケート項目は昨年度の数値に比べ、0.01～0.04ポイントの範囲での上昇を示す結果となっており、大きな変化は見られない。以下、各項目に関して分析結果を示す。

Q1「私はこの授業によく出席している」

この項目の科目ベースの数値は4.57 となっており、過去の授業評価アンケートと同様に4.5 を上回る高い数値となっている。これは、語学が必修科目となっていることだけではなく、3分の2以上出席しなくてはならないという規定が学生に広く認識され、授業において教員による出席確認も十分に行われているためであると思われる。また、40人以下という比較的少人数で授業が実施されていることも学生の高い出席率に結びついていると思われる。ちなみに、平成26年度は243科目（49.80%）が履修者25名以下のクラスで、245科目（50.20%）が履修者26～50名のクラス、平成25年度は234科目（48.05%）が履修者25名以下のクラスで、253科目（51.95%）が履修者26～50名のクラスであった。

Q2「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」

この項目は、これまで授業評価アンケートが実施された過去8回と比べて最も高い数値となっている。科目ベースで、平成25年度の4.06も、それまでのアンケートで最も高い数値であったが、平成26年度には、4.08 とさらなる上昇を示している。また、平成26年度は76.94%の学生が意欲的に取り組んでいると回答し、この数値は平成25年度より1.61%高くなっている一方で、「強くそう思う」という回答は前年度を0.32%下回っている。今後、学生が意欲的に授業に取り組めるような工夫がさらに教員に求められるだろう。課題や小テスト等により、学生自身が授業に意欲的に取り組んでいることを自覚できる環境づくりもその手段一つとなると考えられる。

Q3「この授業のレベルは適切である」

この項目に関しても過去5年間で最も高い数値となっている。「適切である」と回答している学生の割合も、昨年度から約0.9%上昇し、79.24%となっており、開講されている授業のレベルは概ね適切なものであると言える。ただし、否定的な学生の割合は昨年度に比べ0.12%の減少にとどまっており、大きな変化が見られないことから、今後も継続して注視していく必要があるだろう。

Q4「この授業を進める速さについて」

この項目もこれまでで最も高い数値となっている。肯定的な回答をする学生の割合が80.4%に達しており、否定的な回答も4.55%となっていることから、概ね適切な速さで授業が進められていると考えることができる。他方で、「どちらとも言えない」という回答は、数値が昨年度よりも0.46%高くなっている。

Q5「授業に対する教員の熱意が感じられる」

この項目の科目ベースの平均は4.39と、昨年度を0.02ポイント、過去最高であった平成24年度を0.01上回っており、肯定的な回答は87.11%と昨年よりやや数値が上昇している。他方で、否定的な回答は2.01%にとどまっており、昨年同様に熱意をもって授業を行っている教員が多いと学生に認められていると考えてよいだろう。

Q6「教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている」

この項目も、これまで授業評価が実施された中で最も高い平均ベースの値となっている。肯定的な回答は85.72%と昨年度よりも高い数値となっており、否定的な回答も僅かながら減少している。また、「どちらとも言えない」という回答は0.6%ほど減少し11.77%となっている。昨年度と比較し、より多くの授業において教室がよりふさわしい状態に保たれていると考えてよいだろう。

Q7「教員は理解しやすい授業を行っている」

この項目の科目ベースの平均は4.31であり、この数値は昨年度を0.04、過去最高の数値であった平成24年度も0.03上回っている。肯定的な回答が84.21%と昨年度より1.4%増加し、否定的な回答は3.95%と昨年度より0.78%減少していることからみて、授業の改善が進みつつあるとあってよいであろう。ただし、「どちらとも言えない」という回答が11.74%となっていることは、さらなる工夫の余地があるとも言える。

Q8「教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である」

この項目は科目ベース平均が4.32となっており、昨年度を0.03上回っている。また、肯定的な回答が84.39%で昨年度より1.27%の増加、否定的な回答は3.59%と昨年度より

0.66%の減少を示している。この項目については、昨年度が平成24年度に比較して評価が若干低下していたが、ここ数年にわたって見ると数値の変化は大きくなく、教員は概ね適切な話し方をしていると考えてよいだろう。ただ、昨年度よりも数値は低くなっているものの、「どちらとも言えない」という回答も11.87%あることを考えると、教員が話し方を改善すべき余地はまだ残されていると思われる。

例年、Q8とQ7の相関係数の値は高くなっていることから、理解しやすい授業と教員の適切な話し方は関連性が高いことが分かる。これは、教員の話し方の工夫により学生の理解度があがることを意味しており、教員がさらに適切な話し方をすることが求められるであろう。

Q9「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」

この項目は、科目ベース平均が4.10で、昨年度より0.03上昇しており、過去最高の数値となった。肯定的な回答が1.06%増加し、否定的な回答が0.72%減少したことをみても、大きな変化とは言えないものの、若干の改善傾向が見られると言えよう。ただ、「どちらとも言えない」の数値が20%以上になる点は、今後なお工夫の余地が残されていることを示している。初修言語の場合には、基礎的な発音練習や会話練習、文法練習に多くの時間が割られることが多く、知的好奇心が刺激される段階まではなかなか達し難いことも影響していると思われる。そのような状況の中で、学生の知的好奇心を刺激し、新しいものの見方に触れる機会をつくるためには、言語が使用されている国の様子や文化的特徴を示している映画やビデオ、写真等を活用していくことが一つの手段となるであろう。ビジュアルな情報を用いることにより、学生自身が訪れたことがない文化圏であっても、学生の興味、関心を高めることが可能となり、実際に訪れるきっかけになることもあると思われるからである。

Q10「この授業のシラバスは役に立った」

この項目は平成22年度から新たに追加された項目であるため、それ以降のデータとのみ比較することが可能である。平成26年度の科目ベース平均は、昨年度を0.07上回る4.06となっており、他の項目に比べて上昇幅が大きい。これまでもこの項目は年々数値が高くなってきたことからみても、教員・学生の双方においてシラバスを活用する傾向が強まってきていると言えるだろう。ただし、この項目が教員に関する評価項目の中では最も低い値となっていることも昨年度同様であり、また、自分が履修しているクラスのシラバスを読まなかった学生が38%に上る。その原因は、語学科目の場合、履修する科目があらかじめ決められている学科も多いことや、初修の言語の場合には、基礎的な会話表現や文法を学ぶということがわかっているために、シラバスを確認しない学生が多いこと、等が考えられる。一方、中級以上の科目で履修すべきクラスが指定されていない場合には、シラバスの内容によって履修科目を決定する学生が多いため、今後も履修科目選択の際に役立つシ

ラバス作成が求められるであろう。

Q11 「総合的に見てこの授業は高く評価できる」

この項目は、科目ベースの平均が4.29と昨年度より数値が0.03高くなっている。また、肯定的な回答が約84%、否定的な回答が約3.5%と、昨年より数値が若干改善されている。以上の数値からみても、概ね学生は授業を高く評価していると言える。この項目と最も相関関係が高いのは、Q7「教員は理解しやすい授業を行っている」の.786、次いでQ8「教員の話し方は適切である」の.720、Q9「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」の.712、Q5「授業に対する教員の熱意が感じられる」の.709となっている。つまり、総合的に評価が高い授業とは、教員の熱意が感じられ、かつ話し方が適切で理解しやすく、知的好奇心が刺激される授業であることがわかる。このような授業を提供できるようにするには、熱意のある教員をさらに支援する体制を確立する必要があるであろう。

Q12 「板書の仕方やスライドの提示の仕方は適切である」

科目ベースの平均点は4.19 となっており、昨年度より0.03高くなっている。これは、過去5年間で最も高い値である。肯定的な回答が全体の77.7%に達してはいるものの、「どちらとも言えない」との回答が16%以上に上ることから、まだ改善の余地があると思われる。授業における教員の一層の努力と工夫とともに、使用しやすい機器を始めとするハード面での授業環境の改善もさらに求められるであろう。

Q13 「教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である」

科目ベースの平均点は4.26となっており、この値は過去5年間で最も高い数値である。肯定的な回答も80.69%と昨年度よりも高くなっており、概ね学生の要望や期待を満たすことはできていると思われる。なお「どちらとも言えない」との回答も13.51%あり、僅かながら昨年度より減少しているが、この数値をさらに低くするためには教員の事前準備を含むさらなる努力が求められるであろう。

Q14 「教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心掛けていた」

科目ベースの平均点は4.28であり、昨年度よりも0.03高い数値となっている。肯定的な回答も約77%と昨年度よりも若干高くなっており、授業において学生の発言や議論する場が確保されていると考えることができる。ただし、「どちらとも言えない」との回答は約13.5%と昨年度よりも僅かに減少はしているが、大きな変化は見られない。初級の言語の場合はドリル的な練習が多いことから、学生が活発に発言や議論を行っているとは感じとりにくい可能性もあると考えられる。その一方で、学生が発言する機会が欠乏している可能性もあることから、今後も数値の変動を確認していく必要があるだろう。

Q15 「教員は参加者が課題に取り組むのを助けた」

この項目の科目ベース平均点は4.29 となっており、昨年度より0.04高い数値となっている。肯定的な回答は76.87%に達し、その一方で、否定的な回答は3.08%と昨年よりやや低くなっていることから、教員の多くが学生の学習をしっかりと支援していることが分かる。この数値をさらに高いものにするためには、例文の暗唱、音読、プレゼンテーションやレポート等、語学の授業ならではの特徴を生かした課題を用いていくことが求められるであろう。

Q16 「1回1回の授業のねらいが明確である」

この項目の科目ベース平均点は4.20 となっており、これまでで最も高い数値となっている。肯定的な回答も71.95%と昨年度よりも僅かに数値が高くなっている。また、否定的な回答は3.87%と昨年度より0.47%減少していることから、昨年度より僅かながら学生に授業のねらいを明確に受け取らせることができたクラスが増加したと考えることができる。ただし、無回答は約9%と昨年度同様に高く、今後も注視していく必要があるだろう。講読の授業の場合、1年を通した授業全体としてのねらい・目標は明確であっても、一回一回の授業のねらい・目標は意識されないことも多いと思われる。教員側が意識的にねらい・目標を明確に示し、学生に伝えていくことも必要となるであろう。

Q17 「教員は授業時間を有効に活用している」

科目ベースの平均点が4.27と昨年度よりも0.01高く、過去5年間で最も高い値となっている。肯定的な回答も74.98%と昨年度よりも僅かに数値が高くなっているため、概ね授業時間は有効に活用されていると言えるであろう。ただし、無回答が9.45%と昨年同様に高い数値を示しており、教員がさらに努力を重ねていく必要があるであろう。

2. 今後の授業改善に向けて

外国語教育研究センターが提供している語学の授業に関しては、学生からの評価が全般的に肯定的であると考えてよいと思われる。高い数値を示すアンケート項目が大半を占めてはいるが、まだ改善の余地がある項目も見受けられる。したがって、今後も継続して授業をより良いものにしていくための教員の努力と環境の整備が求められるだろう。学生のモチベーションを強化するためには、学部学科の履修規定を見直し、必修単位となる語学科目を増やす等の方策が考えられる。

授業をより良いものにしていくためには、カリキュラムの見直しや、さらなる少人数教育の強化といった大きなものから、指導法の工夫やテキストの選択等の比較的小さな改善まで、様々なレベルの手段がある。中でも、学生の語学力を伸ばしていくためには、さらなる少人数教育の徹底が特に重要である。

また、英語に関しては習熟度別クラス編成が必要となってくるであろう。本学では全ての1年生が入学時にTOEICを受験しており、入学時の英語習熟度にかかなりの開きが見られるようになってきていることがわかる。このTOEICのスコアを活用すれば各学部における習熟度別クラス編成を行うことが可能である。

習熟度別クラス編成は、現在、法学部政治学科と理学部で導入されているが、その結果、担当教員からは授業が行いやすくなったという感想があがっている。学生側から見ても適切な授業レベルを保證するものとして受け入れられているかどうかを確認する必要があるが、全学的に習熟度別クラス編成が行われることで、全学的な教育効果の向上が望めることにもなるだろう。

また、現在の授業評価アンケートはすべてマークシート回答となっており、数値による分析のみが行われている。学生が具体的に何を外国語の授業に求めているのかを確認するためにも、今後、記述式項目を取り入れ、学生が具体的に意見を述べる機会を提供する必要もあるのではないかと思われる。

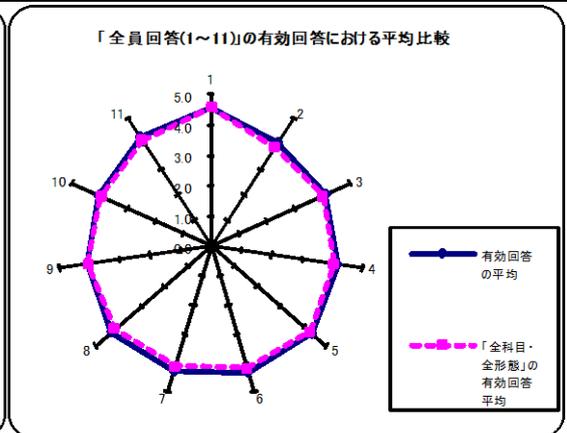
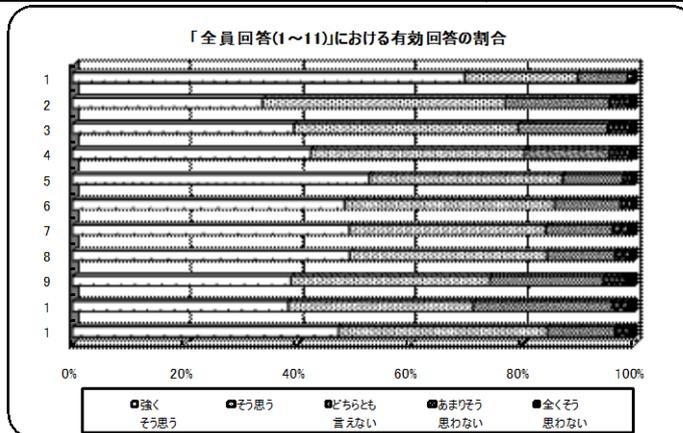
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 外国語教育研究センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,816	12,476	78.68%

形態名 語学

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	科目ベース							
			5	4	3	2	1	無回答		学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない										
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5.出席率90%以上 4.出席率80~89% 3.出席率70~79% 2.出席率60~69% 1.出席率60%以下	6,851	1,977	864	106	15	3	9,816	4.58	0.709	4.57	0.243				
			69.79%	20.14%	8.80%	1.08%	0.15%	0.03%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3,320	4,233	1,817	335	103	8	9,816					4.05	0.867	4.08	0.330
			33.82%	43.12%	18.51%	3.41%	1.05%	0.08%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	3,857	3,912	1,553	383	90	11	9,816					4.13	0.880	4.15	0.401
			39.39%	39.85%	15.82%	3.90%	0.92%	0.11%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	4,157	3,735	1,464	359	87	14	9,816					4.17	0.877	4.20	0.405
			42.35%	38.05%	14.91%	3.66%	0.89%	0.14%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	5,176	3,375	1,058	145	52	10	9,816					4.37	0.776	4.39	0.356
			52.73%	34.38%	10.78%	1.48%	0.53%	0.10%	100.00%								
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4,754	3,660	1,155	176	61	10	9,816					4.31	0.795	4.34	0.326
		48.43%	37.29%	11.77%	1.79%	0.62%	0.10%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	4,834	3,432	1,152	273	115	10	9,816	4.28	0.864	4.31	0.422					
		49.25%	34.96%	11.74%	2.78%	1.17%	0.10%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4,839	3,444	1,165	271	81	16	9,816	4.29	0.843	4.32	0.389					
		49.30%	35.08%	11.87%	2.76%	0.83%	0.16%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られました	3,809	3,457	1,970	370	173	37	9,816	4.06	0.948	4.10	0.430					
		38.80%	35.22%	20.07%	3.77%	1.76%	0.38%	100.00%									
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 38.46%)	2,309	1,977	1,483	170	72	30	9,816	4.04	0.922	4.06	0.427					
		23.52%	20.14%	15.11%	1.73%	0.73%	0.31%	100.00%									
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4,618	3,631	1,164	241	101	61	9,816	4.27	0.843	4.29	0.416					
		47.05%	36.99%	11.86%	2.46%	1.03%	0.62%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4,001	3,626	1,582	269	77	261	9,816	4.17	0.860	4.19	0.396				
			40.76%	36.94%	16.12%	2.74%	0.78%	2.66%	100.00%								
13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4,284	3,637	1,326	222	73	274	9,816	4.24	0.832	4.26	0.367					
		43.64%	37.05%	13.51%	2.26%	0.74%	2.79%	100.00%									
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4,436	3,127	1,329	255	91	578	9,816	4.25	0.872	4.28	0.430				
			45.19%	31.86%	13.54%	2.60%	0.93%	5.89%	100.00%								
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4,411	3,232	1,275	218	84	596	9,816	4.27	0.850	4.29	0.416					
		44.94%	32.93%	12.99%	2.22%	0.86%	6.07%	100.00%									
「語学」 のみ	16	1回1回の授業のねらいが明確である	3,903	3,160	1,480	274	106	893	9,816	4.17	0.896	4.20	0.419				
			39.76%	32.19%	15.08%	2.79%	1.08%	9.10%	100.00%								
	17	教員は授業時間を有効に活用している	4,172	3,188	1,175	254	99	920	9,816	4.25	0.869	4.27	0.409				
		42.50%	32.48%	11.97%	2.59%	1.01%	9.45%	100.00%									



相関係数表	部門名 外国語教育研究センター 形態名 語学																
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	Q17
Q1	1																
Q2	.305(**)	1															
Q3	.147(**)	.550(**)	1														
Q4	.099(**)	.480(**)	.770(**)	1													
Q5	.108(**)	.457(**)	.589(**)	.830(**)	1												
Q6	.071(**)	.443(**)	.557(**)	.613(**)	.700(**)	1											
Q7	.086(**)	.483(**)	.669(**)	.700(**)	.693(**)	.693(**)	1										
Q8	.092(**)	.430(**)	.621(**)	.675(**)	.653(**)	.652(**)	.797(**)	1									
Q9	.093(**)	.510(**)	.602(**)	.593(**)	.616(**)	.587(**)	.652(**)	.627(**)	1								
Q10	0.019	.261(**)	.262(**)	.244(**)	.203(**)	.217(**)	.243(**)	.229(**)	.341(**)	1							
Q11	.100(**)	.505(**)	.686(**)	.686(**)	.709(**)	.668(**)	.786(**)	.720(**)	.712(**)	.279(**)	1						
Q12	.099(**)	.452(**)	.568(**)	.601(**)	.607(**)	.612(**)	.679(**)	.648(**)	.604(**)	.273(**)	.678(**)	1					
Q13	.098(**)	.451(**)	.628(**)	.627(**)	.611(**)	.607(**)	.678(**)	.642(**)	.617(**)	.278(**)	.698(**)	.769(**)	1				
Q14	.087(**)	.440(**)	.523(**)	.553(**)	.601(**)	.583(**)	.581(**)	.571(**)	.572(**)	.222(**)	.625(**)	.602(**)	.617(**)	1			
Q15	.095(**)	.444(**)	.554(**)	.579(**)	.628(**)	.603(**)	.651(**)	.617(**)	.604(**)	.245(**)	.685(**)	.638(**)	.656(**)	.772(**)	1		
Q16	.080(**)	.460(**)	.563(**)	.579(**)	.615(**)	.604(**)	.649(**)	.612(**)	.620(**)	.267(**)	.680(**)	.669(**)	.669(**)	.626(**)	.691(**)	1	
Q17	.073(**)	.449(**)	.569(**)	.621(**)	.648(**)	.637(**)	.668(**)	.627(**)	.613(**)	.244(**)	.716(**)	.664(**)	.670(**)	.638(**)	.690(**)	.774(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った（シラバスを読まなかった人は「0」をマーク）
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【授業形態が「語学」の場合のみ回答】

- Q 16 1回1回の授業のねらいが明確である
- Q 17 教員は授業時間を有効に活用している

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 外国語教育研究センター
形態名 語学

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.58	0.709	4.57	0.243	4.58	0.709	4.55	0.236	4.57	0.708	4.56	0.237	4.61	0.695	4.59	0.236	4.57	0.729	4.55	0.252
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.05	0.867	4.08	0.330	4.05	0.868	4.06	0.323	4.02	0.868	4.04	0.326	3.99	0.902	4.01	0.341	3.95	0.909	3.97	0.352
	3	この授業のレベルは適切である	4.13	0.880	4.15	0.401	4.11	0.891	4.12	0.378	4.09	0.905	4.11	0.348	4.06	0.925	4.08	0.394	4.02	0.939	4.04	0.412
	4	この授業を進める速さは適切である	4.17	0.877	4.20	0.405	4.16	0.884	4.18	0.376	4.15	0.887	4.17	0.371	4.11	0.920	4.14	0.406	4.08	0.920	4.11	0.416
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.37	0.776	4.39	0.356	4.35	0.798	4.37	0.357	4.36	0.803	4.38	0.362	4.32	0.833	4.35	0.403	4.31	0.833	4.33	0.393
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.31	0.795	4.34	0.326	4.29	0.816	4.32	0.322	4.27	0.820	4.30	0.328	4.25	0.843	4.29	0.369	4.22	0.849	4.26	0.356
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.28	0.864	4.31	0.422	4.25	0.896	4.27	0.426	4.25	0.891	4.28	0.423	4.21	0.922	4.24	0.454	4.19	0.920	4.23	0.460
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.29	0.843	4.32	0.389	4.26	0.879	4.29	0.388	4.27	0.870	4.31	0.386	4.22	0.895	4.25	0.410	4.22	0.896	4.25	0.418
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.06	0.948	4.10	0.430	4.03	0.961	4.07	0.411	4.02	0.969	4.07	0.414	3.98	0.990	4.02	0.445	3.95	0.998	4.00	0.445
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.04	0.922	4.06	0.427	3.98	0.961	3.99	0.407	3.96	0.958	3.96	0.409	3.91	0.982	3.90	0.436	3.88	0.981	3.89	0.435
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.27	0.843	4.29	0.416	4.23	0.864	4.26	0.407	4.23	0.863	4.26	0.401	4.19	0.894	4.22	0.446	4.19	0.881	4.22	0.425
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.17	0.880	4.19	0.396	4.14	0.882	4.16	0.384	4.11	0.892	4.14	0.390	4.07	0.921	4.10	0.424	4.04	0.918	4.07	0.423
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	4.24	0.832	4.26	0.367	4.21	0.863	4.23	0.363	4.19	0.865	4.22	0.368	4.14	0.899	4.17	0.392	4.12	0.902	4.15	0.399
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.25	0.872	4.28	0.430	4.22	0.891	4.25	0.400	4.20	0.892	4.23	0.408	4.16	0.912	4.20	0.433	4.16	0.914	4.20	0.441
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.27	0.850	4.29	0.416	4.22	0.872	4.25	0.395	4.20	0.881	4.23	0.402	4.17	0.896	4.21	0.416	4.16	0.895	4.20	0.419
「語学」 のみ	16	1回1回の授業のわらいが明確である	4.17	0.896	4.20	0.419	4.15	0.911	4.17	0.389	4.13	0.913	4.16	0.417	4.10	0.929	4.13	0.417	4.08	0.930	4.11	0.434
	17	教員は授業時間を有効に活用している	4.25	0.869	4.27	0.409	4.24	0.872	4.26	0.370	4.20	0.889	4.23	0.397	4.17	0.908	4.20	0.407	4.16	0.910	4.18	0.427

Ⅶ. スポーツ・健康科学センター

当年度のスポーツ・健康科学科目における授業評価アンケートの実施率は 100.00% (96 科目)、回答率は 76.52% (総履修者数 2,057 名、回答者数 1,574 名) であった。

Q1 出席率は、平均値 4.42 ポイントであり、出席率 80%以上と回答した学生は 84.51% であった。他部門の出席率と比較すると、90%以上と回答した学生は 61.82% でやや低めの値となっている。これは、必修科目であるスポーツ・健康科学Ⅰ・Ⅱと選択科目であるスポーツ・健康科学Ⅲがまとまった形で集計されていることも要因であると考えられる。文学部・理学部 1 年生及び理学部 2 年生が主体となるⅠとⅡは、出席率は比較的高いが、全学対象の選択科目であるⅢの履修者は、3・4 年生が比較的多く履修しており、就職活動等で欠席がちになること等が、影響しているものと考えられる。科目の性質を考慮した集計も必要であると考えられる。

Q2 授業への取り組みは、平均値 4.47 ポイントであった。88.35%の学生が「強くそう思う」「そう思う」と回答しているが、「どちらとも言えない」が 9.93%という点にも着目すべきである。必修科目として履修している学生の中には、単位のためにしかたなく受講している者もいることが予想されるが、そのような学生にとっても必要な知識の習得とともに、充実感や達成感を持ってもらい意欲的に授業に参加してもらえるような工夫が必要であると考えられる。

Q3 授業レベルは、平均値 4.49 ポイントであった。89.25%の学生が、「強くそう思う」「そう思う」と回答しているが、「どちらとも言えない」が 8.27%、「あまりそう思わない」2.10%も注目すべき点であると思われる。履修する学生は経験者から初心者まで、また、体力レベルの高い者から低いものまで幅が広い。実技という特性から、非常に難しいことではあるが、いずれの学生に対しても適切なレベルで授業を展開できるような技量を身に着けることが教員には求められるのではないかと思われる。また、「授業のレベルが適切であるか」については、経験者にとっては「簡単すぎて適切でない」のか、初心者にとっては「高度すぎて」適切でないのかを評価しづらく、項目の検討が必要であると思われる。(平成 27 年度に向けて F D 推進委員会で検討する課題となっている。)

Q4 授業を進める速さについては、平均値 4.58 ポイントと高い評価を受けている。学生の反応や技術の習得具合、各授業に対するリアクションペーパー等の内容から授業毎に進度を調整していると思われる。今後も、適切な進度となるよう努めたい。

Q5 授業に対する教員の熱意が感じられるについては、平均値 4.69 ポイントと高い評価を受けている。94.59%の学生が「強くそう思う」「そう思う」と回答している。今後も熱意を持って授業に臨めるようにしていきたい。

Q6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるように心がけているについては、平

均値 4.61 ポイントと高い評価を受けている。91.91%の学生が「強くそう思う」「そう思う」と回答している。また、「どちらとも言えない」と回答した学生 7.91%存在しており、引き続き学習にふさわしい状況を保てるよう努めていきたい。

Q7 教員は理解しやすい授業を行っているについては、平均値 4.60 ポイントと高い評価を受けている。92.35%の学生が「強くそう思う」「そう思う」と回答している。実技科目の特性上、視覚的に課題の情報を捉えることによって、学習が進められることが多いと思われるが、言語による教示や適切な資料の配布等、理解しやすい授業となるよう努めていきたい。

Q8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切であるについては、平均値 4.65 ポイントと高い評価を受けている。93.62%の学生が「強くそう思う」「そう思う」と回答している。グラウンドや体育館、テニスコートといった教場が広く声が届きづらい状況ではあるが、集合のさせ方や話し方に工夫をし、適切な話し方となるよう努めていきたい。

Q9 知的好奇心や新しい知識については、平均値 4.44 ポイントと他の項目に比べてやや低めの回答であった。実技種目の特性上、実際の活動に主眼が置かれがちであるが、科学的なトレーニング方法の紹介や、効果的な技能習得方法の提示（様々な練習ドリルの紹介）、スポーツ種目にまつわる歴史やルールの解説等、学生に興味や関心を持たせることも必要であると思われる。教員自身の技量の向上や知識の獲得のために、情報の収集や研修会への参加を積極的に行っていかなければならない。

Q10 シラバスについては、平均値 4.32 ポイントであった。シラバスを読まなかったと回答した学生が、36.53%いた。また、シラバスを見た学生の中でも、役に立ったかという問いに対して「どちらとも言えない」と回答した学生が 11.58%いる。シラバスの記載方法については、工夫を凝らしてきているが、より情報が伝わりやすくすることやシラバスを見てもらえるような工夫も必要であると思われる。

Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できるは、平均値 4.65 ポイントであった。「強くそう思う」「そう思う」と回答した学生の合計は 93.55%であり、かなり高い評価を受けていると考えられる。今回の評価に甘んじることなくさらなる改善に向けて努力していかなければならない。

Q22 運動量については、平均値 4.51 ポイントであった。90.73%の学生が「十分」「おおむね十分」と回答している。また、「どちらとも言えない」と回答した学生が 6.85%いる。初心者、経験者、体力のある者ない者ともに十分な運動量を確保できるような授業となるよう努めたい。

Q23 体力・健康状態の改善については、平均値は 4.30 ポイントと他の項目と比較してやや低い評価となった。「強くそう思う」「そう思う」と回答した学生の合計が 80.12%と他の項目と比較してやや低い数値となった。週間頻度 2~3 回の運動実践が体力向上に必要であるとされていることから、週 1 回の授業のみでの効果は小さいと思われる。履修することによって、授業外での自発的な運動実践に結びつくよう指導できるよう努めたい。

Q24 運動技術が向上したについては、平均値 4.33 ポイントであった。「強くそう思う」「そう思う」と回答した学生の合計が 81.05%であった。「どちらとも言えない」と回答した学生が 16.18%おり、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」を合わせると 18.94%となる。初心者レベルから向上しなかったのか、それともある程度のレベルから向上しなかったのかは、不明である。一斉指導では様々なレベルの学生に対応することは困難ではあるが、より多くの学生の技術が向上するよう努めていきたい。

Q25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られたについては、平均値 4.43 ポイントであった。「強くそう思う」「そう思う」と回答した学生の合計が 86.37%であった。

Q26 身体・運動に対する関心が高まったについては、平均値 4.42 ポイントであった。「強くそう思う」「そう思う」と回答した学生の合計が 84.91%であった。Q9 とも関連することであるが、教員自身の技量の向上や知識の獲得のために、情報の収集や研修会への参加を積極的に行っていかなければならない。

Q27 自分の身体の健康・体力の再認識ができたについては、平均値 4.52 ポイントであった。例年、一学期中に受講者全員を対象として体力テストを実施している。その結果のフィードバックの方法をさらに向上させることによって、この項目に対する認識がさらに深まるものと期待できる。

Q28 自分の生活習慣を見直す機会となったについては、平均値 4.36 ポイントとやや低めの数値であった。学生の時期は一般的に健康に対して無関心なこともあり、授業そのものが本学学生のライフスタイルに及ぼす影響は小さいかもしれないが、授業で運動や栄養・休養の重要性については言及し、健康的な生活習慣が身につくよう指導していきたい。

Q29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていたについては、平均値 4.61 ポイントと比較的高い評価となった。施設については、グラウンドの人工芝化など比較的好条件の中で授業が行われていると考えられるが、雨天時の体育館更衣室から卓球場への移動や、テニスコートにおける暑熱環境下への対策など改善していくべき点もあると考えられる。用具についても、受講者数、破損、劣化具合を考慮して適宜整備していきたい。

学年別

Q22～Q29 の質問項目について、強くそう思うと回答した割合は、学年が高くなるにつれて高くなる傾向がみられた。学部 1 年生では 50%前後、学部 4 年生では 80%前後が強くそう思うと回答している。これは、1 年生は文・理学部の必修選択として受講している学生が多く、授業内容が基礎体力作りや基本的な技術練習からスタートした内容が多く、上級生は選択科目として受講した者が多く、試合形式の内容が多く実施されていること等が影響していると思われる。また、本アンケートに対する姿勢として、低学年ほど真剣に回答しており、上級生になるほど項目を熟読せず「⑤」を機械的にマークして提出しているような様子も感じられ、実施に際して、真剣に取り組ませるような配慮も必要ではないかと思われる。

相関係数

ほとんどの項目で、有意な相関が認められている。

特に高い相関関係がみられた項目は、Q3「この授業のレベルは適切である」とQ4「この授業を進める速さは適切である」、Q7「教員は理解しやすい授業を行っている」とQ8「教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である」、Q7「教員は理解しやすい授業を行っている」とQ11「総合的に見てこの授業は高く評価できる」であった。

経年変化

過去 5 年間の経年変化をみると、回答平均値に大きな変化は認められない。回答率については、平成 22 年度 71.18%から、平成 26 年度 76.52%へと僅かながら上昇傾向となっている。微小な変化でみると、Q9「知的好奇心の刺激」低下傾向、Q22「運動量」は上昇傾向とみることができる。

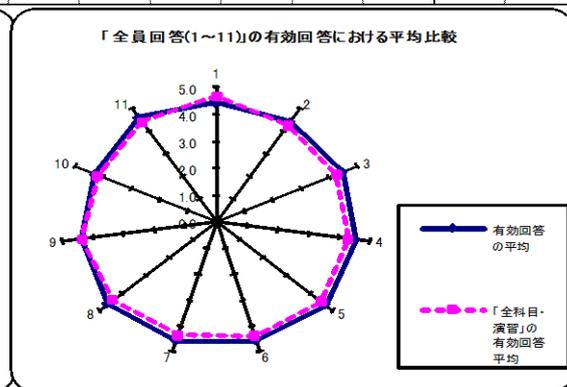
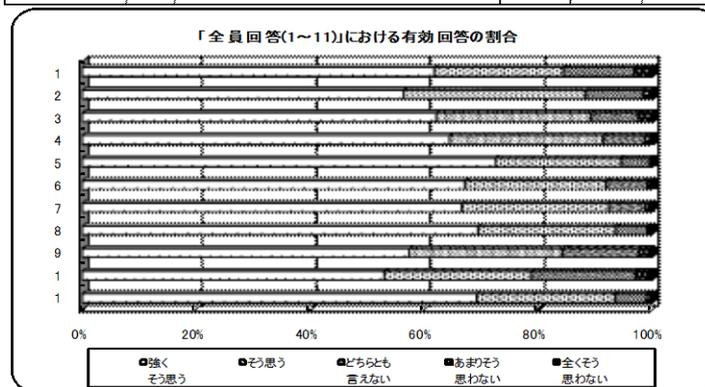
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 スポーツ・健康科学センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,574	2,057	76.52%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率80~80% 3:出席率70~70% 2:出席率60~50% 1:出席率40%以下	970	356	193	42	8	5	1,574	4.43	0.844	4.42	0.304
			61.63%	22.62%	12.26%	2.67%	0.51%	0.32%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	886	502	156	22	5	3	1,574	4.43	0.752	4.47	0.289
			56.29%	31.89%	9.91%	1.40%	0.32%	0.19%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	977	426	130	33	6	2	1,574	4.48	0.766	4.52	0.305
			62.07%	27.06%	8.26%	2.10%	0.38%	0.13%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	1,012	424	114	18	3	3	1,574	4.54	0.697	4.58	0.287
			64.29%	26.94%	7.24%	1.14%	0.18%	0.18%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,140	346	77	6	2	3	1,574	4.67	0.598	4.69	0.219
			72.43%	21.98%	4.89%	0.38%	0.13%	0.18%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,055	389	113	11	3	3	1,574	4.58	0.673	4.61	0.259
		67.03%	24.71%	7.18%	0.70%	0.18%	0.18%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,046	404	101	13	6	4	1,574	4.57	0.685	4.60	0.315	
		66.45%	25.67%	6.42%	0.83%	0.38%	0.25%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,089	378	86	10	4	7	1,574	4.62	0.644	4.65	0.260	
		68.19%	24.02%	5.46%	0.64%	0.25%	0.44%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	897	421	208	26	11	10	1,574	4.39	0.830	4.44	0.353	
		56.99%	26.75%	13.28%	1.65%	0.70%	0.64%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 36.28%)	526	256	181	21	8	11	1,574	4.28	0.890	4.32	0.384	
		33.42%	16.26%	11.50%	1.33%	0.51%	0.70%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,083	380	84	13	4	10	1,574	4.61	0.652	4.65	0.289	
		68.81%	24.14%	5.34%	0.83%	0.25%	0.64%	100.00%					
「演習」 「話学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	546	287	195	22	8	516	1,574	4.27	0.894	4.31	0.427
			34.69%	18.23%	12.39%	1.40%	0.51%	32.78%	100.00%				
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	614	299	119	17	8	517	1,574	4.41	0.810	4.44	0.414	
		39.01%	19.00%	7.56%	1.08%	0.51%	32.85%	100.00%					
スポーツ・ 健康科学科目	22	運動量は	855	457	99	32	3	128	1,574	4.47	0.738	4.51	0.291
			54.32%	29.03%	6.29%	2.03%	0.19%	8.13%	100.00%				
	23	体力・健康状態が改善された	662	485	263	19	5	130	1,574	4.24	0.817	4.30	0.374
			42.06%	31.45%	16.71%	1.21%	0.32%	8.26%	100.00%				
	24	運動技術が向上した	696	476	234	34	6	128	1,574	4.26	0.841	4.33	0.385
			44.22%	30.24%	14.87%	2.16%	0.38%	8.13%	100.00%				
	25	履修したスポーツ種目等について新しい知識が 得られた	815	434	165	25	7	128	1,574	4.40	0.794	4.43	0.337
			51.78%	27.57%	10.48%	1.59%	0.44%	8.13%	100.00%				
	26	身体や運動に対する関心が高まった	776	451	192	20	6	129	1,574	4.36	0.794	4.42	0.330
		49.30%	28.65%	12.20%	1.27%	0.38%	8.20%	100.00%					
27	自分の身体の健康、体力の再確認ができた	853	453	125	11	3	129	1,574	4.48	0.703	4.52	0.311	
		54.18%	28.78%	7.94%	0.70%	0.19%	8.20%	100.00%					
28	自分の生活習慣を見直す機会となった	751	446	211	29	8	129	1,574	4.32	0.834	4.36	0.348	
		47.71%	28.34%	13.41%	1.84%	0.51%	8.20%	100.00%					
29	施設・用具も含め授業の準備は 十分なされていた	976	363	93	9	2	131	1,574	4.60	0.651	4.61	0.273	
		62.01%	23.06%	5.91%	0.57%	0.13%	8.32%	100.00%					



相関係数表	部門名		スポーツ・健康科学センター		演習																	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15	Q22	Q23	Q24	Q25	Q26	Q27	Q28	Q29	
Q1	1																					
Q2	.389(**)	1																				
Q3	.190(**)	.644(**)	1																			
Q4	.127(**)	.521(**)	.788(**)	1																		
Q5	.155(**)	.481(**)	.584(**)	.888(**)	1																	
Q6	.151(**)	.478(**)	.604(**)	.673(**)	.884(**)	1																
Q7	.118(**)	.454(**)	.678(**)	.792(**)	.715(**)	.742(**)	1															
Q8	.132(**)	.463(**)	.628(**)	.704(**)	.697(**)	.818(**)	.785(**)	1														
Q9	.149(**)	.537(**)	.604(**)	.634(**)	.693(**)	.593(**)	.645(**)	.824(**)	1													
Q10	.112(**)	.188(**)	.202(**)	.188(**)	.130(**)	.185(**)	.187(**)	.170(**)	.264(**)	1												
Q11	.171(**)	.488(**)	.644(**)	.695(**)	.683(**)	.884(**)	.755(**)	.749(**)	.678(**)	.171(**)	1											
Q14	.083(**)	.468(**)	.538(**)	.539(**)	.517(**)	.560(**)	.602(**)	.583(**)	.681(**)	.272(**)	.573(**)	1										
Q15	.127(**)	.482(**)	.630(**)	.577(**)	.586(**)	.667(**)	.646(**)	.627(**)	.695(**)	.245(**)	.630(**)	.782(**)	1									
Q22	.132(**)	.301(**)	.365(**)	.399(**)	.388(**)	.375(**)	.355(**)	.372(**)	.385(**)	.178(**)	.384(**)	.387(**)	.378(**)	1								
Q23	.133(**)	.423(**)	.449(**)	.475(**)	.428(**)	.478(**)	.459(**)	.451(**)	.553(**)	.272(**)	.481(**)	.521(**)	.515(**)	.552(**)	1							
Q24	.184(**)	.444(**)	.487(**)	.487(**)	.456(**)	.464(**)	.478(**)	.472(**)	.582(**)	.240(**)	.497(**)	.508(**)	.508(**)	.488(**)	.720(**)	1						
Q25	.183(**)	.327(**)	.485(**)	.495(**)	.493(**)	.477(**)	.471(**)	.500(**)	.530(**)	.681(**)	.285(**)	.616(**)	.519(**)	.544(**)	.411(**)	.595(**)	.671(**)	1				
Q26	.158(**)	.468(**)	.615(**)	.647(**)	.493(**)	.507(**)	.537(**)	.506(**)	.605(**)	.247(**)	.647(**)	.684(**)	.678(**)	.417(**)	.652(**)	.676(**)	.681(**)	.681(**)	1			
Q27	.131(**)	.436(**)	.489(**)	.643(**)	.522(**)	.538(**)	.545(**)	.535(**)	.585(**)	.201(**)	.595(**)	.520(**)	.555(**)	.484(**)	.689(**)	.624(**)	.618(**)	.708(**)	.618(**)	1		
Q28	.133(**)	.418(**)	.481(**)	.502(**)	.447(**)	.481(**)	.514(**)	.479(**)	.580(**)	.252(**)	.510(**)	.520(**)	.554(**)	.428(**)	.648(**)	.588(**)	.548(**)	.669(**)	.689(**)	.713(**)	1	
Q29	.140(**)	.400(**)	.477(**)	.543(**)	.541(**)	.544(**)	.587(**)	.581(**)	.508(**)	.130(**)	.617(**)	.477(**)	.518(**)	.428(**)	.488(**)	.500(**)	.507(**)	.540(**)	.607(**)	.541(**)	.541(**)	

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った（シラバスを読まなかった人は「0」をマーク）
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【開設部門が「スポーツ・健康科学センター」の場合のみ回答】

- Q 22 運動量は（⑤十分、④おおむね十分、③どちらとも言えない、④やや不足、⑤不十分）
- Q 23 体力・健康状態が改善された
- Q 24 運動技術が向上した
- Q 25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた
- Q 26 身体や運動に対する関心が高まった
- Q 27 自分の身体の健康、体力の再確認ができた
- Q 28 自分の生活習慣を見直す機会となった
- Q 29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 スポーツ・健康科学センター
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 3.出席率90%以上 4.出席率89~80% 3.出席率79~70% 2.出席率69~50% 1.出席率49%以下	4.43	0.844	4.42	0.304	4.49	0.784	4.49	0.264	4.43	0.841	4.43	0.358	4.46	0.823	4.46	0.282	4.44	0.837	4.45	0.329
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.43	0.752	4.47	0.289	4.45	0.786	4.52	0.282	4.44	0.772	4.48	0.299	4.44	0.785	4.50	0.302	4.43	0.790	4.45	0.324
	3	この授業のレベルは適切である	4.49	0.766	4.52	0.305	4.49	0.771	4.54	0.296	4.46	0.789	4.51	0.289	4.44	0.806	4.49	0.387	4.43	0.824	4.46	0.353
	4	この授業を進める速さは適切である	4.54	0.697	4.58	0.287	4.56	0.698	4.62	0.254	4.53	0.723	4.59	0.270	4.51	0.737	4.56	0.336	4.52	0.735	4.57	0.330
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.67	0.599	4.69	0.219	4.70	0.554	4.74	0.196	4.65	0.620	4.70	0.212	4.62	0.639	4.66	0.270	4.63	0.653	4.67	0.287
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるようがけている	4.58	0.673	4.61	0.259	4.60	0.647	4.64	0.246	4.58	0.685	4.63	0.253	4.54	0.744	4.59	0.324	4.56	0.703	4.62	0.316
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.57	0.685	4.60	0.315	4.62	0.646	4.65	0.261	4.58	0.694	4.64	0.270	4.55	0.705	4.60	0.317	4.57	0.734	4.63	0.347
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.62	0.644	4.65	0.260	4.65	0.615	4.68	0.236	4.61	0.673	4.67	0.261	4.58	0.697	4.63	0.305	4.61	0.684	4.66	0.301
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.39	0.830	4.44	0.353	4.39	0.845	4.48	0.400	4.42	0.822	4.50	0.349	4.37	0.878	4.46	0.407	4.39	0.864	4.46	0.407
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.28	0.890	4.32	0.384	4.36	0.855	4.39	0.430	4.40	0.841	4.41	0.375	4.33	0.887	4.37	0.398	4.32	0.914	4.35	0.402
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.61	0.652	4.65	0.289	4.62	0.657	4.67	0.288	4.61	0.647	4.66	0.287	4.59	0.684	4.64	0.334	4.62	0.678	4.67	0.313
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.27	0.884	4.31	0.427	4.27	0.890	4.35	0.455	4.30	0.883	4.36	0.414	4.25	0.921	4.36	0.453	4.31	0.903	4.39	0.470
	15	教員は参加者が課題に取り組みを助けた	4.41	0.810	4.44	0.414	4.46	0.773	4.52	0.390	4.46	0.767	4.51	0.387	4.43	0.808	4.54	0.387	4.45	0.836	4.53	0.457
「スポ健」 のみ	22	運動量は	4.47	0.738	4.51	0.291	4.51	0.732	4.56	0.271	4.49	0.729	4.56	0.312	4.47	0.790	4.53	0.321	4.52	0.733	4.57	0.302
	23	体力・健康状態が改善された	4.24	0.817	4.30	0.374	4.28	0.842	4.37	0.404	4.26	0.866	4.35	0.398	4.24	0.871	4.34	0.400	4.25	0.889	4.31	0.403
	24	運動技術が向上した	4.26	0.841	4.33	0.385	4.30	0.854	4.38	0.383	4.29	0.868	4.38	0.394	4.26	0.874	4.35	0.400	4.25	0.877	4.33	0.416
	25	履修したスポーツ種目等について新しい知識が 得られた	4.40	0.794	4.43	0.337	4.44	0.775	4.50	0.300	4.43	0.798	4.49	0.331	4.38	0.831	4.43	0.371	4.40	0.813	4.45	0.330
	26	身体や運動に対する関心が高まった	4.36	0.794	4.42	0.330	4.34	0.845	4.43	0.390	4.35	0.830	4.43	0.376	4.34	0.845	4.42	0.401	4.34	0.857	4.40	0.402
	27	自分の身体の健康、体力の再確認ができた	4.48	0.703	4.52	0.311	4.47	0.727	4.53	0.313	4.46	0.730	4.52	0.300	4.44	0.773	4.51	0.340	4.47	0.758	4.51	0.336
	28	自分の生活習慣を見直す機会となった	4.32	0.834	4.36	0.348	4.31	0.890	4.39	0.383	4.27	0.901	4.35	0.366	4.30	0.893	4.37	0.369	4.30	0.905	4.36	0.393
29	施設・用具も含め授業の準備は 十分なされていた	4.60	0.651	4.61	0.273	4.62	0.621	4.67	0.255	4.59	0.661	4.65	0.257	4.58	0.680	4.63	0.309	4.63	0.646	4.65	0.283	

VIII. 基礎教養科目運営委員会

本学では、いわゆる教養教育的科目を「総合基礎科目」と位置付けており、通称、学習院ベーシックとしている。基礎教養科目運営委員会は、この「総合基礎科目（学習院ベーシック）」のうち、外国語科目・体育科目・情報処理科目を除く科目の運営を担当している。このため、本章で分析する「基礎教養科目」は、「総合基礎科目」のうち基礎教養科目運営委員会が担当する科目のみを対象とする。

1. 集計データからわかること

平成 26 年度の「基礎教養科目」開設科目数は 89 科目（講義形式が 88 科目、演習形式が 1 科目）、アンケートは全開設科目において実施され、実施率 100%となった。総履修者数は、11,377 名、このうちアンケート回答者数は 5,704 名に止まり、回答率は 50.14%という結果となった。昨年度の回答率が 48.84%であったことからみると、回答率は些か向上したものの、依然として半数に留まり、他の開設部門と比べても低迷していることが歴然としている。この結果について、過去の回答率（下表参照）を経年で見ただけの場合、ゆるやかな右肩上がりの上昇傾向と分析することもできるが、むしろ伸び悩みが強いと診断し、抜本的な対応を検討すべき時期にきていると言えよう。

年 度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
回答率	42.57%	38.67%	41.72%	44.79%	50.12%	48.80%	50.14%

以下、質問内容別に分析するが、前述のとおり、基礎教養科目は演習形態の科目が 1 科目のみであるため、記載する数値は、すべて講義形態のものを引用する。

Q 1 私はこの授業によく出席している

出席率 80%以上と回答した学生の合計は 4,953 名であり、回答者の 86.6%となった。アンケート回答者は、必然的によく出席している学生となるであろうから、出席状況は高い数値になる傾向にあるが、これはどの開設部門にも共通の傾向であり、その中での 87%というのは全体平均より低く、基礎教養科目への授業参加意欲を点検すべきであるかもしれない。

Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる

学生の授業への意欲度については、肯定を意味する「強くそう思う」「そう思う」という回答の合計比率（以下、「肯定の割合」と略す）が 55.39%となり、昨年度の 56.11%とほぼ同程度と判定できる。但し、大学全体としての「肯定の割合」は、67.25%であり、10%以上も高い状況であることを考慮すると、基礎教養科目の各授業に対する学生の意欲については、Q1 の授業出席状況と併せて、一層の向上を促すための検討が必要と言えよう。

Q3 この授業のレベルは適切である

授業のレベルの適切度について、「肯定の割合」は 75.61%であり、昨年度 (75.52%) とほぼ同程度であった。また、大学全体の平均 (74.23%) も上回っている点は過年度と同様の傾向である。このことは、基礎教養科目の授業内容に対する満足度が全体平均より高いことを示すが、学生が感得する授業のレベル設定がそもそも分かり難い。

Q4 この授業を進める速さは適切である

授業を進める速さの適切度についても、大学全体の平均を上回り、「肯定の割合」は 78.79%となった (大学全体の「肯定の割合」は 75.86、%)。昨年度が 79.54%であったことから、やや肯定度が下がったが、大学全体の平均値よりポイントアップであることは、Q3 との相関関係からも明らかで、全体として、教員の適正さへの取組みが奏功していると言えよう。

Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる

授業に対する教員の熱意については、回答者の約半数、率にして 47.36%の学生が、「強く思う」と回答しておりほぼ半数の学生から評価をされている。「肯定の割合」で見ると実に 84.27%であった。これは、大学全体の結果 (83.57%) より高い評価となっており、基礎教養科目の教員の熱意が学生に十分に伝わっていると言えよう。

Q6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている

教室内が学習にふさわしい状態に保たれているかについては、大学全体の平均を下回り、「肯定の割合」は 75.99%であった (大学全体は 79.44%)。このことは、大学全体の総履修者数ランク別の回答で見ると明らかであるが、履修者数が増えるほどに肯定の割合は下がる傾向 (25 名以下では、肯定の割合が 89%であることに對し、201 名以上では 79%) にあり、講義形式がほとんどの基礎教養科目では、比較的少人数で実施される演習も含む全体の数値より低くなる傾向にある。

Q7 教員は理解しやすい授業を行っている

授業の理解しやすさについては、大学全体の平均 77.24% (昨年度 77.22%) をわずかに上回り、「肯定の割合」は 78.11% (昨年度 78.76%) であった。昨年度と極めて近い数値であり、傾向に変化がないことはよし悪しの判断が難しい。

Q8 教員の話し方 (スピード、聞き取りやすさ) は適切である

教員の話し方についても、大学全体の平均 (78.92%) を上回り、「肯定の割合」は 79.23%であった。

Q9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした

知的好奇心の刺激についても、大学全体の平均を上回り、「肯定の割合」は 77.72%であった。大学全体では 74.62%であったことから考察すると、既に関心の高い所属学科領域を超えた「基礎教養科目」領域の授業提供の本望と言える点が評価される結果となった。

Q10 この授業のシラバスは受講に役立つ

「肯定の割合」は 47.88% (昨年度 46.56%) であり、大学全体の 45.04% (昨年度 41.78%)

よりは上回ったが、昨年同様に、設問中、最も低い数値を示した。一方で、シラバスを読まなかったという学生は 25.89%に昇り、昨年度の 28.75%よりは減少したが、講義概要を把握しないまま履修をしている実態がわかり、この点は今後の課題と言えよう。この傾向は大学全体でも同様であり、全体平均で 33.57%が「読まなかった」と回答している。大学全体の学年別の内訳をみると、学部 4 年生は 28.44%であるものの、1 年生は 37.25%であることから、新入生への履修指導や、シラバスの活用方法を丁寧に周知することが、必要であろう。

Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

授業への総合的評価については、大学全体の平均を若干下回り、「肯定の割合」は 78.81%であり、ほぼ 8 割の履修生から評価を得られた結果となった（大学全体は 79.19%）。授業形態別では、講義形式より演習形式の肯定度が高くなる傾向のため、基礎教養科目においては、止むを得ない結果と言えよう。

Q12 板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である

板書の仕方やすライド提示の仕方については、肯定の回答が 72.89%で、大学全体の平均（72.19%）を些かながら上回った。割合と全体平均との関係は前年度と概ね同じである。

Q13 教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である

教材の内容の適切度についての肯定度の割合は、昨年度まで下降傾向（23 年度 76.11%→24 年度 73.6%→25 年度 72.81%）を辿っており、その要因分析が求められるところであったが、26 年度は 77.3%となり、大学全体の平均（75.58%）を上回った。これは、大学全体の過年度からの推移が、23 年度 71.15%→24 年度 73.83%→25 年度 75.07%と上昇傾向であるのに比例することとなり、基礎教養科目担当の教員の、この設問に係る対策の成果が現れたと言えよう。

Q18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった

本設問は、基礎教養科目に特化した項目であり、「肯定の割合」は 84.04%であった。「肯定の割合」を学年別に見ると、4 年生は 95.24%、3 年生は 87.08%、2 年生は 85.35%、1 年生は 82.61%であり、学年進行に伴い授業の理解度も向上してくることから高評価となったと考えられる。

Q19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった

この設問の結果については、「肯定の割合」が 75.66%であった。これに対して、「どちらとも言えない」という回答が約 20%であり、5 人に 1 人が、授業の内容や構成について満足の高くない、という結果に留まった。

■授業形態別の分析

基礎教養科目は、演習科目が 1 科目のみの開講であり、ほぼすべて「講義」の形態で授業が行われている。全体のアンケート結果を見ると、「演習」形式の授業が、多くの項目で「講義」形式の授業より評価が高いことがわかる。

その理由として、「演習」は、比較的履修者数が少ないために教員の目が届きやすいこと、発表やグループディスカッションなど履修者参加型の授業形式であることが挙げられる。

基礎教養科目の場合、履修者数が多い科目の比重が他の科目に比して高く、教員から学生への一方通行型の講義となる傾向になりがちであることから、学生が受身ではなく主体的に授業に参加しているという意識を持てるような工夫が個々の教員に求められる。

■ 学年別の分析

今回のアンケート結果からは、例年同様、多くの設問において、学年進行と比例して、評価が高くなる傾向にあることが読み取れる。この理由については、アンケート結果のみで即断することはできないが、高学年になるにつれて、必修科目や選択必修科目の履修登録数が減少してくるため、結果的に時間割に余裕が生じ、学生は自らの意思で学びたい科目を履修しているということが影響しているものと思われる。

2. 今後の課題

今回の授業評価アンケートは9回目の実施となり、これまでのアンケート結果を踏まえた各担当教員の授業内容に対する改善の努力結果が表れていると言えよう。

しかしながら、「Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる」または、「Q19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった」という設問に対する「肯定の割合」が決して高くない点を省みて、授業の質のさらなる向上や、能動的学修の手法を活用した積極的な取組を推進する必要があるのではないかと考察するところである。

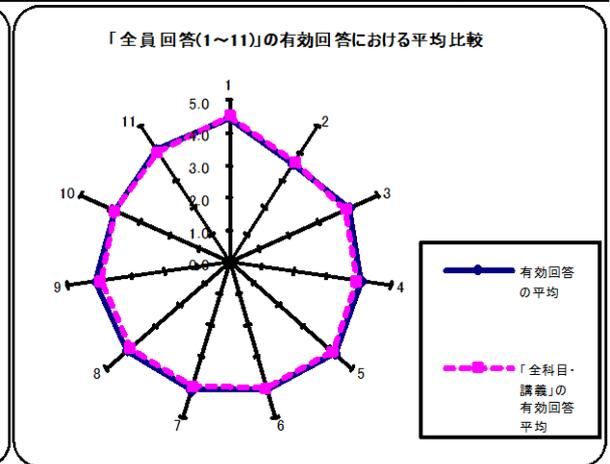
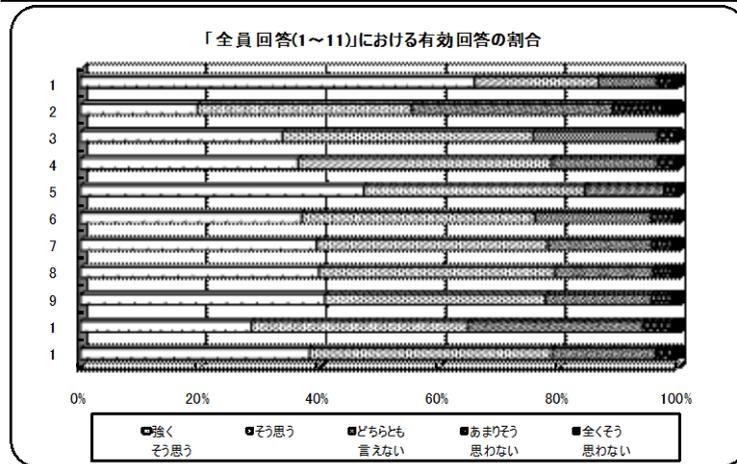
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 基礎教養科目運営委員会

	合計	総履修者数	回収率
回収数	5,704	11,377	50.14%

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	3,746	1,180	553	140	72	13	5,704	4.47	0.862	4.47	0.221
			65.67%	20.69%	9.69%	2.45%	1.26%	0.23%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,114	2,037	1,907	468	163	15	5,704	3.61	0.983	3.68	0.380
			19.53%	35.71%	33.43%	8.20%	2.86%	0.26%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	1,919	2,379	1,182	165	40	19	5,704	4.05	0.850	4.04	0.389
			33.64%	41.71%	20.72%	2.89%	0.70%	0.33%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,071	2,412	1,001	157	49	14	5,704	4.11	0.846	4.10	0.399
			36.31%	42.29%	17.55%	2.75%	0.86%	0.25%	100.00%				
	5	授業に対する教員の態度が感じられる	2,696	2,100	749	109	37	13	5,704	4.28	0.812	4.32	0.377
			47.27%	36.82%	13.13%	1.91%	0.65%	0.23%	100.00%				
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,105	2,217	1,100	214	52	16	5,704	4.07	0.889	4.11	0.368
		36.90%	38.87%	19.28%	3.75%	0.91%	0.28%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,244	2,200	978	195	72	15	5,704	4.12	0.897	4.13	0.438	
		39.34%	38.57%	17.15%	3.42%	1.26%	0.26%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,267	2,238	935	179	67	18	5,704	4.14	0.881	4.15	0.420	
		39.74%	39.24%	16.39%	3.14%	1.17%	0.32%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,320	2,093	998	187	80	26	5,704	4.12	0.910	4.17	0.362	
		40.67%	36.69%	17.50%	3.28%	1.40%	0.46%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 25.84%)	1,200	1,518	1,232	196	57	27	5,704	3.86	0.931	3.89	0.296	
		21.04%	26.61%	21.60%	3.44%	1.00%	0.47%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,161	2,288	975	162	59	59	5,704	4.12	0.866	4.15	0.404	
		37.89%	40.11%	17.09%	2.84%	1.03%	1.03%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,871	1,990	1,088	277	71	407	5,704	4.00	0.943	4.05	0.457
			32.80%	34.89%	19.07%	4.86%	1.24%	7.14%	100.00%				
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,958	2,128	990	160	50	418	5,704	4.09	0.869	4.13	0.393
			34.33%	37.31%	17.36%	2.81%	0.88%	7.33%	100.00%				
基礎教養科目 運営委員会	18	授業は全学共通の総合基礎科目として ふさわしいものだった	1,691	1,333	442	95	34	2,109	5,704	4.27	0.845	4.23	0.484
			29.65%	23.37%	7.75%	1.67%	0.60%	36.97%	100.00%				
	19	授業の内容や構成は全体としておまりのあるものだった (複数講師による授業の場合のみ回答)	700	691	362	67	19	3,865	5,704	4.08	0.900	4.19	0.509
			12.27%	12.11%	6.35%	1.17%	0.33%	67.76%	100.00%				



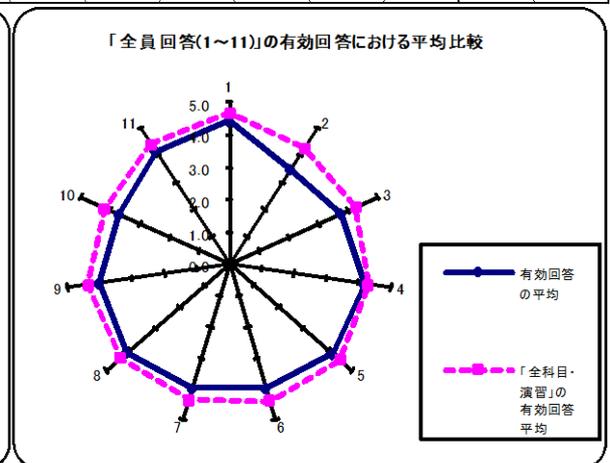
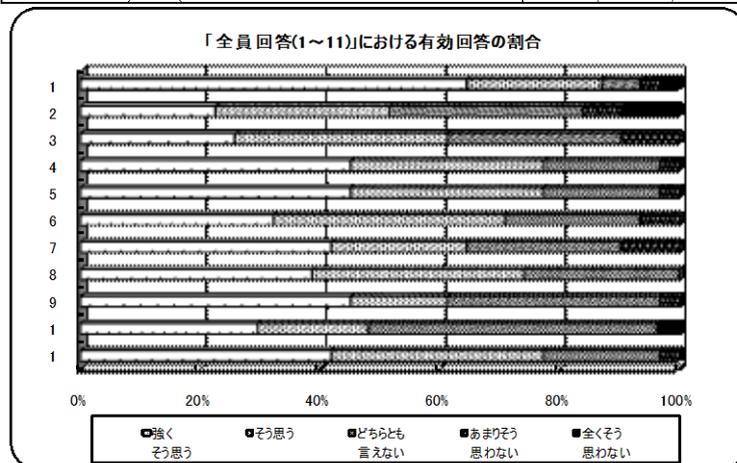
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 基礎教養科目運営委員会

	合計	総履修者数	回収率
回収数	31	54	57.41%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	20	7	2	1	1	0	31	4.42	0.992	4.42	-
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	7	9	10	2	3	0	31	3.48	1.208	3.48	-
	3	この授業のレベルは適切である	8	11	9	3	0	0	31	3.77	0.956	3.77	-
	4	この授業を進める速さは適切である	14	10	6	1	0	0	31	4.19	0.873	4.19	-
	5	授業に対する教員の態度が感じられる	14	10	6	1	0	0	31	4.19	0.873	4.19	-
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	10	12	7	2	0	0	31	3.97	0.912	3.97	-
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	13	7	8	3	0	0	31	3.97	1.048	3.97	-
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	12	11	8	0	0	0	31	4.13	0.806	4.13	-
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	14	5	11	1	0	0	31	4.03	0.983	4.03	-
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 12.90%)	8	5	13	0	1	0	31	3.70	1.031	3.70	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	13	11	6	1	0	0	31	4.16	0.860	4.16	-
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が発表に発言や議論が行えるよう 心がけていた	8	3	11	2	0	7	31	3.71	1.042	3.71	-
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	9	7	6	2	0	7	31	3.96	0.999	3.96	-
基礎教養科目 運営委員会	18	授業は全学共通の総合基礎科目として ふさわしいものだった	12	8	7	0	0	4	31	4.19	0.834	4.19	-
	19	授業の内容や構成は全体としておまりのあるものだった (複数講師による授業の場合のみ回答)	2	0	0	0	0	29	31	5.00	0.000	5.00	-



相関係数表 部門名 基礎教養
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q18	Q19
Q1	1														
Q2	.332(**)	1													
Q3	.235(**)	.563(**)	1												
Q4	.192(**)	.495(**)	.773(**)	1											
Q5	.198(**)	.411(**)	.613(**)	.645(**)	1										
Q6	.159(**)	.431(**)	.572(**)	.598(**)	.627(**)	1									
Q7	.180(**)	.485(**)	.717(**)	.714(**)	.675(**)	.669(**)	1								
Q8	.172(**)	.444(**)	.654(**)	.713(**)	.653(**)	.632(**)	.774(**)	1							
Q9	.188(**)	.517(**)	.627(**)	.808(**)	.602(**)	.543(**)	.669(**)	.635(**)	1						
Q10	.083(**)	.315(**)	.287(**)	.272(**)	.234(**)	.265(**)	.289(**)	.260(**)	.303(**)	1					
Q11	.202(**)	.531(**)	.703(**)	.702(**)	.677(**)	.647(**)	.774(**)	.735(**)	.747(**)	.311(**)	1				
Q12	.129(**)	.417(**)	.575(**)	.605(**)	.554(**)	.558(**)	.644(**)	.634(**)	.581(**)	.268(**)	.657(**)	1			
Q13	.160(**)	.420(**)	.598(**)	.628(**)	.587(**)	.565(**)	.655(**)	.639(**)	.575(**)	.268(**)	.678(**)	.742(**)	1		
Q18	.159(**)	.425(**)	.674(**)	.625(**)	.610(**)	.557(**)	.684(**)	.632(**)	.634(**)	.254(**)	.715(**)	.598(**)	.629(**)	1	
Q19	.136(**)	.394(**)	.612(**)	.607(**)	.567(**)	.549(**)	.644(**)	.622(**)	.594(**)	.289(**)	.664(**)	.604(**)	.589(**)	.730(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 基礎教養
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15	Q18	Q19
Q1	1														
Q2	.576(**)	1													
Q3	.0173	.646(**)	1												
Q4	.365(*)	.731(**)	.654(**)	1											
Q5	0.288	.699(**)	.614(**)	.869(**)	1										
Q6	.420(*)	.820(**)	.603(**)	.678(**)	.782(**)	1									
Q7	0.206	.750(**)	.824(**)	.772(**)	.809(**)	.826(**)	1								
Q8	0.347	.722(**)	.731(**)	.864(**)	.817(**)	.641(**)	.834(**)	1							
Q9	0.225	.520(**)	.682(**)	.692(**)	.731(**)	.596(**)	.778(**)	.794(**)	1						
Q10	-0.147	0.15	.431(*)	0.256	0.16	0.213	.366(*)	.368(*)	0.273	1					
Q11	0.309	.693(**)	.735(**)	.845(**)	.845(**)	.644(**)	.819(**)	.835(**)	.822(**)	0.144	1				
Q14	0.349	.732(**)	.750(**)	.782(**)	.780(**)	.731(**)	.822(**)	.730(**)	.695(**)	0.33	.736(**)	1			
Q15	.615(**)	.763(**)	.728(**)	.757(**)	.740(**)	.773(**)	.885(**)	.723(**)	.598(**)	0.154	.720(**)	.782(**)	1		
Q18	.415(*)	.700(**)	.601(**)	.747(**)	.696(**)	.620(**)	.726(**)	.814(**)	.619(**)	0.273	.720(**)	.611(**)	.692(**)	1	
Q19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【開設部門が「基礎教養科目運営委員会」の場合のみ回答】

- Q 18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった
- Q 19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ)

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 基礎教養
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.47	0.862	4.47	0.221	4.50	0.840	4.50	0.274	4.46	0.871	4.43	0.246	4.53	0.866	4.49	0.301	4.47	0.914	4.43	0.276
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.61	0.983	3.68	0.380	3.62	0.993	3.65	0.381	3.58	0.993	3.61	0.356	3.57	1.005	3.60	0.374	3.58	1.025	3.61	0.414
	3	この授業のレベルは適切である	4.05	0.850	4.04	0.389	4.07	0.870	4.06	0.391	4.01	0.882	3.99	0.344	3.99	0.876	3.99	0.334	4.04	0.883	4.05	0.355
	4	この授業を進める速さは適切である	4.11	0.846	4.10	0.399	4.13	0.849	4.15	0.333	4.07	0.889	4.10	0.327	4.02	0.875	4.05	0.322	4.11	0.856	4.12	0.316
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.28	0.812	4.32	0.377	4.29	0.811	4.31	0.321	4.32	0.823	4.31	0.322	4.26	0.831	4.29	0.355	4.31	0.814	4.31	0.357
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	4.07	0.889	4.11	0.368	4.10	0.903	4.15	0.304	4.08	0.920	4.11	0.320	4.07	0.893	4.11	0.334	4.08	0.934	4.10	0.353
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.12	0.897	4.13	0.438	4.13	0.908	4.13	0.440	4.11	0.937	4.10	0.420	4.07	0.937	4.10	0.410	4.13	0.927	4.15	0.438
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは適切である	4.14	0.881	4.15	0.420	4.18	0.875	4.20	0.360	4.15	0.919	4.18	0.397	4.10	0.913	4.14	0.361	4.15	0.910	4.19	0.403
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいもの見方が得られたりした	4.12	0.910	4.17	0.362	4.15	0.921	4.18	0.348	4.16	0.908	4.20	0.286	4.11	0.908	4.17	0.295	4.15	0.927	4.18	0.343
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.86	0.931	3.89	0.296	3.89	0.915	3.90	0.329	3.84	0.947	3.86	0.264	3.79	0.942	3.84	0.270	3.81	0.966	3.83	0.320
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.12	0.866	4.15	0.404	4.15	0.866	4.17	0.396	4.14	0.879	4.15	0.366	4.12	0.860	4.14	0.340	4.16	0.873	4.17	0.382
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.00	0.943	4.05	0.457	4.06	0.939	4.09	0.413	3.95	1.011	4.01	0.424	3.85	1.017	3.93	0.434	3.94	1.013	3.98	0.444
	13	教材教科書、配布資料等の内容は適切である	4.09	0.869	4.13	0.393	4.14	0.877	4.17	0.364	4.10	0.894	4.11	0.362	4.06	0.878	4.11	0.315	4.09	0.910	4.13	0.408
「基礎教養」 のみ	18	授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった	4.27	0.845	4.23	0.484	4.34	0.791	4.26	0.428	4.31	0.817	4.26	0.424	4.29	0.811	4.31	0.390	4.33	0.804	4.30	0.411
	19	授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ回答)	4.08	0.900	4.19	0.509	4.20	0.858	4.23	0.526	4.12	0.920	4.20	0.465	4.05	0.932	4.19	0.538	4.05	0.923	4.14	0.573

部門名 基礎教養
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.42	0.992	4.42	-	4.33	0.920	4.33	-	4.58	0.690	4.58	-	4.70	0.720	4.70	-	4.21	0.940	4.21	-
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.48	1.208	3.48	-	3.22	1.155	3.22	-	3.33	0.905	3.33	-	3.23	1.005	3.23	-	3.72	0.960	3.72	-
	3	この授業のレベルは適切である	3.77	0.956	3.77	-	3.70	0.993	3.70	-	3.62	0.960	3.62	-	3.53	0.997	3.53	-	3.83	0.889	3.83	-
	4	この授業を進める速さは適切である	4.19	0.873	4.19	-	4.00	0.877	4.00	-	3.93	0.873	3.93	-	3.60	0.993	3.60	-	4.17	0.889	4.17	-
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.19	0.873	4.19	-	3.96	0.980	3.96	-	4.23	0.774	4.23	-	4.23	0.758	4.23	-	4.31	0.967	4.31	-
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている	3.97	0.912	3.97	-	3.85	1.223	3.85	-	4.02	0.866	4.02	-	3.89	1.026	3.89	-	4.28	1.066	4.28	-
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.97	1.048	3.97	-	3.92	0.954	3.92	-	3.76	1.048	3.76	-	3.55	1.138	3.55	-	4.21	0.978	4.21	-
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは適切である	4.13	0.806	4.13	-	4.08	0.891	4.08	-	3.80	1.036	3.80	-	3.74	0.988	3.74	-	4.21	0.902	4.21	-
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいもの見方が得られたりした	4.03	0.983	4.03	-	3.96	1.038	3.96	-	4.02	0.902	4.02	-	3.70	1.121	3.70	-	4.21	1.048	4.21	-
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.70	1.031	3.70	-	4.00	0.837	4.00	-	3.58	1.032	3.58	-	3.68	1.020	3.68	-	3.96	0.878	3.96	-
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.16	0.860	4.16	-	3.85	0.967	3.85	-	3.87	0.815	3.87	-	3.63	1.123	3.63	-	4.31	0.930	4.31	-
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた	3.71	1.042	3.71	-	3.35	1.229	3.35	-	2.87	0.842	2.87	-	2.91	1.213	2.91	-	3.68	1.307	3.68	-
	15	教員は参加者が課題に取り組みを助けた	3.96	0.999	3.96	-	3.63	1.135	3.63	-	3.82	0.984	3.82	-	3.70	1.102	3.70	-	4.07	0.917	4.07	-
「基礎教養」 のみ	18	授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった	4.19	0.834	4.19	-	4.25	0.775	4.25	-	4.09	1.040	4.09	-	4.00	1.062	4.00	-	4.32	0.988	4.32	-
	19	授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ回答)	5.00	0.000	5.00	-	4.25	0.754	4.25	-	4.29	0.756	4.29	-	4.33	0.866	4.33	-	4.38	0.961	4.38	-

IX. 教職課程

1. 集計データから分かること

平成26年度の教職課程のアンケートは、対象科目数90、実施科目数89、実施率は98.89%（前年度比+0.01%）であり、非常に高い数値であった。学生の回答率も76.30%（前年度比+2.72%）であり、例年通りの高い数値であった。総履修者数は、「講義」2,056名、「演習」1,800名、合計3,856名であった。前年度よりも減少の傾向となっている。教職課程は資格課程であることから、その組織の大きさに比して学生数が多い。中高教職課程を主たる担当とする専任教員が4名に対して、学部学生・大学院学生を通じて全学で960名程度（一つの学部分に相当する程度）履修しているため、平均すると教員一人あたり240名の学生の指導をしていることになる。

教職課程の「講義」・「演習」については、実際の運用については、その区別はない。すなわち、「講義」においても演習形式を、「演習」においても講義形式を部分的に採用している。これは、教師にとって重要な資質を養成するためには、教職課程全般にわたって主体的な学びが重要であるという判断から、科目形態にとらわれない授業を展開しているからである。なお、教職課程において「演習」と題する科目が設置されているが、これは、教育職員免許法に定められた科目だからである。各設問に対する回答の平均値・標準偏差については、全科目の有効回答・平均とほぼ同じである。各質問に対する回答を見ると、その多くが「強くそう思う」・「そう思う」に集中していることを考えれば、高い数値であるとみることができる。

その上で、「総履修者数ランク別」による集計結果と「出席率別」による集計結果に着目してみることにしたい。

「総履修者数ランク別」による集計結果については、全体としては、前年度同様、総履修者数が少ない科目の方が満足度の高い傾向にあり、特に、50名以下のクラス・サイズが望ましいことが分かる。教職課程のすべての科目が、100名のクラス・サイズを基本として授業コマ数が換算されていることからすれば、質問項目11の「総合的に見てこの授業は高く評価できる」という質問に対する回答結果の数値を上げるためには、クラス・サイズの基本を50名にまでしていくことは必要不可欠である。

「出席率別」による集計結果については、全体としては、前年度同様、出席率は高い。これは、資格取得のために出席することは基本であるという指導をしており、欠席に対しては厳しく対応していることが影響していると思われる。

また、「授業のシラバスは受講に役立った」かどうかを問う設問に対しては、5人に1人程度の割合でシラバスを読まずに受講していることが分かった。教職課程の場合は、履修すべき科目が教育職員免許法によって定められており、また、科目毎にできるだけ同一の担当者が授業を行うことや、複数の場合にも教えるべき内容を同じにするよう心がけてい

ることから、実際の学生の授業選択に際しては、自学科の必修・選択必修科目等を選んだ後に教職の科目を履修する、という時間割の都合が大きく左右することにならざるを得ない。そのため、シラバスを読まない傾向にあるのではないかと思われる。しかし、シラバスは、「教職課程がどのような教員を養成しようとしているのか」を示す手がかりとなっていることから、学生にはシラバスを熟読するよう指導していく必要がある。

2. 今後の授業改善に向けて

教職課程では、授業評価は「総括的評価」ではなく「形成的評価」として受け止めているので、今後も、教員・職員が学部学生・大学院学生・科目等履修生と一緒にあって、よりよい授業をつくっていくために努力する、という方針に変更はない。

文学部教育学科の開設（平成 25 年度）にともなって、教育学関連の専任教員が平成 26 年度には 2 名着任していることから、中高教職課程のあり方についても大きく変貌している。また、教育学科においては、小学校教員養成に取り組んでいることから、学習院大学における教員養成の全体像についても、その形がつかれつつある。このようなことから、今後の授業改善については、教職課程の主たる課題として位置づいていることを再度確認しておきたい。

その上で、さしあたりの課題として、次の 4 点を指摘しておく。

第一は、「教職実践演習の運用の仕方」についてである。本科目は、教育実習を終了した学生を対象とした科目である。平成 26 年度より毎週 1 回の授業として行われた。4 名の教員による輪講形式の授業であり、学生から見れば、教員免許を取得してよいかを自分自身で判断する科目であり、教員から見れば、中高教職課程担当教員全員で学生が免許取得することを確認する、という位置づけにしている。文部科学省によって作成するように言われている履修カルテの使用の仕方等、今後も検討すべき事項が残されている。

第二は、「介護等体験オリエンテーションの充実」についてである。本オリエンテーションは、特別支援学校・社会福祉施設 7 日間の介護等体験を行うにあたって、その要件として位置づけながら、基礎的知識を提供するために行っている取り組みである。例年は、特別支援学校の教師の講演及び社会福祉施設の DVD 視聴を行っていたが、道具を使用した重複障害者役と介助者役のロール・プレイの取り組みを新たに試みた。学生には大変好評であった。今後、授業化することが望まれる。

第三は、「大学院レベルの教員養成」についてである。平成 27 年度より、人文科学研究科教育学専攻が開設された。教育学専攻は、教員養成の高度化を目指すものであるが、教育学専攻で開設されている教育史・教師教育・教育行政の各概説、及び、教育史・教師教育・教育行政・授業研究・国語教育・社会科教育・数学教育・理科と環境・英語教育・特別活動の各特殊研究が、専修免許状を取得する際の「教職に関する科目」として各専攻に提供されている。新設専攻であり、今後の展開が期待される。

第四は、「年報づくり」についてである。平成 26 年度より、文部科学省により毎年度の

年報発行が義務づけられた。平成 26 年度は、本学教職課程では、論文と事業報告を中心とする内容によって発行した。そこには、学生がいきいきと学んでいる姿が描かれており、昨年度も指摘をした、「学生と教員・職員でともにつくる教職課程」を表現していると言える。

総じて、教職課程という学部でも学科でもない全学的な資格課程の組織においては、チーム・プレイによる教職課程の運営のあり方が、個々の授業にも直結している。また、その組織のあり方は分かりにくさをもっている。そのことから、全般的な記述を行うことにしたことをお許しいただきたい。

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

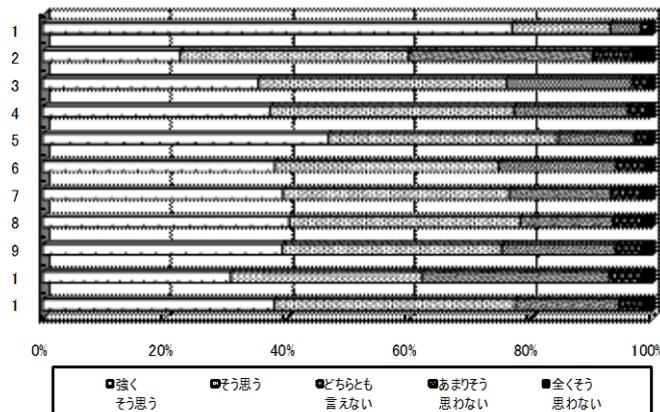
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,425	2,056	69.31%

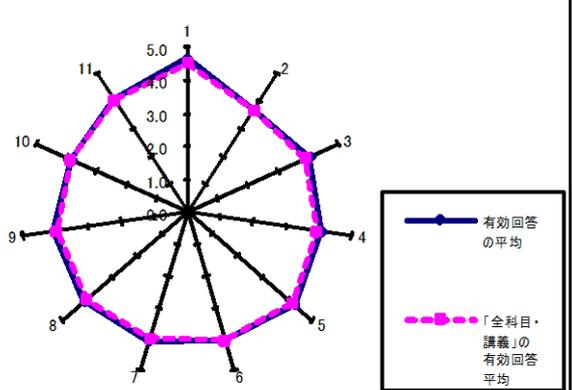
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース				
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,097	229	72	18	8	1	1,425	4.68	0.681	4.63	0.191
			76.98%	16.07%	5.05%	1.26%	0.56%	0.07%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	320	532	429	92	46	6	1,425	3.70	0.994	3.83	0.396
			22.46%	37.33%	30.11%	6.46%	3.23%	0.42%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	503	579	292	35	13	3	1,425	4.07	0.857	4.19	0.377
			35.30%	40.63%	20.49%	2.46%	0.91%	0.21%	100.00%				
	4	この授業を進める速さが適切である	531	570	265	42	15	2	1,425	4.10	0.874	4.20	0.359
			37.26%	40.00%	18.60%	2.95%	1.05%	0.14%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	666	534	179	26	15	5	1,425	4.27	0.830	4.37	0.320
			46.74%	37.47%	12.56%	1.82%	1.05%	0.35%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	541	522	273	66	19	4	1,425	4.06	0.936	4.20	0.362
		37.96%	36.63%	19.16%	4.63%	1.33%	0.28%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	560	529	236	67	29	4	1,425	4.07	0.963	4.22	0.433	
		39.30%	37.12%	16.56%	4.70%	2.04%	0.28%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	575	539	214	68	25	4	1,425	4.11	0.946	4.24	0.398	
		40.35%	37.82%	15.02%	4.77%	1.75%	0.28%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	556	510	264	58	27	10	1,425	4.07	0.955	4.21	0.367	
		39.02%	35.79%	18.53%	4.07%	1.89%	0.70%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 32.42%)	296	300	295	49	18	5	1,425	3.84	0.983	3.99	0.361	
		20.77%	21.05%	20.70%	3.44%	1.26%	0.35%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	539	561	240	53	25	7	1,425	4.08	0.923	4.24	0.410	
		37.82%	39.37%	16.84%	3.72%	1.75%	0.49%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	493	441	309	93	43	46	1,425	3.91	1.060	4.03	0.556
			34.60%	30.95%	21.68%	6.53%	3.02%	3.23%	100.00%				
13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	550	504	250	47	24	50	1,425	4.10	0.931	4.20	0.410	
		38.60%	35.37%	17.54%	3.30%	1.68%	3.51%	100.00%					

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

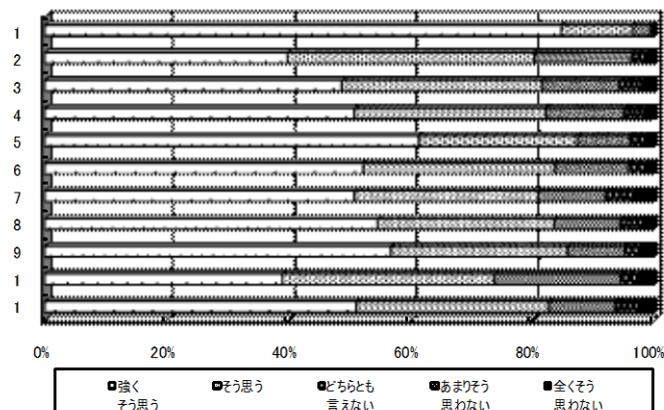
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,517	1,800	84.28%

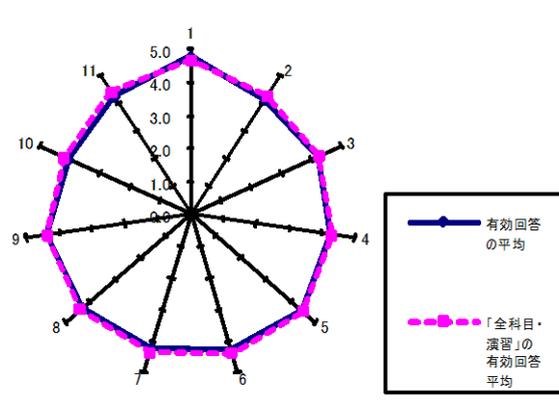
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,283	178	45	5	2	4	1,517	4.81	0.501	4.80	0.149
			84.57%	11.73%	2.97%	0.33%	0.13%	0.26%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	603	613	240	34	22	5	1,517	4.15	0.869	4.29	0.312
			39.75%	40.41%	15.82%	2.24%	1.45%	0.33%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	738	496	192	55	31	5	1,517	4.23	0.946	4.36	0.398
			48.65%	32.70%	12.66%	3.63%	2.04%	0.33%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	769	475	194	50	24	5	1,517	4.27	0.917	4.38	0.346
			50.69%	31.31%	12.79%	3.30%	1.58%	0.33%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	929	394	130	37	22	5	1,517	4.44	0.860	4.53	0.326
			61.24%	25.97%	8.57%	2.44%	1.45%	0.33%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	792	476	183	39	23	4	1,517	4.31	0.890	4.42	0.326
		52.21%	31.38%	12.06%	2.57%	1.52%	0.26%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	769	456	167	68	52	5	1,517	4.21	1.033	4.35	0.476	
		50.69%	30.06%	11.01%	4.48%	3.43%	0.33%	100.00%					
8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	826	438	163	55	29	6	1,517	4.31	0.937	4.45	0.373	
		54.45%	28.87%	10.74%	3.63%	1.91%	0.40%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	856	437	140	35	38	11	1,517	4.35	0.926	4.44	0.312	
		56.43%	28.81%	9.23%	2.31%	2.50%	0.73%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 → 35.86%)	376	335	199	27	26	10	1,517	4.05	0.975	4.17	0.322	
		24.79%	22.08%	13.12%	1.78%	1.71%	0.66%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	770	476	163	57	39	12	1,517	4.25	0.971	4.41	0.419	
		50.76%	31.38%	10.74%	3.76%	2.57%	0.79%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	768	407	188	48	27	79	1,517	4.28	0.943	4.41	0.422
			50.63%	26.83%	12.39%	3.16%	1.78%	5.21%	100.00%				
15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	707	413	220	62	35	80	1,517	4.18	1.003	4.34	0.437	
		46.61%	27.22%	14.50%	4.09%	2.31%	5.27%	100.00%					

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 教職課程
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.236(**)	1											
Q3	.155(**)	.562(**)	1										
Q4	.153(**)	.485(**)	.770(**)	1									
Q5	.155(**)	.438(**)	.613(**)	.629(**)	1								
Q6	.129(**)	.453(**)	.594(**)	.625(**)	.621(**)	1							
Q7	.137(**)	.475(**)	.692(**)	.722(**)	.665(**)	.672(**)	1						
Q8	.138(**)	.456(**)	.617(**)	.683(**)	.602(**)	.605(**)	.739(**)	1					
Q9	.162(**)	.546(**)	.630(**)	.586(**)	.636(**)	.560(**)	.672(**)	.616(**)	1				
Q10	.073(**)	.341(**)	.312(**)	.269(**)	.239(**)	.256(**)	.292(**)	.241(**)	.313(**)	1			
Q11	.164(**)	.534(**)	.678(**)	.703(**)	.671(**)	.646(**)	.790(**)	.691(**)	.727(**)	.328(**)	1		
Q12	.120(**)	.411(**)	.586(**)	.597(**)	.511(**)	.540(**)	.683(**)	.587(**)	.519(**)	.277(**)	.658(**)	1	
Q13	.129(**)	.400(**)	.602(**)	.615(**)	.544(**)	.567(**)	.662(**)	.594(**)	.554(**)	.316(**)	.670(**)	.746(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 教職課程
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.230(**)	1											
Q3	.143(**)	.577(**)	1										
Q4	.135(**)	.504(**)	.806(**)	1									
Q5	.130(**)	.461(**)	.653(**)	.670(**)	1								
Q6	.125(**)	.473(**)	.662(**)	.660(**)	.668(**)	1							
Q7	.120(**)	.495(**)	.775(**)	.745(**)	.729(**)	.723(**)	1						
Q8	.125(**)	.470(**)	.682(**)	.713(**)	.666(**)	.690(**)	.810(**)	1					
Q9	.148(**)	.514(**)	.654(**)	.643(**)	.696(**)	.593(**)	.725(**)	.692(**)	1				
Q10	.037	.256(**)	.278(**)	.278(**)	.249(**)	.278(**)	.264(**)	.259(**)	.243(**)	1			
Q11	.119(**)	.520(**)	.779(**)	.753(**)	.757(**)	.718(**)	.849(**)	.768(**)	.801(**)	.313(**)	1		
Q14	.129(**)	.436(**)	.509(**)	.527(**)	.587(**)	.574(**)	.592(**)	.581(**)	.571(**)	.206(**)	.630(**)	1	
Q15	.117(**)	.451(**)	.618(**)	.607(**)	.643(**)	.651(**)	.704(**)	.643(**)	.624(**)	.253(**)	.741(**)	.777(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立つ(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 教職課程
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.68	0.681	4.63	0.191	4.74	0.624	4.73	0.144	4.69	0.659	4.66	0.162	4.70	0.656	4.69	0.153	4.63	0.740	4.56	0.281
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.70	0.994	3.83	0.396	3.86	0.921	3.95	0.390	3.88	0.889	3.88	0.290	3.85	0.921	3.87	0.283	3.82	0.959	3.82	0.283
	3	この授業のレベルは適切である	4.07	0.857	4.19	0.377	4.13	0.861	4.25	0.333	4.16	0.813	4.16	0.267	4.11	0.858	4.18	0.316	4.09	0.874	4.10	0.266
	4	この授業を進める速さは適切である	4.10	0.874	4.20	0.359	4.14	0.869	4.21	0.320	4.17	0.835	4.14	0.297	4.08	0.914	4.16	0.356	4.09	0.917	4.09	0.300
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.27	0.830	4.37	0.320	4.30	0.847	4.41	0.343	4.38	0.764	4.39	0.249	4.26	0.851	4.31	0.266	4.32	0.810	4.33	0.310
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.06	0.936	4.20	0.362	4.16	0.927	4.29	0.349	4.20	0.885	4.23	0.283	4.12	0.931	4.18	0.324	4.16	0.875	4.17	0.304
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.07	0.963	4.22	0.433	4.09	0.985	4.25	0.409	4.17	0.891	4.21	0.370	4.11	0.932	4.19	0.375	4.14	0.950	4.13	0.354
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.11	0.946	4.24	0.398	4.08	0.983	4.24	0.444	4.22	0.863	4.24	0.344	4.14	0.902	4.21	0.370	4.16	0.933	4.16	0.371
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.07	0.955	4.21	0.367	4.15	0.939	4.26	0.375	4.19	0.907	4.20	0.287	4.06	0.932	4.13	0.317	4.03	0.940	4.05	0.303
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.84	0.983	3.99	0.361	3.84	0.957	3.98	0.359	3.90	0.933	3.94	0.265	3.77	0.974	3.81	0.264	3.86	0.977	3.90	0.309
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.08	0.923	4.24	0.410	4.11	0.924	4.29	0.391	4.18	0.867	4.20	0.339	4.10	0.876	4.17	0.336	4.11	0.880	4.12	0.314
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である	3.91	1.060	4.03	0.556	3.96	1.065	4.10	0.514	3.83	1.036	3.91	0.502	3.70	1.068	3.87	0.507	3.80	1.079	3.83	0.451
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	4.10	0.931	4.20	0.410	4.14	0.925	4.26	0.373	4.16	0.883	4.20	0.296	4.04	0.930	4.13	0.341	4.08	0.922	4.07	0.325

部門名 教職課程
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.81	0.501	4.80	0.149	4.79	0.514	4.77	0.156	4.78	0.518	4.75	0.164	4.81	0.483	4.80	0.163	4.76	0.538	4.74	0.169
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.15	0.869	4.29	0.312	4.22	0.817	4.28	0.265	4.35	0.769	4.39	0.249	4.26	0.820	4.31	0.249	4.18	0.872	4.23	0.310
	3	この授業のレベルは適切である	4.23	0.946	4.36	0.398	4.36	0.843	4.39	0.302	4.46	0.740	4.48	0.241	4.35	0.804	4.35	0.312	4.23	0.896	4.25	0.364
	4	この授業を進める速さは適切である	4.27	0.917	4.38	0.346	4.36	0.817	4.37	0.288	4.49	0.741	4.50	0.264	4.38	0.817	4.40	0.323	4.24	0.914	4.27	0.373
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.44	0.860	4.53	0.326	4.57	0.733	4.55	0.265	4.64	0.666	4.63	0.275	4.60	0.720	4.59	0.311	4.50	0.801	4.51	0.322
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.31	0.890	4.42	0.326	4.39	0.847	4.39	0.296	4.46	0.794	4.49	0.295	4.41	0.819	4.44	0.309	4.33	0.888	4.37	0.330
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.21	1.033	4.35	0.476	4.35	0.914	4.39	0.371	4.43	0.835	4.49	0.356	4.36	0.898	4.41	0.394	4.25	0.991	4.28	0.447
	8	教員の話し方スピード、聞き取りやすさは 適切である	4.31	0.937	4.45	0.373	4.40	0.855	4.47	0.332	4.47	0.821	4.53	0.343	4.42	0.837	4.47	0.345	4.32	0.940	4.38	0.392
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.35	0.926	4.44	0.312	4.45	0.841	4.47	0.318	4.52	0.759	4.54	0.263	4.43	0.827	4.44	0.336	4.27	0.984	4.31	0.398
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.05	0.975	4.17	0.322	3.99	1.026	4.03	0.338	4.18	0.921	4.19	0.293	4.11	0.948	4.16	0.326	3.95	1.047	3.97	0.366
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.25	0.971	4.41	0.419	4.40	0.878	4.43	0.348	4.50	0.763	4.53	0.286	4.39	0.826	4.42	0.356	4.28	0.958	4.33	0.419
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.28	0.943	4.41	0.422	4.35	0.878	4.34	0.592	4.39	0.859	4.41	0.366	4.39	0.871	4.39	0.383	4.31	0.932	4.30	0.417
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.18	1.003	4.34	0.437	4.29	0.895	4.37	0.343	4.38	0.845	4.43	0.340	4.35	0.857	4.39	0.322	4.26	0.956	4.29	0.417

X. 学芸員課程委員会

1. 集計データから分かること

学芸員資格取得の中心は、4年次に履修が割り当てられている「博物館実習」（通年の演習形式授業）であるが、この授業に対する学生の評価は、全体として高いものとなっている。回答率は83.04%で、前年度の84.25%から微減となったが、依然として高い水準を示しており、学生の出席率、学習意欲はきわめて高いと考えられる。Q1「私はこの授業によく出席している」及びQ2「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」の項目の「5.強くそう思う」の割合は、前年度と比較して、それぞれ69.92%→79.58%・43.90%→53.52%と10%程度増加した。Q2の「5.強くそう思う」の割合が相対的に低いのは、「まじめに授業に取り組んでいる者ほど、自己に対する評価が厳しいということは専門科目の演習にも見られる傾向を反映していると思われる。授業のレベルと進行の速度の適切さを問うQ3・Q4に対する「5.強くそう思う」の割合は77.24%→71.83%・76.42%→72.54%と減少し、強くはないが負の相関を示している。またQ5「授業に対する教員の熱意が感じられる」に対する「5.強くそう思う」の割合は、85.37%→84.51%と特に高い値を示している。Q6以下の項目に対しても、Q10以外は「5.強くそう思う」が70%～85%程度を占め、高い評価を得ていることが分かる。

総体としての評価を問うQ11「総合的に見てこの授業は高く評価できる」で5年間の経年変化を見ると、平成22年度から回答の単純平均で、4.70・4.73・4.76・4.84・4.74、部門別・形態別平均で、4.69・4.72・4.75・4.82・4.74と昨年度まで微増を示してきたのが微減となった。ただし、すでに極めて高い値域での変化であり、この問いに対する「5.強くそう思う」が76.76%、「4.そう思う」が15.49%と大部分の学生から高く評価されており、全体としては現在のレベルを維持する段階に入りつつあると考えられる。

このような評価は、資格取得のため卒業に必要な単位を越えて自発的に選択するという学生の側の意識と、優れた後進を育てたいと考える授業担当者（多くが美術館・博物館・資料館等の現場で活躍する学芸員である）の側の意欲とがうまく噛み合っている結果である。そうした両者の意識がうまく噛み合うという状況は、単に個々の授業の内容、進め方の良し悪しというだけではなく、カリキュラムの設定、非常勤講師の選任に関しての十分な検討、実習に必要な設備や備品の充実、学生に対して行われる徹底したガイダンス、事務室窓口での決め細やかな指導・アドバイスを、授業以前の、あるいは授業を取り巻く環境の整備によるところが極めて大きいと考えられる。

言い換えるならば、FDにとって重要なのは、個々の教員の意識の問題だけではなく、教員が自らの理想とする授業を展開できる状況や枠組、学生が自ら積極的に参加したいと考えるような授業を用意できる状況や枠組を、外側から積極的に構築していくということであり、そのような全体としてのFDの仕組みが学芸員資格取得関係の履修システムの中

に組み込まれているということである。こうした環境は今後とも維持していきたいと考えている。

文部科学省による博物館法施行規則の改正により、平成24年4月から学芸員資格取得に関するカリキュラムが変更された。本学では以前より博物館関係の授業は充実しており、さほど大幅な変更は生じなかったが、文科省からの各科目で網羅すべき内容が細かく指定され、それに沿って授業内容が組み立てられたので、受講者は必要な知識や技術をより系統立てて理解しやすくなったと考えられる。その一方で、設定科目は以前よりも細分化されて、専門性が強くなり、各科目の内容設定と分かりやすい説明に工夫を要することとなった。この点については、Q10「この授業のシラバスは受講に役立った」の数値が高くないということとも関連して、今後とも課題となるだろう。

2. 今後の授業改善に向けて

毎年学年始めに行われる、非常勤講師との意見交換会において、情報を交換し、また授業の改善等についても話題としている。学芸員課程は、とりわけ4年生の実習クラス（演習）が資格取得の総仕上げとして重要なものとなってくるので、学生の意見も充分聞いた上で、実習環境の整備を常に心がけている。実習の終了とともに油断してしまう学生もあり、年度末まできちんと授業に対応させるようにしたい。また、学生の意見、希望等は常時、学芸員課程事務室において聴き取り、必要な場合に担当教員に伝えるようにしている。近年の博物館実習では、文部科学省から出された「博物館実習ガイドライン」で推奨される学生教育への大学博物館（史料館）の活用（所蔵資料や展覧会、収蔵庫等施設の授業への活用）を進めているが、これをさらに推進たいと考えている。

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

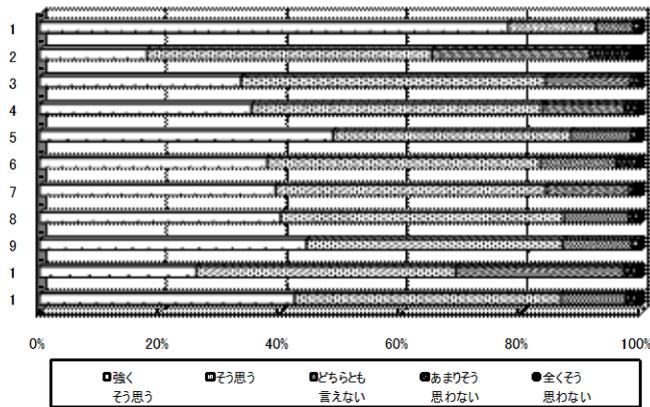
部門名 学芸員

形態名 講義

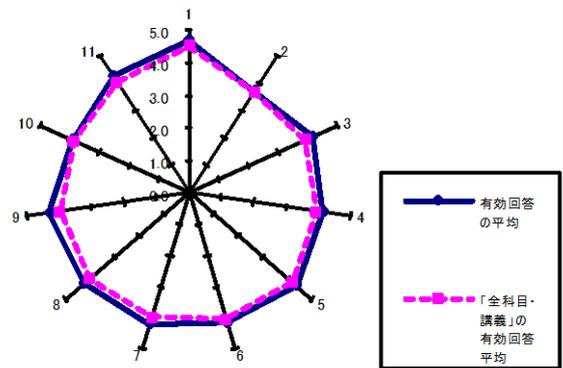
	合計	総履修者数	回収率
回収数	665	857	77.60%

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	517	97	41	8	1	1	665	4.69	0.655	4.67	0.156
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	118	313	173	43	14	4	665	3.72	0.903	3.74	0.226
	3	この授業のレベルは適切である	221	334	92	10	3	5	665	4.15	0.744	4.17	0.178
	4	この授業を進める速さは適切である	233	319	90	14	5	4	665	4.15	0.787	4.16	0.136
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	322	261	66	7	4	5	665	4.35	0.751	4.35	0.163
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	250	299	83	22	6	5	665	4.16	0.834	4.19	0.183
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	259	296	91	6	8	5	665	4.20	0.798	4.23	0.204
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	265	311	71	10	4	4	665	4.25	0.751	4.27	0.156
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	291	279	75	9	2	9	665	4.29	0.745	4.29	0.139
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人⇒17.74%)	141	233	151	11	5	6	665	3.91	0.835	3.92	0.174
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	277	290	70	11	6	11	665	4.26	0.785	4.26	0.162
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	228	277	106	23	6	25	665	4.09	0.862	4.13	0.282
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	220	299	102	13	4	27	665	4.13	0.792	4.14	0.241

「全員回答(1~11)」における有効回答の割合



「全員回答(1~11)」の有効回答における平均比較



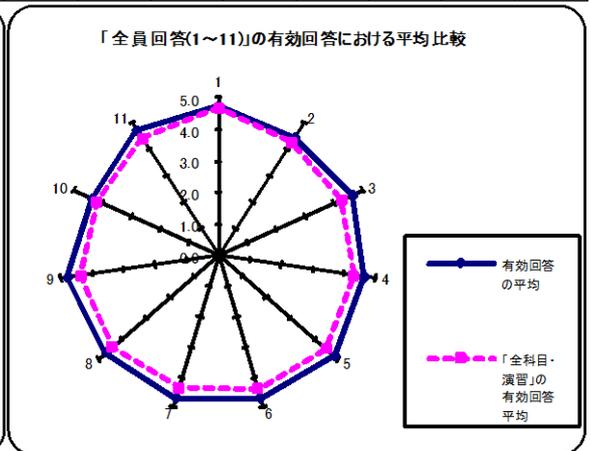
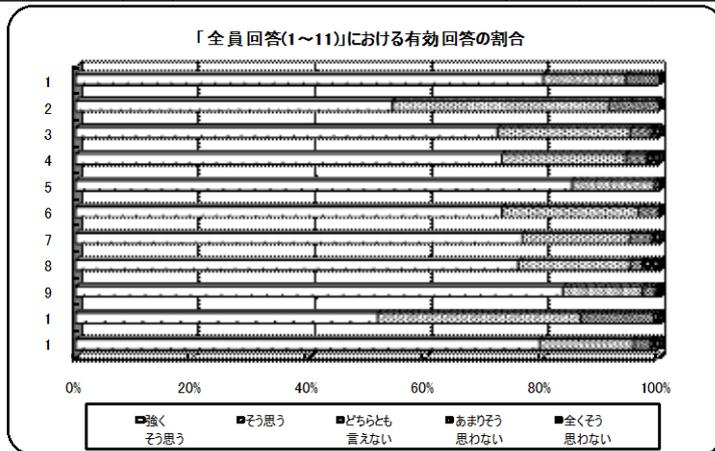
学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 集計結果

部門名 学芸員

	合計	総履修者数	回収率
回収数	142	171	83.04%

形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース							科目ベース			
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業に欠出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	113	20	8	0	0	1	142	4.74	0.553	4.73	0.234
			79.58%	14.08%	5.63%	0.00%	0.00%	0.70%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	76	52	12	0	0	2	142	4.46	0.650	4.46	0.191
			53.52%	36.62%	8.45%	0.00%	0.00%	1.41%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	102	32	5	2	0	1	142	4.66	0.619	4.66	0.203
			71.83%	22.54%	3.52%	1.41%	0.00%	0.70%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	103	30	5	3	0	1	142	4.65	0.655	4.65	0.227
			72.54%	21.13%	3.52%	2.11%	0.00%	0.70%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	120	20	1	0	0	1	142	4.84	0.383	4.84	0.130
			84.51%	14.08%	0.70%	0.00%	0.00%	0.70%	100.00%				
	6	教員は教室内が学習にさわしい状態に 保たれるよう心がけている	103	33	5	0	0	1	142	4.70	0.534	4.70	0.180
72.54%			23.24%	3.52%	0.00%	0.00%	0.70%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	108	26	5	2	0	1	142	4.70	0.606	4.70	0.264	
		76.06%	18.31%	3.52%	1.41%	0.00%	0.70%	100.00%					
8	教員の話方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	107	27	3	4	0	1	142	4.68	0.658	4.68	0.328	
		75.35%	19.01%	2.11%	2.82%	0.00%	0.70%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	117	19	3	1	0	2	142	4.80	0.497	4.80	0.200	
		82.39%	13.38%	2.11%	0.70%	0.00%	1.41%	100.00%					
10	この授業のシラバスは受講に役立つ (シラバスを読まなかった人 ⇒ 20.42%)	58	39	14	1	0	1	142	4.38	0.737	4.38	0.306	
		40.85%	27.46%	9.86%	0.70%	0.00%	0.70%	100.00%					
11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	109	22	4	2	0	5	142	4.74	0.585	4.74	0.242	
		76.76%	15.49%	2.82%	1.41%	0.00%	3.52%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	94	28	10	2	0	8	142	4.60	0.695	4.60	0.324
			66.20%	19.72%	7.04%	1.41%	0.00%	5.63%	100.00%				
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	101	27	5	1	0	8	142	4.70	0.576	4.70	0.229
			71.13%	19.01%	3.52%	0.70%	0.00%	5.63%	100.00%				



相関係数表 部門名 学芸員
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13
Q1	1												
Q2	.229(**)	1											
Q3	.097(*)	.464(**)	1										
Q4	0.051	.353(**)	.718(**)	1									
Q5	0.019	.268(**)	.467(**)	.544(**)	1								
Q6	-0.037	.310(**)	.542(**)	.562(**)	.559(**)	1							
Q7	-0.022	.358(**)	.645(**)	.634(**)	.578(**)	.653(**)	1						
Q8	-0.047	.332(**)	.585(**)	.634(**)	.555(**)	.611(**)	.731(**)	1					
Q9	.086(*)	.382(**)	.541(**)	.491(**)	.550(**)	.448(**)	.610(**)	.570(**)	1				
Q10	-0.014	.285(**)	.312(**)	.305(**)	.261(**)	.297(**)	.332(**)	.320(**)	.258(**)	1			
Q11	0.049	.380(**)	.683(**)	.683(**)	.629(**)	.612(**)	.782(**)	.701(**)	.674(**)	.313(**)	1		
Q12	0.012	.330(**)	.505(**)	.499(**)	.462(**)	.467(**)	.616(**)	.603(**)	.468(**)	.323(**)	.602(**)	1	
Q13	-0.021	.327(**)	.507(**)	.502(**)	.513(**)	.499(**)	.615(**)	.603(**)	.500(**)	.332(**)	.610(**)	.695(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 学芸員
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q14	Q15
Q1	1												
Q2	.249(**)	1											
Q3	0.12	.677(**)	1										
Q4	0.01	.631(**)	.799(**)	1									
Q5	0.148	.433(**)	.527(**)	.466(**)	1								
Q6	0.097	.441(**)	.570(**)	.512(**)	.639(**)	1							
Q7	0.091	.513(**)	.698(**)	.691(**)	.721(**)	.666(**)	1						
Q8	0.049	.389(**)	.573(**)	.570(**)	.622(**)	.514(**)	.834(**)	1					
Q9	0.021	.488(**)	.692(**)	.666(**)	.624(**)	.443(**)	.775(**)	.701(**)	1				
Q10	0.049	0.136	.224(**)	.198(*)	.172(*)	.194(*)	.243(**)	.329(**)	.222(**)	1			
Q11	0.014	.515(**)	.678(**)	.693(**)	.590(**)	.459(**)	.778(**)	.690(**)	.831(**)	.257(**)	1		
Q14	-0.014	.409(**)	.466(**)	.557(**)	.506(**)	.445(**)	.625(**)	.587(**)	.502(**)	.209(*)	.553(**)	1	
Q15	0.068	.525(**)	.575(**)	.543(**)	.540(**)	.514(**)	.670(**)	.598(**)	.551(**)	.199(*)	.683(**)	.656(**)	1

** 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルについて
- Q 4 この授業を進める速さについて
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 この授業のシラバスは受講に役立った(シラバスを読まなかった人は「0」をマーク)
- Q 11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成26(2014)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 学芸員
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単体集計 平均	学生回答 単体集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.69	0.655	4.67	0.156	4.68	0.600	4.66	0.157	4.66	0.652	4.62	0.195	4.65	0.687	4.61	0.162	4.61	0.673	4.59	0.256
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.72	0.903	3.74	0.226	3.69	0.928	3.77	0.304	3.59	0.856	3.62	0.219	3.66	0.928	3.70	0.378	3.74	0.969	3.76	0.393
	3	この授業のレベルは適切である	4.15	0.744	4.17	0.178	4.13	0.782	4.16	0.229	4.06	0.781	4.09	0.270	4.07	0.894	4.02	0.428	4.21	0.808	4.14	0.440
	4	この授業を進める速さは適切である	4.15	0.787	4.16	0.136	4.16	0.748	4.17	0.167	4.09	0.797	4.13	0.199	4.13	0.860	4.13	0.291	4.27	0.799	4.23	0.295
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.35	0.751	4.35	0.163	4.37	0.737	4.38	0.174	4.24	0.809	4.29	0.263	4.36	0.785	4.45	0.328	4.44	0.742	4.45	0.300
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.16	0.834	4.19	0.183	4.17	0.817	4.20	0.181	4.11	0.821	4.16	0.191	4.17	0.859	4.23	0.267	4.24	0.785	4.25	0.249
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.20	0.798	4.23	0.204	4.17	0.839	4.22	0.256	4.05	0.893	4.09	0.292	4.17	0.916	4.16	0.406	4.30	0.817	4.23	0.409
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.25	0.751	4.27	0.156	4.27	0.762	4.28	0.143	4.12	0.866	4.16	0.289	4.24	0.887	4.23	0.403	4.33	0.759	4.30	0.300
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.29	0.745	4.29	0.139	4.21	0.840	4.25	0.181	4.16	0.842	4.19	0.244	4.15	0.933	4.22	0.379	4.31	0.809	4.34	0.271
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	3.91	0.835	3.92	0.174	3.86	0.841	3.89	0.177	3.78	0.913	3.83	0.205	3.84	0.943	3.83	0.326	3.90	0.940	3.95	0.256
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.26	0.785	4.26	0.162	4.18	0.801	4.21	0.152	4.06	0.834	4.09	0.256	4.15	0.912	4.22	0.388	4.27	0.818	4.24	0.306
「講義」 「語学」 のみ	12	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	4.09	0.862	4.13	0.282	4.06	0.894	4.10	0.356	3.96	0.941	3.97	0.268	4.15	0.919	4.23	0.302	4.19	0.874	4.22	0.322
	13	教材(教科書、配布資料等)の内容は 適切である	4.13	0.792	4.14	0.241	4.09	0.834	4.12	0.228	3.93	0.932	4.00	0.315	4.18	0.884	4.25	0.319	4.17	0.893	4.16	0.422

部門名 学芸員
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2014年度				2013年度				2012年度				2011年度				2010年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単体集計 平均	学生回答 単体集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差																
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.74	0.553	4.73	0.234	4.63	0.619	4.80	0.317	4.57	0.666	4.56	0.306	4.56	0.623	4.56	0.258	4.60	0.693	4.59	0.189
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.46	0.650	4.46	0.191	4.30	0.712	4.27	0.285	4.27	0.700	4.26	0.269	4.22	0.777	4.20	0.315	4.15	0.831	4.15	0.213
	3	この授業のレベルは適切である	4.66	0.619	4.66	0.203	4.73	0.559	4.71	0.296	4.60	0.624	4.59	0.239	4.61	0.627	4.60	0.248	4.62	0.583	4.62	0.241
	4	この授業を進める速さは適切である	4.65	0.655	4.65	0.227	4.72	0.533	4.70	0.242	4.66	0.547	4.66	0.118	4.63	0.600	4.62	0.205	4.67	0.560	4.67	0.239
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.84	0.383	4.84	0.130	4.85	0.385	4.84	0.160	4.78	0.415	4.78	0.099	4.74	0.591	4.72	0.330	4.77	0.487	4.77	0.177
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.70	0.534	4.70	0.180	4.72	0.608	4.70	0.259	4.66	0.524	4.67	0.128	4.69	0.583	4.68	0.280	4.73	0.539	4.74	0.165
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.70	0.606	4.70	0.264	4.80	0.461	4.77	0.245	4.73	0.496	4.74	0.178	4.74	0.576	4.73	0.319	4.72	0.520	4.72	0.208
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.68	0.658	4.68	0.328	4.65	0.377	4.63	0.183	4.75	0.514	4.75	0.126	4.64	0.696	4.63	0.288	4.74	0.490	4.74	0.176
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.80	0.497	4.80	0.200	4.89	0.344	4.88	0.111	4.78	0.472	4.77	0.232	4.72	0.623	4.70	0.319	4.75	0.563	4.74	0.173
	10	この授業のシラバスは受講に役立つ	4.38	0.737	4.38	0.306	4.42	0.772	4.36	0.321	4.18	0.806	4.23	0.255	4.07	0.845	4.06	0.320	4.21	0.865	4.21	0.408
	11	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.74	0.585	4.74	0.242	4.84	0.408	4.82	0.214	4.76	0.460	4.75	0.192	4.73	0.582	4.72	0.297	4.70	0.519	4.69	0.203
「演習」 「語学」 のみ	14	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.60	0.695	4.60	0.324	4.73	0.580	4.71	0.328	4.70	0.548	4.72	0.256	4.46	0.736	4.43	0.441	4.47	0.751	4.47	0.410
	15	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.70	0.576	4.70	0.229	4.81	0.433	4.80	0.195	4.77	0.487	4.79	0.126	4.62	0.630	4.62	0.288	4.65	0.602	4.66	0.289

第3章

授業への取り組み例

I. 法学部

【法学科】

- 学生が提出したレポートについてルーブリックにより客観的基準で評価するとともに、そのいくつかをプロジェクターで投影しながら添削し、改善点を学生が具体的に把握できるよう工夫している。

- 講義科目について、例年 250 ないし 300 ページほど、自分で作成した資料を配布している経験から、毎回 A4 用紙 10 ページ程度の情報を、G-Port を通じて事前に配布し、予習を期待している。もっとも、学生が情報を事前にダウンロードせず、授業中に携帯の画面でみていることを見かけることが多くなってきたので、G-Port による情報提供にはさらなる工夫が必要な段階になっている。

資料とは別に、写真、地図などをパワーポイント情報として授業では利用している。事前に配布した資料を手元に置き、その理解を促進し、あるいは、記憶に残すという趣旨の視覚情報が中心である。こちらは著作権に配慮すべき資料も含まれているので、授業では用いるが、自由にダウンロードする形での情報提供はしていない。

また、授業を漫然と聴いていることにならないよう、毎回、授業で言及したことについての、簡単な課題を配布し、回収している。出席して、聞いているならば、答えることができる程度の設問で、出席表も兼ねている。過去においては、事前の予習を兼ねた簡単な「調べもの」を G-Port において課題として提示していたこともあったが、授業の最後に教室に現れて課題だけを提出する学生が少なからずいることで、真面目な学生が苦情を言ったりするということもあり、出席表をどのように学生に配布するのかについて、工夫する必要があると感じている。現在のところ、教室にいる学生に「手渡し」することで、1人が複数枚入手し、「代返」ならぬ「代理執筆」を難しくしている。

- 講義は、あらかじめ学部予算で作成していただいたレジュメ集を配布し、それに基づいて授業を行っている。市販の教材（教科書、判例教材）を指定しても、購入しない学生もいるので、レジュメ集には、重要な判例の抜粋を掲載し、説明の一部は文章にして、読んで考えてもらえることを意図している。もっとも、印刷代の問題もあり、字も小さく、説明も最小限で、学生にとって魅力的なテキストと言えるのか疑問は感じている。

理解を助けるよう、講義中は、黒板に、概念や事案の図示もするように心がけているが、法律の講義ではわかりやすさの追求には限界を感じている。その他の工夫としては、簡単な復習問題をレジュメにつけているので、次の授業で、学生にあてて答えさせることもあるが、かなり時間をとられるので、毎回はできない。また、あてて答えさせることを学生は嫌がるので、授業の活性化に繋がらないようでもあり、悩ましく

思っている。加点要素として、毎回出席をとり、前期の最後の授業で、授業内小テストを行っている。これによって、まじめに出席することの重要性を伝えたいと思っている。

今年度は、履修者 100 名、常時出席者は 40 名～45 名で、ここ数年、常時出席者が 20 名ほどに減っていたので、ややほっとしている。時間割の影響が大きいのかかもしれないと考えている。しかし、労働法は、学生の進路として近年もっとも人気の高い、地方公務員の試験科目であり、それなりに学生のニーズが高いことを考えると、もっと履修者・出席者がいるべきなのかもしれない。公務員試験対策をシラバスに掲げるべきかどうか思案中である（公務員試験の過去問を見たところ、今の授業で十分対応できると思ったが、「試験に役立つ」というメッセージを打ち出すべきかどうか思案している）。

- 講義の情報量が多いため、初回に要点をまとめた 250 頁ほどのレジュメ集を印刷媒体及び G-port で配布している。

【政治学科】

- レジュメ・資料を配付し、課題を出して小テストで確認し、他には映像資料を利用している。
- リアクション・ペーパーを 3 週に 1 回程度配布・回収し、授業内容に関わる小テストを行う。法経図書センターが所蔵する公開権付き教材 DVD を講義内容に応じて、15 分程度放映する。時事的問題について、中国語新聞、雑誌の画像スキャンファイルを作成し、随時放映する。中国訪問時に撮影した写真、動画を編集し、随時放映する。
- 演習科目では毎回、全員のレポートを添削しコメントを付している。当たり前のことかもしれないが、受講生の学ぶ意欲を刺激し、目に見えて学力が向上していく。演習科目のグループ討論では教員もどこかの（あるいはすべての）グループに入る。これも当たり前のことだろうが、グループ別の指導と個別指導を同時にできて、成果が実感できる。
- 講義では、①パワーポイントを使用し、視覚性を高め、理解を助けるようにしている。②レジュメは文章を主としたものとし、授業におけるパワーポイントで、予習/復習は文字情報で、というように、相互補完的な情報提供のあり方を工夫している。③具体的な写真、動画、データを駆使し、リアリティを高めるとともに多元的なメディア・リテラシーを習得させることを目指している。④大人数講義でもリアクション・ペーパーを提出させている。リアクション・ペーパーの内容を集計し、学生にフィードバックすることで、大人数講義でも学習の双方向性や授業への参加意識を高めている。

演習では、①KJ法や、ディベート等による、参加型学習を多く取り入れている。②テーマを決めて、学外学習のプロジェクトを学生に企画してもらい、実際にそれを実行し、結果としてわかったことの報告会を行うこともしている。③メディア・リテラシー教育の一つとして、社会問題に関するドキュメンタリー番組等を視聴させ、内容をまとめさせ、それについて討論を行う、といった取り組みもしている。④テーマを決めて、グループ毎にショートフィルムの製作を行い、学園祭での上映イベントを行っている。

- ①授業の概要を記したレジюмеと、その理解に役立つと思われる図表や関連文献の引用等を記した配布資料を毎回配布する：原則として、レジюмеには過度に情報を載せないようにし、学生が主体的にノートを取る訓練の機会を提供する（レジюмеにはメモがとれるスペースを用意）。配布資料は具体性のある内容のものを揃え、学生が抽象的な議論を具体的次元で考えられるように配慮する。レジюмеの内容のみでは、学生が複雑な議論の展開を理解することが困難と思われる場合は、配布資料に詳細な情報を載せ、学生が必要十分な情報を取りこぼさないように配慮する。図表は、関連文献から引用したものと、自分で作成したものの両方を用いる。
②視聴覚情報を有効活用する：フィールドワークの際に撮った写真や、各種文献に掲載されている写真、国内外から入手したDVDを活用する。日本の学生に馴染みがあるとは必ずしも限らない、途上国の開発問題への理解の促進を図る。
③説明の際に、わかりやすい図を活用し、複雑な論点の理解の促進を図る：PPTを用いて、ポインターを使いながら、予め用意した図を説明する。話しながら図を書き加えていった方が学生の理解に資すると思われる論点については、板書を活用する。
④授業内容のフォローアップ体制の整備（講義形式・演習形式共通）：初回の授業でオフィスアワーや連絡先について明示し、質問については随時受け付けていることを伝える。質問を受けた際には、質問してきた学生に個別に解説するとともに、その内容が受講生全体にとっても有意義である場合は、次の授業の冒頭でも時間を取って解説する。
⑤授業内容のフォローアップ体制の整備（演習形式の場合）：報告者のみならず、参加者全員が扱っている文献の内容を理解できるように配慮する（報告者の報告内容の正確性を確認した後、当該文献の内容を解説・整理する時間を取る）。
⑥課題・提出物に対するフォローアップ：個別指導を実施するか、全体に向けて解説する（課題内容の性質に応じて使い分ける）。
⑦英語教材の活用：学生が国際開発の議論に触れる機会を増やすことを目指す。大学院生のみならず、学部生向けの授業でも活用。必ず時間を取って教材の内容を日本語で解説し、学生が何について学んでいるのかを理解できるように配慮する。
⑧レポート・論文執筆に向けた個別指導の実施（演習形式の授業、大学院の専攻指導）：演習形式の授業では、1人30分の個別指導の機会を全員に対して1～2回提供する（回数は、レポートの性質次第で変化）。大学院の専攻指導では、学生の進捗状況に応じて

毎回 2 時間以上の個別指導を実施。

⑨ロール・プレイの活用:研究対象の事例を活用して、学生が援助活動を具体的に考え、分析する機会を提供する。実際の事例で用いられた資料を活用する。各種文献を用いて、参加者がロール・プレイを行うために必要な背景知識を得るための資料を用意する。

II. 経済学部

- 学生の意欲的な取り組み (Q2) の向上、及び授業レベル (Q3) の調整を目的として、毎回の授業において A5 版のコメント・シートを配布し、授業内容に関する質問・意見・感想を書かせている。コメントの分量や内容に基づき 3 段階で評価し学年末に授業評価に加算するとともに、次回の授業冒頭において質問や意見のいくつかを取り上げ補足説明を行っている。コメント・シートを使用するようになってから、学生の授業に取る姿勢がより能動的になったと考える。
- 学生の意欲的な取り組み (Q2) を高めるために、各回の授業の最初には、必ず前回授業の復習を行っている。学生には復習を課しているが、講義は積み重ねで進んでいくため、前回内容から今回の授業内容への連続を意識させることによって、学生の理解が深まり、意欲的に取り組めるように心がけている。また、大教室の講義でも、授業中に学生に質問を投げかけ、何人にも答えてもらうようにしている。これにより、ただ一方的に教員が話しているのを聞くのではなく、自ら考えたり、疑問を持ったりするような工夫を行っている。
- 出席管理カードを全員毎回配り、発言者は裏面に発言した内容を書いてもらうようにして、それに対して加点するよう学期冒頭でアナウンスしたところ、発言の頻度が上がり、また学生の意図や追加的な疑問等を事後的に把握しやすくなって、次の授業でのフォローアップがやりやすくなった。講義形式の場合、参加者の氏名を覚えることは難しく、かといって氏名を確認して発言を記録すると授業の流れを阻害することになるが、学生自ら記録するインセンティブを明示し、彼らに書き出してもらうことで流れを悪くせず、思考を外部化し明確化する助けになっていると考えられる。
- 授業での討論を活性化するために、討論の対象となる教材を前の授業で配布し、そして学生各自の論点を次回授業前日までに電子メールにて提出させている。授業当日は提出された論点を一つの資料としてまとめて授業始めに配布する。学生全員の論点を記述式で共有することにより予習を徹底させるとともに討論を深めて活性化できるとわかり、今後他の授業でも導入する予定である。

Ⅲ. 文学部

【哲学科】

本学科は哲学思想系と美学美術史系の二つの系から成る複合学科であり、前者は文献の読解、後者は作品の解釈と、授業の方向性は異なるものの、両系ともに、基礎力の充実、豊かな思考と柔軟な応用力の涵養、卒業論文の作成、を重視する教育方針は同一である。

授業評価アンケートから考えられる問題点としては、講義も演習も、数値としてはわずかな差しか出てはいないが、Q2「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」、Q3「この授業のレベルは適切である」、Q4「この授業を進める速さは適切である」、Q10「この授業のシラバスは受講に役立った」が、他よりポイントが低い点、また、Q1「私はこの授業によく出席している」の相関係数が、すべての質問に対して低い点の二つであろう。多少乱暴ではあるがここから想定できるのは、

1. 受講している学生にとって授業のレベルが高く難しい
2. シラバスが充実していない
3. 出席状況に問題のある学生が一定数いる

等であろう。

以下、そういった想定される問題に向けての改善は決して授業のみでなされるわけではないが、ここでは授業改善に向けての取り組みを、順に記述する。

1. 受講している学生にとって授業のレベルが高く難しい

この想定される問題点に関しては、初年次教育を充実させること、さらには2年次以降も本学の売りである〈少人数教育〉を堅持し、予習復習を含め、学生一人一人の授業参加姿勢や習熟度を的確に把握し、欠席しがちな学生、課題提出が困難な学生へのサポートを行うといったことがなされている。初年次教育としては、教員と大学院生による学習サポートとして、ジュニアセミナーを年数回開催し、参考文献の探し方、プレゼンテーション技術、配布資料の作り方、レポートの書き方等を指導している。

2. シラバスが充実していない

シラバスと実際の授業運営においては、受講生の質問、あるいは関心の広がりには答える局面が多く、学期始めに想定したシラバスの内容との齟齬が生まれることは珍しくない。だが、それによって、「シラバスは役に立たなかったという」感想が生まれることは残念である。よって、『文学部シラバス』に掲げたものと違いが生まれた場合、学期途中で、再構成し直したシラバスを提示するよう努めている。また、シラバスの記述を見直し、専任・非常勤ともに、具体的な指針となるシラバスを作成するようにも努めている。特に、できるだけ詳しく授業の予定を具体的に示すこと、成績評価の方法や基準を明らかに示すこと、参考文献や教科書の書誌情報を多く示すこと、を心がけている。

3. 出席状況に問題のある学生が一定数いる

授業への積極的な参加を一層推し進めるための受講生への働きかけを様々に工夫している。たとえば発表エントリー表や課題の分割説明等を学科フロアの廊下掲示板に開示し受講生の相互関心を深め課題に対する協働の下地をつくる、発表者とコメンテーター双方を評価する等、教員と TA は、学生が孤立することなく学習に向かう環境をつくり、授業の場のみならずその外側も活発なコミュニケーションの場となるよう努めている。受講生一人一人と教員のコミュニケーションは、講義科目の場合、演習に比べ困難を伴うが、毎授業提出するリアクション・ペーパーの活用によって、それを補うことができる。質問事項や意見等を抜粋してコメント表を作成し、次の授業で配布し紹介する、リアクション・ペーパーに回答や意見を記入して返却する等、教員個々によって、活用の実態は異なるが、リアクション・ペーパーによって、出席の管理のみならず、授業の理解度を把握し、質問など疑問点に答え、受講生の関心や興味を授業に反映させることができている。

【史学科】

1. 学生の学習達成度の検証と授業への反映

本学科では、卒業論文の完成を目標にカリキュラムを編成している。提出された卒業論文について、主査・副査・三査による厳格な審査を行い、各学生に対する口頭試問には全教員が出席し、最終的な評価は査読者と全ての教員との質疑を経た上で、学科全体での合意にもとづいてくださっている。

学生の履修状況に関しては、年度の複数の段階で学科会議にて状況を検討している。履修状況に問題を抱えている学生については、指導教員・主任・教務委員・助教が連携して、学生の家庭とも連絡をとりながら指導を進めるように態勢をとっている。

2. 授業への取り組み例 (1)

昨年度より、2年次以上を対象として「歴史文献講読入門」を開設し、週1コマ開講している。特に外国史分野で卒業論文を執筆する学生にとって必要な、外国語の歴史研究文献や外国語史料を読みこなす学力の養成を行う科目である。外国語文献の活用に困難を抱える学生が増加していることに対応して設置したもので、日本史分野の古文書学概説・古文書学演習に対応する。本年度は西洋史分野を選択する学生のほぼ全員、26名が履修している。その効果は、来年度の卒業論文の成績状況に顕れるものと予測される。

3. 授業への取り組み例 (2)

1年生を対象として、例年5月に「研修旅行」を実施している。史跡の実地調査を通じて、主体的な学習姿勢を獲得させる体験学習を意図している。本年度は、足尾銅山・谷中村を軸に見学を実施した。日本史分野の教員が担当する「基礎演習 A」にて履修者全員を調

査グループに配属・編成し、各グループに大学院生の TA がついて、学術的な調査に際して参照すべき基本文献の検索要領、現地で確認すべき事項と関連する地図・図版の用意等、基本的な要領を体得させるよう指導している。事前にパンフレットを作成させ、各グループに現地での説明会を実施させている。「基礎演習」では、授業時間の内外で目白周辺や東京都内の史跡の巡見を実施し、主体的な学習体験の獲得を促している。

4. 授業への取り組み例 (3)

1年生を対象とする「基礎演習 B」では、外国文献の調査要領の体得を促すため、課題文献の検索を体験させる実習的な取り組みを行っている。また、議論に取り組む姿勢を養うためのグループ討論も試みている。受講者を3グループ各10名に編成し、テキストの担当箇所についてグループ内で討論を行わせ、受講者全員が役割を分担して発言するように配慮して全体討論を実施している。いずれも各グループに大学院生の TA がついて、援助・助長を図るように配慮している。

【日本語日本文学科】

授業への取組例

1. 日本古典文学の授業では、授業評価アンケートから学生が古典の世界に関心を持ちにくくなっていることがうかがえた。このため、イメージを膨らませて、物語としての古典文学の世界を、より身近に感じることができるよう古典文学の舞台となった場所の訪問等を企画している。
2. 近代文学においては、昨今の学生は抽象度の高い論理的な文章や、漢語が多用される難解な文章、さらには感情の機微を深く読み解くことを若干苦手と感じているようである。そのため、以下のような試みを行っている。
 - (1) 映像資料や図解による視覚に訴え、印象に残るようにするなど授業内容の改善を図ることによって、ことさら授業自体の難度を学生に合わせて下げることがせずに維持していく工夫をしている。
 - (2) 大学周辺の雑司ヶ谷や文京区界隈の近代文学に関わる建造物、墓地等の「文学散歩」を通して、文学者と彼らの生きた時代を身近に感じることができるよう取組を行っている。
3. 日本語学の授業では、若い人に人気のある書物を対象にしたり、フィールドワークを取り入れたりすることにより、方法論や結果の記述方法について実践的に学び、学生が興味を持てるように工夫している。
4. 日本語教育分野においては、地域との連携による各種の日本語教育事業や外国語教育研究センターでの学生アシスタント等、日本語を母語としない人々に対する日本語教育について実践的に学ぶ機会を提供し、それを授業の中で教材として取り上げている。
5. 海外の日本語教育については、海外で日本語教育に従事している本学科卒業生と連携し

て交換授業への参加、また恒例の海外日本語研修旅行での教育実践を引き続き行い、授業と関連づけて指導している。文学部と国際交流基金の連携事業である海外日本語教育インターンシップ（タイ、米国、豪州）に毎年学生を派遣し、教育実習ならびに国際理解教育の推進を図っている。

【英語英米文化学科】

1. シラバスの提示

各授業のシラバスについては、まず明確な「学習目標（授業の目的・ねらい）」を示した上で、「授業内容」「授業方法」「成績評価の方法・基準」等を学生が把握しやすい形で提示した。しかし、シラバスについては、固定的にとらえすぎると授業の内容が学生の実態に即したものにならない場合もある。そのため、学生からのフィードバックや授業中に行われる形成的評価の結果を参考にしつつ、授業の進捗や学生の理解度に応じた授業を提供できるよう配慮した。

2. 授業を行う上での工夫

(1) 情報の提示（講義：50～100名前後、演習：30名前後、ゼミ：30名前後）

授業内容に関する情報を提示する際には、目的に応じて、黒／白板、ハンドアウト、Power Pointのスライド、ビデオ教材、G-Port / Moodle、Web上のAuthentic material等を組み合わせて活用し、学生がより明確に授業内容を把握できるようにした。こうした多様な提示方法を用いたことで、学生は授業の内容に関する最適の情報を、最適のタイミングで受け取ることができ、授業内容の理解度を深めることができた。また、こうした多様な提示方法を用いたことで、授業にリズム感をもたせることができ、学生の授業への集中力を高めることができた。

(2) 発表（演習：30名前後、ゼミ：30名前後）

学生が学習したり調査したりした内容を発表する機会を設けた。自分が学習し調査した内容を発表することで、学生は授業内容を受け身的に聴くだけでなく、主体的に理解できるようになり、結果として授業内容に関する知識の質を向上させることができた。また発表を聴いている学生についても、主体的に授業内容を理解する必要があるため、発表内容に関する各自の見解をコメントとして書いて提出してもらった。こうした発表活動を通じて、学生はより主体的に授業に取り組めるようになった。

(3) グループ学習（演習：30名前後、ゼミ：30名前後）

授業内容を個人的に理解し思考するだけではなく、（授業内容に関する）他者との情報や意見の交換を行う目的で、グループによる協働学習を採り入れた。学生は仲間の学生と情報や意見を交換することを通じて、（教師の視点以外の）新たな視点や考え方を知ることができ、仲間と協働して新しい知識を創出することの意義を知ることができた。

(4) 学生からのフィードバック（講義：50～100名前後、演習：30名前後）

授業内容の理解度を把握する目的で、授業後に各授業に関する見解や感想をコメントシートに書いて提出してもらった。このコメントシートは、教員が次の授業の内容を計画する際の有益な情報になっただけでなく、各学生の学習に対する形成的評価としての機能をもっていた。とりわけ（学生のコメントに対する）教員のコメントは、学生が次の学習に向かう際の「励まし」となっていた。

(5) 論文制作（ゼミ：30名前後）

前期のゼミでは、3年生が各自の卒業論文に関する発表を行い、その他のゼミ生が質問し、その後全員で議論するという形式の授業を行った。4年生については、すでに卒業論文のドラフトが書けていたため、そのドラフトを印刷して全員に配布した上で発表を行い、その内容についての質疑応答と議論を行った。学生たちはそれぞれ異なる興味・関心をもって卒業論文に取り組んでいたが、お互いの研究内容を知ることによって、強い知的刺激を受けていた。後期には、3年生はそれぞれのリサーチを進展させドラフトを書く作業を進め、4年生は卒業論文を仕上げた。ゼミでは、前期と同様に発表⇒質問⇒議論という形式の授業を行ったが、質問や議論の内容の学問的レベルは前期よりも格段に向上していた。こうした論文制作に関するゼミ活動は、いわば大学における4年間の学問的営みの集大成的な意味をもつものであるため、ほとんどの学生が主体的・積極的にゼミの活動に取り組んでいた。

【ドイツ語圏文化学科】

1. 基礎教育の充実

ドイツ語圏文化学科では、学生が自らの興味に応じて3年次から3つのコース（言語・情報コース、文学・文化コース、現代地域事情コース）の内のいずれかを選択し、専門の勉強を始める。1・2年次は、3つのコースに進む前の段階として、基礎的なドイツ語力をつけるカリキュラムが組まれている。また、1年次は、1年間かけて現代地域事情コース入門ゼミナールが必修となっており、授業での発表の仕方、文献検索の仕方、レポート作成の指導を行っている。続いて2年次は、より細かい指導ができるようにクラスを2つに割り、1学期完結の形で言語・情報コース入門ゼミナールと文学・文化コース入門ゼミナールが必修となっている。このように2年間に渡る3つの入門ゼミを受講することで、文化学、言語学、文学の基礎知識を得ることができ、3年次に専門コースを選択する際に役立つように設計されている。

2. 大学図書館ガイダンスの活用

毎年5月に、1年生、3年生、そして卒業論文を執筆する4年生を対象にしたガイダンスを図書館に依頼している。学生には、学年毎の到達目標を勘案し、学科教員と図書館職員の間で打ち合わせをした上で有意義なガイダンスを行ってもらっている。3年次からの専門的な授業や、卒業論文、卒業研究の準備に、基本的な文献を見つけ出し、実際の文献を

入手することは基本的な知的技術である。

3. 卒業論文、卒業研究の指導

卒業論文指導は、3年次の7月に行われる第1回ガイダンスから始まる。続いて11月に行われる第2回のガイダンスでは、具体的テーマの絞り込みに関する相談が行われる。4年次始めには、これらの結果を受けて卒業論文準備レポートの提出を課し、その審査を経てから指導教員の決定が行われ、学生は指導教員の面接指導等を受けながら卒業論文を執筆することになる。卒業研究は、自分が所属するコースゼミの内容に関連したテーマを学生が考え、コースゼミの教員と相談しながらテーマを決定し、指導教員の面接指導等を受けながら書き上げられる。卒業論文も卒業研究も、それぞれ年度毎の執筆要綱が公開されており、その要綱にそって論文を書くことが求められている。

4. リアクション・ペーパーの活用

演習科目、入門ゼミナール、講義科目等では、毎回の授業でリアクション・ペーパーを活用した授業が行われている。リアクション・ペーパーには、授業内容に関する疑問や質問、さらには自分の意見が記入され、その結果を次回の授業で取りあげて説明することで、授業時間の中で収まりきれなかった教員と学生の相互理解を高める工夫がなされている。リアクション・ペーパーの内容から、授業内容に対する理解度や要望も把握することができる。全学一斉に行われる「学生による授業評価」だけでは把握しきれない一回一回の授業に関するリアクションを知ることができ、授業改善に繋げることができるという意味で、リアクション・ペーパーを用いる方法は、現在では欠くことができない存在になっている。

【フランス語圏文化学科】

1. コース制と単位読み替え

フランス語圏文化学科では、学生の多様な関心に応えるため、平成19年度から「言語・翻訳」、「文学・思想」、「舞台・映像」及び「広域文化」によるコース制を敷いており、3年次に進学する際、希望のコースを選択することとしている。従来はコースによって履修可能なゼミナールに制限があったが、学生の興味の広がりや変化に対応するため、今年度からこの縛りを緩め、広い選択肢の中からゼミナールを希望できるようにした。

2. 卒業論文、卒業翻訳、卒業演習に関する指導方針

卒業のための最終段階として、フランス語圏文化学科では卒業論文、卒業翻訳、卒業演習という3つの選択肢が与えられている。この選択に関しては、ゼミナール担当者が個別に相談に応じ、指導をしているが、加えて3年次の学生に対してゼミ単位で「3年次レポート」を課し、学生の適正や関心をきめ細かく把握するように努めている。

また卒業論文については、学生の便宜を図りつつ、質の高い論文執筆に専念してもらう

ため、今年度より両面コピーを廃止するなど形式を簡略化し、フォーマットのテンプレートを用意する等の配慮をすることとした。さらに、卒業論文ガイダンスやゼミナールでのアナウンスにおいて、今まで以上に提出締切りなど事務手続き上の重要事項を周知徹底するよう取り決めた。

3. 1年次学生へのガイダンス

大学生活に慣れてきた時期にクラス間の交流を深め、またさまざまな疑問や不安に対応するため、昨年度から5月半ばに学年全体を対象としたオリエンテーションを開催し、軽食を取りながら、リラックスした雰囲気の中で教員と学生が語り合う機会としている。

4. 2年次学生のフランス語強化

中級文法と読解力の強化を目指し、平成22年度より、学科教員と外国語教育研究センター教員とが共同で作成した学習院大学独自の教科書「フランス語文法」「フランス語解釈」を使用しており、さらに学生の反応を見ながら内容の改善を図っている。

【心理学科】

1. 「心理学演習Ⅰ」における導入教育の実施

1年生の必修科目である「心理学演習Ⅰ」では、平易な英語論文を読むことによって心理学を学ぶことを目的としている。しかし、初年度から英語論文を読むことを可能にするための準備教育として、最初の数週間を講義に充て、それを踏まえて演習形式に移行している。講義では、論文の読解と理解に役立つ知識を教えている。

2. グループ形式によるディスカッション中心の演習

2年次の必修科目である「心理学演習Ⅱ」では、英語の心理学論文の講読を行っているが、学生アンケートの中に「意見を出しにくい」という意見があった。そこで授業形式を変更し、小グループ形式によるディスカッション形式とした。学生は、担当箇所をすべて訳出して、事前に印刷しメンバー全員に配布しておく。学生は事前に資料を読み、授業では、担当教員が配布したポイントに沿ってディスカッションを行っている。

3. 講義における実習やミニ実験の導入

いくつかの講義科目では、学生の授業への動機付けを高めつつ講義の内容を具体的に理解するために、実習やミニ実験等を取り入れていることで、単に一方通行の講義となることを防いでいる。

4. 視覚資料の呈示と復習の支援

いくつかの講義科目では、受講生の思考を刺激するために、図や資料等をプロジェクターで呈示している。呈示資料は、印刷して受講生に配布したり、G-Port にアップロードしたりして、復習に役立つようにしている。資料は毎年更新し、新しい情報を追加して学生の知的好奇心を刺激するように努めている。

【教育学科】

1. 体験型学習【自然体験実習等】

教育学科では、学習・研究するにあたって、その基盤となる「体験」を重視している。具体的には、田植え・草取り・稲刈り等の農業体験に、2泊3日で行っている。農業体験そのものに教育的価値を見出しているが、同時に、環境教育論等の授業科目を理解する際のリアリティをつくっている。

2. 発信型学習【発信技法等】

教育学科では、小学校教員養成を主たる目的としていることから、その基盤となる「発信」を重視している。具体的には、言語表現、身体表現、情報という発信技法の獲得を目指している。他の授業科目において、学生たちが豊かな表現を用いて自己を説明するようになっている。

3. 新しい教授開発【各教科概説・各教科教育法等】

教育学科では、小学校教員養成を主たる目的としていることから、「新しい教授開発」を重視している。具体的には、各教科概説及び各教科教育法において、小学校における教育実践を基盤として教育内容開発と教育方法開発を行っている。そのことを通して、反省的实践という模擬授業に取り組んでいる。

IV. 理学部

理学部では、例年、授業開始1か月後に各学科新入学生と教員との懇談会が開催される。その場において新入学生側から提起された各授業の問題点を各学科の教室会議で議論し、その問題点や改善策を教授会に提出し、授業改善の共有化を図っている。また、教授会に参加する外国語教育研究センター、スポーツ・健康科学センターの教員にも直接問題点を伝え、改善すべきところは改善してもらうよう工夫している。

非常勤講師による授業の問題点は、各学科主任が責任をもって担当者に伝え、授業改善の工夫を促している。

また、関連する授業の教員が集まり、科目の内容の重複を防ぎ、必要な授業の追加等絶えず相談しあい、授業の改善を行っている。

このような方法で授業改善された一例をあげると、例年、外国語教育研究センター教員は理学部学生の授業に取り組む姿勢に大きな不満を抱いていた。同時に、理学部教員の間にも学生の語学力不足を指摘する声があった。また、新入学生と教員との懇談会の席上では、大部分が語学教育に対する不平不満であった。このような状態を改善すべく、外国語教育研究センターによって語学の習熟度別授業が導入され、外国語教育研究センター教員と理学部教員との密なる意見交換も行われた結果、今年の懇談会の席では新入学生から語学教育に対する不平不満がほとんど聞かれなくなったことを強調しておきたい。また、理学部内では、外国語教育研究センターが推奨している TOEIC をどのように語学教育に活用すべきか議論を進めている。

以上のように、理学部では、絶えず学生の意見を吸い上げ、工夫しながら授業を進めている。

V. 計算機センター

- 初等情報処理 1・2 は、全学の 1 年生を対象とした授業である。原則として、学科毎のクラス編成にして授業を開講している。そこでは、情報に関連する規則や法律と情報を利用する際のモラルやマナー等、情報倫理教育を授業の大きな柱のひとつとして取り上げている。そこでは道徳教育だけでなく、インターネット等を利用するに当たり自分に降りかかる危険を見極め回避する方法や基礎技術の習得も目指している。
- コンピューターの利用方法は各学科の教育目的に依存し、また学生の興味の対象は各学科で大きく異なっている。そのため、情報倫理教育を除き、各学科に応じた目標設定や題材を選ぶことによって、目的意識をもって学べるように配慮している。
- 一般に情報処理の授業では、学生間のスキルや知識の差が大きい。PC 操作に慣れていない学生にとっては、授業についていくのが困難である反面、すでにスキルのある学生には退屈な授業になりがちである。また、授業の進行に影響をあたえることを気にして質問を控え、ますます授業についていけなくなる学生もいる。このような状況を改善するために、すぐに学生の疑問や要望を反映できるように、匿名で書き込みができる Web の簡易チャットを設置し、教室前面のスクリーンに投影し、学生の声を確認しながら授業を進めることにしている。また、実際のコンピューターを操作する時間では学生同士で教え合うことを積極的に奨励している。
- 比較的少人数のクラスでは、学生の顔と名前を把握し、一人一人の学生とのやりとりから、PC のスキルレベルや理解状況を把握して授業を進めている。

VI. 外国語教育研究センター

- コミュニケーションの授業では、授業時間の一部を使い、写真やビデオを見せながら現地の文化や社会等に関する説明を行い、学生たちの興味関心を喚起するよう努めた。
- リーディングの授業で、書画カメラでテキストを映し出し、直接原稿に線や矢印等を書き込んで、文の構造や、他の文との関係等を示すことで、学生の読解を助けた。
- 練習問題を解かせる際に、学生たちの机の間を頻繁に行き来し、理解の不十分な学生を見つけて、分からない点を再度説明したり、より噛み砕いた説明で理解させるように努めた。
- コミュニケーションの授業で会話や作文の練習をする際、学生の興味やモチベーションを高めるため、インターネット上の当該言語のサイトを教材に使い、その言語や社会等に対する親近感を持たせるようにした。
- リーディングの教材として、新聞や雑誌、インターネットのサイト内のテキスト等を用いて、アクティブな題材を取り上げることで、学生の興味を刺激するよう努めた。
- 文法の授業で、学習内容が定着しやすくなるように、単元毎に試験を行った。
- リーディングの教材として、新聞や雑誌、インターネットのサイト内のテキスト等を用いて、アクティブな題材を取り上げることで、学生の興味を刺激するよう努めた。
- オンライン学習支援システムを利用して、自宅からアクセスすることで授業後も継続して学習できる環境を提供している。
- オンライン学習支援システムで問題毎の正答率を出して、正答率の低い項目を重点的に復習させるようにした。
- 言語表現等の上達を図るため、授業中に当該外国語でブログを書かせ、コメントや意見を付け加えて返すようにしている。
- 興味を持たせながら語彙を増やすために、当該言語の辞典での語句の定義や解釈を示

し、その語句を推測させた。

VII. スポーツ・健康科学センター

- 実技授業全般において、前年の受講者数を参考に、開講時間、開講種目、各次元毎の開講コマ数等をできるだけ学生の要望に応えられるように調整している。
- 実技（本学のスポーツ・健康科学Ⅰ（必修）、Ⅲb（選択）、Ⅲb（野外教育））においては、運動学習理論に基づき指導法の変化をつけ、年次毎に経験とデータを積み重ねて、指導法に反映させている。
- スポーツ・健康科学Ⅰ（バレーボール）の授業において、極端に体力レベルの劣るクラスがあったため、教材（5号球→4号球→軽量ボール）を工夫して体力レベルに応じた授業内容に変更して進めている。
- 体力トレーニングの授業において、作成した資料を配布している。しかし、紙媒体での資料を携行した状態ではトレーニングしづらいことや、身体の操作法について文章や口頭説明では伝わりづらい部分もある。そこで、トレーニングルームに設置されたモニターに映像、画像を提示し、トレーニング動作習得が効率的に進むよう工夫している。
- スポーツ・健康科学Ⅰ（文・理必修）では、共通のテキストとノートを作成し、授業内で実施したトレーニング内容や練習内容、体調、感想等を記録させている。授業終了後に提出し、学生の授業に対するリアクションを授業中の観察に加えて文章で見ることにより、自身の実施した内容が質、量ともに適切であったかを把握し、次回の授業において生かすようにしている。

IX. 教職課程

- 文学部教育学科の設置（平成25年度）にともなって、平成26年度には、新たに2名の専任教員が着任し、また、教育学科開設科目が増加したため、教職課程開設科目については、授業担当者の変更を行った。そのため、教育理論と教育実践を結合した中学校・高等学校の教員養成の内容についても、さらに教育思想・教育法学、数学教育・学級経営へと視野をひろげたことにより、さらに充実した教師教育として取り組まれ

た。そのこと具体化については、学生たちが主体的に授業に参加することを前提とした各授業担当者の講義・演習・実験・実習等の授業に反映されており、学生には大変好評である。なお、教職課程では教員免許の取得にあたって、授業を履修して単位を取得するものと、教員免許の取得のための単位外の基礎要件があるが、単位外についての学生援助については、教員による指導と同時に、職員による支援も重要な役割を担っていることも付記しておきたい。

X. 学芸員課程委員会

- 毎年学年始めに行われる、非常勤講師との意見交換会において、情報を交換し、また授業の改善等についても話題としている。学芸部門は、とりわけ4年生の実習クラス（演習）が資格取得の総仕上げとして重要なものとなってくるので、学生の意見も充分聞いた上で、実習環境の整備を常に心がけている。
- 学生の意見、希望等は常時、学芸員課程事務室において聴き取り、必要な場合には担当教員に伝えるようにしている。

第4章

資料集

(質問項目別基礎データクロス表)

Q1 私はこの授業によく出席している

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
		出席率 90%以上	出席率 89～80%	出席率 79～70%	出席率 69～50%	出席率 49%以下					
計セ	講義	2,824 81.83%	415 12.03%	180 5.22%	25 0.72%	7 0.20%	3,451 100.00%	4.75	0.602	4.69	0.247
外セ	語学	6,851 69.82%	1,977 20.15%	864 8.80%	106 1.08%	15 0.15%	9,813 100.00%	4.58	0.709	4.57	0.243
スボ健	演習	970 61.82%	356 22.69%	193 12.30%	42 2.68%	8 0.51%	1,569 100.00%	4.43	0.844	4.42	0.304
基礎教養	講義	3,746 65.82%	1,180 20.73%	553 9.72%	140 2.46%	72 1.27%	5,691 100.00%	4.47	0.862	4.47	0.221
	演習	20 64.52%	7 22.58%	2 6.45%	1 3.23%	1 3.23%	31 100.00%	4.42	0.992	4.42	-
	計	3,766 65.82%	1,187 20.74%	555 9.70%	141 2.46%	73 1.28%	5,722 100.00%	4.47	0.863	4.47	0.220
法学部	講義	6,444 66.71%	1,819 18.83%	885 9.16%	290 3.00%	221 2.29%	9,659 100.00%	4.45	0.941	4.41	0.303
	演習	1,373 79.97%	251 14.62%	74 4.31%	13 0.76%	6 0.35%	1,717 100.00%	4.73	0.609	4.71	0.236
	計	7,817 68.71%	2,070 18.20%	959 8.43%	303 2.66%	227 2.00%	11,376 100.00%	4.49	0.904	4.52	0.315
経済学部	講義	4,927 66.23%	1,387 18.64%	684 9.19%	258 3.47%	183 2.46%	7,439 100.00%	4.43	0.965	4.44	0.294
	演習	1,302 85.88%	151 9.96%	49 3.23%	11 0.73%	3 0.20%	1,516 100.00%	4.81	0.537	4.75	0.359
	計	6,229 69.56%	1,538 17.17%	733 8.19%	269 3.00%	186 2.08%	8,955 100.00%	4.49	0.918	4.58	0.358
文学部	講義	5,367 67.21%	1,701 21.30%	727 9.10%	143 1.79%	47 0.59%	7,985 100.00%	4.53	0.781	4.53	0.311
	演習	4,587 68.96%	1,529 22.99%	455 6.84%	68 1.02%	13 0.20%	6,652 100.00%	4.59	0.680	4.57	0.277
	計	9,954 68.01%	3,230 22.07%	1,182 8.08%	211 1.44%	60 0.41%	14,637 100.00%	4.56	0.737	4.55	0.290
理学部	講義	3,836 82.44%	533 11.45%	204 4.38%	53 1.14%	27 0.58%	4,653 100.00%	4.74	0.647	4.71	0.214
	演習	1,494 90.99%	94 5.72%	43 2.62%	6 0.37%	5 0.30%	1,642 100.00%	4.87	0.476	4.82	0.207
	計	5,330 84.67%	627 9.96%	247 3.92%	59 0.94%	32 0.51%	6,295 100.00%	4.77	0.609	4.74	0.216
教職課程	講義	1,097 77.04%	229 16.08%	72 5.06%	18 1.26%	8 0.56%	1,424 100.00%	4.68	0.681	4.63	0.191
	演習	1,283 84.80%	178 11.76%	45 2.97%	5 0.33%	2 0.13%	1,513 100.00%	4.81	0.501	4.80	0.149
	計	2,380 81.04%	407 13.86%	117 3.98%	23 0.78%	10 0.34%	2,937 100.00%	4.74	0.598	4.73	0.188
学芸員	講義	517 77.86%	97 14.61%	41 6.17%	8 1.20%	1 0.15%	664 100.00%	4.69	0.655	4.67	0.156
	演習	113 80.14%	20 14.18%	8 5.67%	0 0.00%	0 0.00%	141 100.00%	4.74	0.553	4.73	0.234
	計	630 78.26%	117 14.53%	49 6.09%	8 0.99%	1 0.12%	805 100.00%	4.70	0.638	4.70	0.191
合計	46,751 71.31%	11,924 18.19%	5,079 7.75%	1,187 1.81%	619 0.94%	65,560 100.00%	4.57	0.789	4.58	0.288	

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				部門別 平均	部門別 標準偏差
	出席率 90%以上	出席率 89～80%	出席率 79～70%	出席率 69～50%	出席率 49%以下					
講義	28,758 70.20%	7,361 17.97%	3,346 8.17%	935 2.28%	566 1.38%	40,966 100.00%	4.53	0.846	4.54	0.293
演習	11,142 75.38%	2,586 17.50%	869 5.88%	146 0.99%	38 0.26%	14,781 100.00%	4.67	0.655	4.63	0.303
語学	6,851 69.82%	1,977 20.15%	864 8.80%	106 1.08%	15 0.15%	9,813 100.00%	4.58	0.709	4.57	0.243
合計	46,751 71.31%	11,924 18.19%	5,079 7.75%	1,187 1.81%	619 0.94%	65,560 100.00%	4.57	0.789	4.58	0.288

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	出席率 90%以上	出席率 89～80%	出席率 79～70%	出席率 69～50%	出席率 49%以下			
学部1年	20,589 77.33%	3,873 14.55%	1,608 6.04%	365 1.37%	189 0.71%	26,624 100.00%	4.66	0.715
学部2年	13,282 70.62%	3,595 19.11%	1,452 7.72%	304 1.62%	176 0.94%	18,809 100.00%	4.57	0.780
学部3年	7,866 67.11%	2,476 21.12%	1,014 8.65%	244 2.08%	121 1.03%	11,721 100.00%	4.51	0.820
学部4年	2,485 53.33%	1,264 27.12%	646 13.86%	170 3.65%	95 2.04%	4,660 100.00%	4.26	0.966

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	出席率 90%以上	出席率 89～80%	出席率 79～70%	出席率 69～50%	出席率 49%以下					
25名以下	8,465 72.33%	2,288 19.55%	806 6.89%	120 1.03%	25 0.21%	11,704 100.00%	4.63	0.677	4.60	0.304
26～50名	10,851 71.73%	2,886 19.08%	1,171 7.74%	175 1.16%	44 0.29%	15,127 100.00%	4.61	0.705	4.59	0.250
51～100名	11,133 76.58%	2,179 14.99%	922 6.34%	213 1.47%	91 0.63%	14,538 100.00%	4.65	0.718	4.62	0.285
101～200名	7,044 68.76%	1,947 19.01%	898 8.77%	233 2.27%	122 1.19%	10,244 100.00%	4.52	0.839	4.45	0.298
201名以上	9,258 66.38%	2,624 18.81%	1,282 9.19%	446 3.20%	337 2.42%	13,947 100.00%	4.44	0.955	4.38	0.229
合計	46,751 71.31%	11,924 18.19%	5,079 7.75%	1,187 1.81%	619 0.94%	65,560 100.00%	4.57	0.789	4.58	0.288

Q2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	1,041 30.20%	1,263 36.64%	894 25.94%	181 5.25%	68 1.97%	3,447 100.00%	3.88	0.967	3.86	0.316
外セ	語学	3,320 33.85%	4,233 43.16%	1,817 18.53%	335 3.42%	103 1.05%	9,808 100.00%	4.05	0.867	4.08	0.330
スポ健	演習	886 56.40%	502 31.95%	156 9.93%	22 1.40%	5 0.32%	1,571 100.00%	4.43	0.752	4.47	0.289
基礎教養	講義	1,114 19.58%	2,037 35.81%	1,907 33.52%	468 8.23%	163 2.87%	5,689 100.00%	3.61	0.983	3.68	0.380
	演習	7 22.58%	9 29.03%	10 32.26%	2 6.45%	3 9.68%	31 100.00%	3.48	1.208	3.48	-
法学部	計	1,121 19.60%	2,046 35.77%	1,917 33.51%	470 8.22%	166 2.90%	5,720 100.00%	3.61	0.984	3.68	0.378
	講義	1,989 20.61%	3,420 35.43%	3,124 32.37%	807 8.36%	312 3.23%	9,652 100.00%	3.62	1.005	3.68	0.405
経済学部	演習	740 43.10%	661 38.50%	257 14.97%	49 2.85%	10 0.58%	1,717 100.00%	4.21	0.840	4.30	0.349
	計	2,729 24.00%	4,081 35.90%	3,381 29.74%	856 7.53%	322 2.83%	11,369 100.00%	3.71	1.004	3.91	0.489
経済学部	講義	1,708 22.96%	2,468 33.17%	2,300 30.91%	695 9.34%	269 3.62%	7,440 100.00%	3.63	1.048	3.72	0.466
	演習	864 57.07%	509 33.62%	120 7.93%	17 1.12%	4 0.26%	1,514 100.00%	4.46	0.712	4.45	0.333
文学部	計	2,572 28.72%	2,977 33.25%	2,420 27.03%	712 7.95%	273 3.05%	8,954 100.00%	3.77	1.047	4.04	0.547
	講義	1,886 23.62%	2,937 36.78%	2,364 29.61%	634 7.94%	164 2.05%	7,985 100.00%	3.72	0.978	3.83	0.444
文学部	演習	2,718 40.85%	2,793 41.97%	958 14.40%	156 2.34%	29 0.44%	6,654 100.00%	4.20	0.802	4.22	0.309
	計	4,604 31.45%	5,730 39.14%	3,322 22.69%	790 5.40%	193 1.32%	14,639 100.00%	3.94	0.934	4.08	0.408
理学部	講義	1,356 29.16%	1,630 35.05%	1,301 27.97%	273 5.87%	91 1.96%	4,651 100.00%	3.84	0.977	3.89	0.337
	演習	759 46.22%	597 36.36%	220 13.40%	46 2.80%	20 1.22%	1,642 100.00%	4.24	0.873	4.16	0.369
理学部	計	2,115 33.61%	2,227 35.39%	1,521 24.17%	319 5.07%	111 1.76%	6,293 100.00%	3.94	0.967	3.95	0.364
	講義	320 22.55%	532 37.49%	429 30.23%	92 6.48%	46 3.24%	1,419 100.00%	3.70	0.994	3.83	0.396
教職課程	演習	603 39.88%	613 40.54%	240 15.87%	34 2.25%	22 1.46%	1,512 100.00%	4.15	0.869	4.29	0.312
	計	923 31.49%	1,145 39.07%	669 22.82%	126 4.30%	68 2.32%	2,931 100.00%	3.93	0.959	4.09	0.417
学芸員	講義	118 17.85%	313 47.35%	173 26.17%	43 6.51%	14 2.12%	661 100.00%	3.72	0.903	3.74	0.226
	演習	76 54.29%	52 37.14%	12 8.57%	0 0.00%	0 0.00%	140 100.00%	4.46	0.650	4.46	0.191
学芸員	計	194 24.22%	365 45.57%	185 23.10%	43 5.37%	14 1.75%	801 100.00%	3.85	0.908	4.04	0.418
	合計	19,505 29.76%	24,569 37.49%	16,282 24.85%	3,854 5.88%	1,323 2.02%	65,533 100.00%	3.87	0.973	4.04	0.431

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		9,532 23.28%	14,600 35.66%	12,492 30.51%	3,193 7.80%	1,127 2.75%	40,944 100.00%	3.69	1.000	3.78	0.409
演習		6,653 45.01%	5,736 38.81%	1,973 13.35%	326 2.21%	93 0.63%	14,781 100.00%	4.25	0.815	4.30	0.334
語学		3,320 33.85%	4,233 43.16%	1,817 18.53%	335 3.42%	103 1.05%	9,808 100.00%	4.05	0.867	4.08	0.330
合計		19,505 29.76%	24,569 37.49%	16,282 24.85%	3,854 5.88%	1,323 2.02%	65,533 100.00%	3.87	0.973	4.04	0.431

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		7,157 26.89%	10,099 37.95%	6,974 26.21%	1,749 6.57%	634 2.38%	26,613 100.00%	3.80	0.985
学部2年		5,666 30.14%	6,970 37.07%	4,743 25.23%	1,070 5.69%	351 1.87%	18,800 100.00%	3.88	0.967
学部3年		3,727 31.81%	4,468 38.14%	2,719 23.21%	610 5.21%	191 1.63%	11,715 100.00%	3.93	0.949
学部4年		1,713 36.77%	1,722 36.96%	945 20.28%	215 4.61%	64 1.37%	4,659 100.00%	4.03	0.937

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		5,269 45.04%	4,519 38.63%	1,575 13.46%	260 2.22%	76 0.65%	11,699 100.00%	4.25	0.818	4.26	0.371
26～50名		5,221 34.52%	6,317 41.76%	2,891 19.11%	534 3.53%	163 1.08%	15,126 100.00%	4.05	0.879	4.05	0.352
51～100名		4,265 29.35%	5,425 37.33%	3,742 25.75%	818 5.63%	281 1.93%	14,531 100.00%	3.87	0.966	3.85	0.367
101～200名		2,037 19.89%	3,609 35.25%	3,349 32.71%	949 9.27%	295 2.88%	10,239 100.00%	3.60	0.998	3.58	0.308
201名以上		2,713 19.46%	4,699 33.71%	4,725 33.90%	1,293 9.28%	508 3.64%	13,938 100.00%	3.56	1.020	3.51	0.336
合計		19,505 29.76%	24,569 37.49%	16,282 24.85%	3,854 5.88%	1,323 2.02%	65,533 100.00%	3.87	0.973	4.04	0.431

Q3 この授業のレベルは適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	913 26.49%	1,256 36.45%	847 24.58%	305 8.85%	125 3.63%	3,446 100.00%	3.73	1.059	3.70	0.403
外セ	語学	3,867 39.44%	3,912 39.90%	1,553 15.84%	383 3.91%	90 0.92%	9,805 100.00%	4.13	0.880	4.15	0.401
スポ健	演習	977 62.15%	426 27.10%	130 8.27%	33 2.10%	6 0.38%	1,572 100.00%	4.49	0.766	4.52	0.305
基礎教養	講義	1,919 33.76%	2,379 41.85%	1,182 20.79%	165 2.90%	40 0.70%	5,685 100.00%	4.05	0.850	4.04	0.389
	演習	8 25.81%	11 35.48%	9 29.03%	3 9.68%	0 0.00%	31 100.00%	3.77	0.956	3.77	-
法学部	計	1,927 33.71%	2,390 41.81%	1,191 20.84%	168 2.94%	40 0.70%	5,716 100.00%	4.05	0.851	4.04	0.388
	講義	2,787 28.90%	3,885 40.28%	2,252 23.35%	533 5.53%	188 1.95%	9,645 100.00%	3.89	0.952	3.93	0.408
経済学部	演習	774 45.13%	588 34.29%	277 16.15%	58 3.38%	18 1.05%	1,715 100.00%	4.19	0.898	4.25	0.421
	計	3,561 31.35%	4,473 39.38%	2,529 22.26%	591 5.20%	206 1.81%	11,360 100.00%	3.93	0.950	4.05	0.442
経済学部	講義	2,251 30.31%	2,651 35.70%	1,781 23.98%	541 7.29%	202 2.72%	7,426 100.00%	3.84	1.026	3.92	0.461
	演習	876 57.86%	475 31.37%	131 8.65%	28 1.85%	4 0.26%	1,514 100.00%	4.45	0.751	4.43	0.374
文学部	計	3,127 34.98%	3,126 34.97%	1,912 21.39%	569 6.36%	206 2.30%	8,940 100.00%	3.94	1.011	4.15	0.495
	講義	2,748 34.46%	3,239 40.62%	1,561 19.58%	338 4.24%	88 1.10%	7,974 100.00%	4.03	0.899	4.11	0.386
文学部	演習	2,954 44.43%	2,593 39.00%	879 13.22%	193 2.90%	29 0.44%	6,648 100.00%	4.24	0.821	4.26	0.346
	計	5,702 39.00%	5,832 39.89%	2,440 16.69%	531 3.63%	117 0.80%	14,622 100.00%	4.13	0.871	4.21	0.369
理学部	講義	1,277 27.47%	1,633 35.13%	1,162 24.99%	418 8.99%	159 3.42%	4,649 100.00%	3.74	1.061	3.77	0.476
	演習	594 36.18%	612 37.27%	320 19.49%	81 4.93%	35 2.13%	1,642 100.00%	4.00	0.973	3.92	0.446
教職課程	計	1,871 29.74%	2,245 35.69%	1,482 23.56%	499 7.93%	194 3.08%	6,291 100.00%	3.81	1.045	3.81	0.472
	講義	503 35.37%	579 40.72%	292 20.53%	35 2.46%	13 0.91%	1,422 100.00%	4.07	0.857	4.19	0.377
学芸員	演習	738 48.81%	496 32.80%	192 12.70%	55 3.64%	31 2.05%	1,512 100.00%	4.23	0.946	4.36	0.398
	計	1,241 42.30%	1,075 36.64%	484 16.50%	90 3.07%	44 1.50%	2,934 100.00%	4.15	0.907	4.29	0.396
学芸員	講義	221 33.48%	334 50.61%	92 13.94%	10 1.52%	3 0.45%	660 100.00%	4.15	0.744	4.17	0.178
	演習	102 72.34%	132 22.70%	5 3.55%	2 1.42%	0 0.00%	141 100.00%	4.66	0.619	4.66	0.203
合計	計	40,323 23.509 35.90%	45,697 25,101 38.33%	12,111 12,665 19.34%	1,123 3,181 4.86%	373 1,031 1.57%	801 65,487 100.00%	4.24	0.749	4.38	0.310

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	12,619 30.85%	15,956 39.01%	9,169 22.41%	2,345 5.73%	818 2.00%	40,907 100.00%	3.91	0.966	3.95	0.440
演習	7,023 47.53%	5,233 35.42%	1,943 13.15%	453 3.07%	123 0.83%	14,775 100.00%	4.26	0.859	4.31	0.389
語学	3,867 39.44%	3,912 39.90%	1,553 15.84%	383 3.91%	90 0.92%	9,805 100.00%	4.13	0.880	4.15	0.401
合計	23,509 35.90%	25,101 38.33%	12,665 19.34%	3,181 4.86%	1,031 1.57%	65,487 100.00%	4.02	0.942	4.13	0.443

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	8,196 30.83%	10,413 39.17%	5,821 21.89%	1,605 6.04%	552 2.08%	26,587 100.00%	3.91	0.973
学部2年	6,848 36.43%	7,224 38.43%	3,613 19.22%	836 4.45%	279 1.48%	18,800 100.00%	4.04	0.931
学部3年	4,729 40.39%	4,499 38.42%	1,921 16.41%	449 3.83%	111 0.95%	11,709 100.00%	4.13	0.888
学部4年	2,280 48.96%	1,613 34.64%	600 12.88%	135 2.90%	29 0.62%	4,657 100.00%	4.28	0.843

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	5,767 49.30%	3,974 33.97%	1,473 12.59%	403 3.45%	80 0.68%	11,697 100.00%	4.28	0.861	4.29	0.423
26～50名	6,081 40.22%	5,993 39.64%	2,386 15.78%	525 3.47%	133 0.88%	15,118 100.00%	4.15	0.870	4.15	0.380
51～100名	4,640 31.94%	5,570 38.34%	3,068 21.12%	913 6.28%	336 2.31%	14,527 100.00%	3.91	0.991	3.90	0.437
101～200名	2,937 28.73%	3,955 38.68%	2,461 24.07%	637 6.23%	234 2.29%	10,224 100.00%	3.85	0.981	3.85	0.418
201名以上	4,084 29.34%	5,609 40.29%	3,277 23.54%	703 5.05%	248 1.78%	13,921 100.00%	3.90	0.939	3.88	0.365
合計	23,509 35.90%	25,101 38.33%	12,665 19.34%	3,181 4.86%	1,031 1.57%	65,487 100.00%	4.02	0.942	4.13	0.443

Q4 この授業を進める速さは適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
計セ	講義	865 25.07%	1,135 32.89%	887 25.70%	406 11.76%	158 4.58%	3,451 100.00%	3.62	1.117	3.62	0.390
外セ	語学	4,157 42.41%	3,735 38.10%	1,464 14.94%	359 3.66%	87 0.89%	9,802 100.00%	4.17	0.877	4.20	0.405
スポ健	演習	1,012 64.42%	424 26.99%	114 7.26%	18 1.15%	3 0.19%	1,571 100.00%	4.54	0.697	4.58	0.287
基礎教養	講義	2,071 36.40%	2,412 42.39%	1,001 17.59%	157 2.76%	49 0.86%	5,690 100.00%	4.11	0.846	4.10	0.399
	演習	14 45.16%	10 32.26%	6 19.35%	1 3.23%	0 0.00%	31 100.00%	4.19	0.873	4.19	-
計	講義	2,085 36.44%	2,422 42.34%	1,007 17.60%	158 2.76%	49 0.86%	5,721 100.00%	4.11	0.847	4.10	0.397
	演習	2,936 30.43%	3,859 40.00%	2,105 21.82%	551 5.71%	197 2.04%	9,648 100.00%	3.91	0.963	3.98	0.391
法学部	講義	866 50.50%	568 33.12%	227 13.24%	41 2.39%	13 0.76%	1,715 100.00%	4.30	0.843	4.36	0.380
	計	3,802 33.46%	4,427 38.96%	2,332 20.52%	592 5.21%	210 1.85%	11,363 100.00%	3.97	0.956	4.12	0.429
経済学部	講義	2,401 32.31%	2,695 36.27%	1,574 21.18%	578 7.78%	183 2.46%	7,431 100.00%	3.88	1.027	3.99	0.452
	演習	922 60.90%	429 28.34%	133 8.78%	26 1.72%	4 0.26%	1,514 100.00%	4.48	0.749	4.48	0.346
計	講義	3,323 37.15%	3,124 34.92%	1,707 19.08%	604 6.75%	187 2.09%	8,945 100.00%	3.98	1.010	4.20	0.475
	演習	2,929 36.69%	3,288 41.19%	1,377 17.25%	305 3.82%	84 1.05%	7,983 100.00%	4.09	0.883	4.16	0.383
文学部	講義	3,175 47.74%	2,495 37.51%	773 11.62%	170 2.56%	38 0.57%	6,651 100.00%	4.29	0.813	4.32	0.348
	計	6,104 41.71%	5,783 39.52%	2,150 14.69%	475 3.25%	122 0.83%	14,634 100.00%	4.18	0.858	4.27	0.368
理学部	講義	1,381 29.71%	1,667 35.86%	1,096 23.58%	370 7.96%	134 2.88%	4,648 100.00%	3.82	1.038	3.85	0.444
	演習	623 37.94%	604 36.78%	306 18.64%	77 4.69%	32 1.95%	1,642 100.00%	4.04	0.963	3.97	0.451
計	講義	2,004 31.86%	2,271 36.10%	1,402 22.29%	447 7.11%	166 2.64%	6,290 100.00%	3.87	1.024	3.88	0.447
	演習	531 37.32%	570 40.06%	265 18.62%	42 2.95%	15 1.05%	1,423 100.00%	4.10	0.874	4.20	0.359
教職課程	講義	769 50.86%	475 31.42%	194 12.83%	50 3.31%	24 1.59%	1,512 100.00%	4.27	0.917	4.38	0.346
	計	1,300 44.29%	1,045 35.60%	459 15.64%	92 3.13%	39 1.33%	2,935 100.00%	4.18	0.900	4.30	0.362
学芸員	講義	233 35.25%	319 48.26%	90 13.62%	14 2.12%	5 0.76%	661 100.00%	4.15	0.787	4.16	0.136
	演習	103 73.05%	30 21.28%	5 3.55%	3 2.13%	0 0.00%	141 100.00%	4.65	0.655	4.65	0.227
計	講義	336 41.90%	349 43.52%	95 11.85%	17 2.12%	5 0.62%	802 100.00%	4.24	0.789	4.37	0.303
	演習	24,988 38.14%	24,715 37.72%	11,617 17.73%	3,168 4.84%	1,026 1.57%	65,514 100.00%	4.06	0.943	4.18	0.439

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	13,347 32.61%	15,945 38.95%	8,395 20.51%	2,423 5.92%	825 2.02%	40,935 100.00%	3.94	0.973	4.00	0.435
演習	7,484 50.65%	5,035 34.07%	1,758 11.90%	386 2.61%	114 0.77%	14,777 100.00%	4.31	0.838	4.37	0.374
語学	4,157 42.41%	3,735 38.10%	1,464 14.94%	359 3.66%	87 0.89%	9,802 100.00%	4.17	0.877	4.20	0.405
合計	24,988 38.14%	24,715 37.72%	11,617 17.73%	3,168 4.84%	1,026 1.57%	65,514 100.00%	4.06	0.943	4.18	0.439

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	8,591 32.30%	10,317 38.78%	5,488 20.63%	1,675 6.30%	530 1.99%	26,601 100.00%	3.93	0.978
学部2年	7,291 38.77%	7,118 37.85%	3,310 17.60%	806 4.29%	279 1.48%	18,804 100.00%	4.08	0.929
学部3年	5,088 43.43%	4,449 37.98%	1,664 14.20%	405 3.46%	109 0.93%	11,715 100.00%	4.20	0.872
学部4年	2,465 52.92%	1,500 32.20%	525 11.27%	129 2.77%	39 0.84%	4,658 100.00%	4.34	0.846

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	6,163 52.68%	3,815 32.61%	1,297 11.09%	343 2.93%	80 0.68%	11,698 100.00%	4.34	0.839	4.35	0.406
26～50名	6,490 42.92%	5,796 38.07%	2,232 14.76%	505 3.34%	138 0.91%	15,121 100.00%	4.19	0.870	4.19	0.388
51～100名	4,864 33.47%	5,455 37.54%	2,926 20.13%	936 6.44%	352 2.42%	14,533 100.00%	3.93	1.004	3.93	0.437
101～200名	3,125 30.55%	4,067 39.76%	2,169 21.20%	659 6.44%	209 2.04%	10,229 100.00%	3.90	0.975	3.91	0.407
201名以上	4,346 31.19%	5,622 40.35%	2,993 21.48%	725 5.20%	247 1.77%	13,933 100.00%	3.94	0.944	3.94	0.329
合計	24,988 38.14%	24,715 37.72%	11,617 17.73%	3,168 4.84%	1,026 1.57%	65,514 100.00%	4.06	0.943	4.18	0.439

Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	911 26.42%	1,269 36.80%	942 27.32%	226 6.55%	100 2.90%	3,448 100.00%	3.77	1.005	3.82	0.387
外セ	語学	5,176 52.78%	3,375 34.42%	1,058 10.79%	145 1.48%	52 0.53%	9,806 100.00%	4.37	0.776	4.39	0.356
スポ健	演習	1,140 72.57%	346 22.02%	77 4.90%	6 0.38%	2 0.13%	1,571 100.00%	4.67	0.599	4.69	0.219
基礎教養	講義	2,696 47.37%	2,100 36.90%	749 13.16%	109 1.92%	37 0.65%	5,691 100.00%	4.28	0.812	4.32	0.377
	演習	14 45.16%	10 32.26%	6 19.35%	1 3.23%	0 0.00%	31 100.00%	4.19	0.873	4.19	-
	計	2,710 47.36%	2,110 36.88%	755 13.19%	110 1.92%	37 0.65%	5,722 100.00%	4.28	0.813	4.32	0.375
法学部	講義	3,944 40.88%	3,663 37.97%	1,637 16.97%	269 2.79%	135 1.40%	9,648 100.00%	4.14	0.892	4.23	0.366
	演習	1,027 59.78%	481 28.00%	174 10.13%	22 1.28%	14 0.81%	1,718 100.00%	4.45	0.790	4.52	0.331
	計	4,971 43.74%	4,144 36.46%	1,811 15.93%	291 2.56%	149 1.31%	11,366 100.00%	4.19	0.884	4.34	0.379
経済学部	講義	3,269 43.96%	2,654 35.69%	1,122 15.09%	246 3.31%	145 1.95%	7,436 100.00%	4.16	0.934	4.22	0.448
	演習	1,061 69.99%	355 23.42%	77 5.08%	17 1.12%	6 0.40%	1,516 100.00%	4.61	0.673	4.61	0.339
	計	4,330 48.37%	3,009 33.61%	1,199 13.39%	263 2.94%	151 1.69%	8,952 100.00%	4.24	0.911	4.39	0.449
文学部	講義	4,028 50.46%	2,933 36.74%	824 10.32%	142 1.78%	56 0.70%	7,983 100.00%	4.34	0.790	4.40	0.333
	演習	3,955 59.47%	2,104 31.64%	480 7.22%	83 1.25%	28 0.42%	6,650 100.00%	4.48	0.721	4.51	0.326
	計	7,983 54.55%	5,037 34.42%	1,304 8.91%	225 1.54%	84 0.57%	14,633 100.00%	4.41	0.762	4.48	0.333
理学部	講義	2,005 43.13%	1,680 36.14%	786 16.91%	107 2.30%	71 1.53%	4,649 100.00%	4.17	0.895	4.23	0.359
	演習	761 46.37%	547 33.33%	248 15.11%	52 3.17%	33 2.01%	1,641 100.00%	4.19	0.942	4.12	0.504
	計	2,766 43.97%	2,227 35.41%	1,034 16.44%	159 2.53%	104 1.65%	6,290 100.00%	4.18	0.907	4.20	0.400
教職課程	講義	666 46.90%	534 37.61%	179 12.61%	26 1.83%	15 1.06%	1,420 100.00%	4.27	0.830	4.37	0.320
	演習	929 61.44%	394 26.06%	130 8.60%	37 2.45%	22 1.46%	1,512 100.00%	4.44	0.860	4.53	0.326
	計	1,595 54.40%	928 31.65%	309 10.54%	63 2.15%	37 1.26%	2,932 100.00%	4.36	0.849	4.46	0.331
学芸員	講義	322 48.79%	261 39.55%	66 10.00%	7 1.06%	4 0.61%	660 100.00%	4.35	0.751	4.35	0.163
	演習	120 85.11%	20 14.18%	1 0.71%	0 0.00%	0 0.00%	141 100.00%	4.84	0.383	4.84	0.130
	計	442 55.18%	281 35.08%	67 8.36%	7 0.87%	4 0.50%	801 100.00%	4.44	0.725	4.56	0.289
合計		32,024 48.88%	22,726 34.69%	8,556 13.06%	1,495 2.28%	720 1.10%	65,521 100.00%	4.28	0.855	4.39	0.393

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		17,841 43.58%	15,094 36.87%	6,305 15.40%	1,132 2.77%	563 1.38%	40,935 100.00%	4.19	0.889	4.25	0.402
演習		9,007 60.94%	4,257 28.80%	1,193 8.07%	218 1.47%	105 0.71%	14,780 100.00%	4.48	0.765	4.54	0.349
語学		5,176 52.78%	3,375 34.42%	1,058 10.79%	145 1.48%	52 0.53%	9,806 100.00%	4.37	0.776	4.39	0.356
合計		32,024 48.88%	22,726 34.69%	8,556 13.06%	1,495 2.28%	720 1.10%	65,521 100.00%	4.28	0.855	4.39	0.393

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		11,390 42.80%	9,805 36.84%	4,266 16.03%	787 2.96%	365 1.37%	26,613 100.00%	4.17	0.896
学部2年		9,289 49.41%	6,580 35.00%	2,363 12.57%	369 1.96%	200 1.06%	18,801 100.00%	4.30	0.840
学部3年		6,400 54.63%	3,920 33.46%	1,123 9.59%	187 1.60%	85 0.73%	11,715 100.00%	4.40	0.784
学部4年		2,939 63.11%	1,275 27.38%	350 7.52%	63 1.35%	30 0.64%	4,657 100.00%	4.51	0.748

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		7,382 63.09%	3,224 27.56%	883 7.55%	153 1.31%	58 0.50%	11,700 100.00%	4.51	0.734	4.53	0.353
26～50名		8,159 53.95%	5,142 34.00%	1,511 9.99%	226 1.49%	85 0.56%	15,123 100.00%	4.39	0.772	4.40	0.356
51～100名		6,359 43.77%	5,132 35.32%	2,348 16.16%	446 3.07%	243 1.67%	14,528 100.00%	4.16	0.920	4.18	0.407
101～200名		4,470 43.70%	3,791 37.06%	1,523 14.89%	287 2.81%	158 1.54%	10,229 100.00%	4.19	0.896	4.18	0.377
201名以上		5,654 40.56%	5,437 39.00%	2,291 16.43%	383 2.75%	176 1.26%	13,941 100.00%	4.15	0.878	4.14	0.329
合計		32,024 48.88%	22,726 34.69%	8,556 13.06%	1,495 2.28%	720 1.10%	65,521 100.00%	4.28	0.855	4.39	0.393

Q6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
計セ	講義	1,091 31.64%	1,313 38.08%	789 22.88%	166 4.81%	89 2.58%	3,448 100.00%	3.91	0.981	3.96	0.346
外セ	語学	4,754 48.48%	3,660 37.32%	1,155 11.78%	176 1.79%	61 0.62%	9,806 100.00%	4.31	0.795	4.34	0.326
スポ健	演習	1,055 67.15%	389 24.76%	113 7.19%	11 0.70%	3 0.19%	1,571 100.00%	4.58	0.673	4.61	0.259
基礎教養	講義	2,105 37.01%	2,217 38.98%	1,100 19.34%	214 3.76%	52 0.91%	5,688 100.00%	4.07	0.889	4.11	0.368
	演習	10 32.26%	12 38.71%	7 22.58%	2 6.45%	0 0.00%	31 100.00%	3.97	0.912	3.97	-
法学部	計	2,115 36.98%	2,229 38.98%	1,107 19.36%	216 3.78%	52 0.91%	5,719 100.00%	4.07	0.889	4.11	0.367
	講義	3,670 38.05%	3,491 36.20%	1,889 19.59%	424 4.40%	170 1.76%	9,644 100.00%	4.04	0.953	4.17	0.366
経済学部	演習	973 56.67%	496 28.89%	206 12.00%	33 1.92%	9 0.52%	1,717 100.00%	4.39	0.811	4.49	0.327
	計	4,643 40.87%	3,987 35.09%	2,095 18.44%	457 4.02%	179 1.58%	11,361 100.00%	4.10	0.942	4.29	0.384
経済学部	講義	2,968 39.91%	2,613 35.14%	1,379 18.54%	318 4.28%	159 2.14%	7,437 100.00%	4.06	0.972	4.18	0.434
	演習	1,026 67.68%	374 24.67%	103 6.79%	12 0.79%	1 0.07%	1,516 100.00%	4.59	0.658	4.60	0.283
文学部	計	3,994 44.61%	2,987 33.36%	1,482 16.55%	330 3.69%	160 1.79%	8,953 100.00%	4.15	0.947	4.36	0.429
	講義	3,163 39.62%	3,136 39.28%	1,326 16.61%	268 3.36%	90 1.13%	7,983 100.00%	4.13	0.884	4.21	0.382
文学部	演習	3,571 53.67%	2,312 34.75%	614 9.23%	124 1.86%	33 0.50%	6,654 100.00%	4.39	0.771	4.42	0.315
	計	6,734 46.01%	5,448 37.22%	1,940 13.25%	392 2.68%	123 0.84%	14,637 100.00%	4.25	0.845	4.35	0.354
理学部	講義	1,743 37.47%	1,636 35.17%	996 21.41%	197 4.23%	80 1.72%	4,652 100.00%	4.02	0.955	4.07	0.351
	演習	709 43.23%	549 33.48%	288 17.56%	53 3.23%	41 2.50%	1,640 100.00%	4.12	0.974	4.05	0.459
教職課程	計	2,452 38.97%	2,185 34.73%	1,284 20.41%	250 3.97%	121 1.92%	6,292 100.00%	4.05	0.961	4.07	0.379
	講義	541 38.07%	522 36.73%	273 19.21%	66 4.64%	19 1.34%	1,421 100.00%	4.06	0.936	4.20	0.362
学芸員	演習	792 52.35%	476 31.46%	183 12.10%	39 2.58%	23 1.52%	1,513 100.00%	4.31	0.890	4.42	0.326
	計	1,333 45.43%	998 34.01%	456 15.54%	105 3.58%	42 1.43%	2,934 100.00%	4.18	0.921	4.33	0.356
学芸員	講義	250 37.88%	299 45.30%	83 12.58%	22 3.33%	6 0.91%	660 100.00%	4.16	0.834	4.19	0.183
	演習	103 73.05%	33 23.40%	5 3.55%	0 0.00%	0 0.00%	141 100.00%	4.70	0.534	4.70	0.180
合計	計	44,077 28.524 43.53%	41,455 23,528 35.91%	10,999 10,509 16.04%	2,255 2,125 3.24%	75 836 1.28%	100,000 65,522 100.00%	4.25	0.815	4.41	0.313
	合計	28,524 43.53%	23,528 35.91%	10,509 16.04%	2,125 3.24%	836 1.28%	65,522 100.00%	4.17	0.900	4.30	0.381

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	15,531 37.94%	15,227 37.20%	7,835 19.14%	1,675 4.09%	665 1.62%	40,933 100.00%	4.06	0.937	4.14	0.381
演習	8,239 55.73%	4,641 31.39%	1,519 10.28%	274 1.85%	110 0.74%	14,783 100.00%	4.40	0.803	4.46	0.340
語学	4,754 48.48%	3,660 37.32%	1,155 11.78%	176 1.79%	61 0.62%	9,806 100.00%	4.31	0.795	4.34	0.326
合計	28,524 43.53%	23,528 35.91%	10,509 16.04%	2,125 3.24%	836 1.28%	65,522 100.00%	4.17	0.900	4.30	0.381

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	9,873 37.10%	10,219 38.40%	5,026 18.88%	1,096 4.12%	400 1.50%	26,614 100.00%	4.05	0.926
学部2年	8,267 43.98%	6,722 35.76%	3,011 16.02%	538 2.86%	258 1.37%	18,796 100.00%	4.18	0.897
学部3年	5,805 49.53%	4,073 34.76%	1,469 12.54%	274 2.34%	98 0.84%	11,719 100.00%	4.30	0.837
学部4年	2,759 59.23%	1,331 28.57%	449 9.64%	87 1.87%	32 0.69%	4,658 100.00%	4.44	0.796

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	6,923 59.15%	3,523 30.10%	1,025 8.76%	177 1.51%	56 0.48%	11,704 100.00%	4.46	0.756	4.48	0.337
26～50名	7,352 48.62%	5,537 36.62%	1,835 12.14%	294 1.94%	102 0.67%	15,120 100.00%	4.31	0.808	4.31	0.315
51～100名	5,614 38.65%	5,357 36.88%	2,766 19.04%	534 3.68%	255 1.76%	14,526 100.00%	4.07	0.937	4.07	0.361
101～200名	3,684 35.99%	3,940 38.49%	1,979 19.33%	460 4.49%	174 1.70%	10,237 100.00%	4.03	0.941	4.05	0.356
201名以上	4,951 35.53%	5,171 37.11%	2,904 20.84%	660 4.74%	249 1.79%	13,935 100.00%	4.00	0.956	4.00	0.333
合計	28,524 43.53%	23,528 35.91%	10,509 16.04%	2,125 3.24%	836 1.28%	65,522 100.00%	4.17	0.900	4.30	0.381

Q7 教員は理解しやすい授業を行っている

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
計セ	講義	989	1,192	810	295	165	3,451	3.74	1.107	3.75	0.447
		28.66%	34.54%	23.47%	8.55%	4.78%	100.00%				
外セ	語学	4,834	3,432	1,152	273	115	9,806	4.28	0.864	4.31	0.422
		49.30%	35.00%	11.75%	2.78%	1.17%	100.00%				
スポ健	演習	1,046	404	101	13	6	1,570	4.57	0.685	4.60	0.315
		66.62%	25.73%	6.43%	0.83%	0.38%	100.00%				
基礎教養	講義	2,244	2,200	978	195	72	5,689	4.12	0.897	4.13	0.438
	演習	13	7	8	3	0	31				
	計	41.94%	22.58%	25.81%	9.68%	0.00%	100.00%				
法学部	講義	2,257	2,207	986	198	72	5,720	4.12	0.898	4.13	0.436
	演習	39.46%	38.58%	17.24%	3.46%	1.26%	100.00%				
	計	3,312	3,530	1,924	591	286	9,643				
経済学部	講義	3,312	3,530	1,924	591	286	9,643	3.93	1.025	4.03	0.488
	演習	34.35%	36.61%	19.95%	6.13%	2.97%	100.00%				
	計	979	492	180	46	19	1,716				
文学部	講義	4,291	4,022	2,104	637	305	11,359	4.00	1.014	4.20	0.507
	演習	37.78%	35.41%	18.52%	5.61%	2.69%	100.00%				
	計	2,739	2,498	1,451	485	261	7,434				
理学部	講義	36.84%	33.60%	19.52%	6.52%	3.51%	100.00%	3.94	1.066	4.03	0.554
	演習	1,023	372	91	23	6	1,515				
	計	67.52%	24.55%	6.01%	1.52%	0.40%	100.00%				
文学部	講義	3,762	2,870	1,542	508	267	8,949	4.05	1.042	4.27	0.558
	演習	42.04%	32.07%	17.23%	5.68%	2.98%	100.00%				
	計	3,762	2,870	1,542	508	267	8,949				
文学部	講義	4,230	2,893	1,221	341	150	7,981	4.13	0.949	4.21	0.464
	演習	42.30%	36.25%	15.30%	4.27%	1.88%	100.00%				
	計	3,595	2,185	642	177	54	6,653				
理学部	講義	54.04%	32.84%	9.65%	2.66%	0.81%	100.00%	4.37	0.826	4.40	0.399
	演習	6,971	5,078	1,863	518	204	14,634				
	計	47.64%	34.70%	12.73%	3.54%	1.39%	100.00%				
理学部	講義	1,504	1,547	1,071	345	180	4,647	3.83	1.082	3.87	0.490
	演習	32.36%	33.29%	23.05%	7.42%	3.87%	100.00%				
	計	612	581	321	72	55	1,641				
教職課程	講義	37.29%	35.41%	19.56%	4.39%	3.35%	100.00%	3.99	1.023	3.93	0.559
	演習	2,116	2,128	1,392	417	235	6,288				
	計	33.65%	33.84%	22.14%	6.63%	3.74%	100.00%				
学芸員	講義	560	529	236	67	29	1,421	4.07	0.963	4.22	0.433
	演習	39.41%	37.23%	16.61%	4.71%	2.04%	100.00%				
	計	769	456	167	68	52	1,512				
学芸員	講義	50.86%	30.16%	11.04%	4.50%	3.44%	100.00%	4.21	1.033	4.35	0.476
	演習	1,329	985	403	135	81	2,933				
	計	45.31%	33.58%	13.74%	4.60%	2.76%	100.00%				
学芸員	講義	259	296	91	6	8	660	4.20	0.798	4.23	0.204
	演習	39.24%	44.85%	13.79%	0.91%	1.21%	100.00%				
	計	108	26	15	2	0	141				
学芸員	講義	76.60%	18.44%	3.55%	1.42%	0.00%	100.00%	4.70	0.606	4.70	0.264
	演習	367	322	96	8	8	801				
	計	45.82%	40.20%	11.99%	1.00%	1.00%	100.00%				
合計		27,962	22,640	10,449	3,002	1,458	65,511	4.11	0.979	4.25	0.490
		42.68%	34.56%	15.95%	4.58%	2.23%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	14,983	14,685	7,782	2,325	1,151	40,926	3.98	1.018	4.04	0.501
演習	8,145	4,523	1,515	404	192	14,779	4.35	0.868	4.44	0.430
語学	55.11%	30.60%	10.25%	2.73%	1.30%	100.00%	4.28	0.864	4.31	0.422
合計	4,834	3,432	1,152	273	115	9,806	4.11	0.979	4.25	0.490
	49.30%	35.00%	11.75%	2.78%	1.17%	100.00%				
	27,962	22,640	10,449	3,002	1,458	65,511	4.11	0.979	4.25	0.490
	42.68%	34.56%	15.95%	4.58%	2.23%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	9,675	9,675	5,021	1,520	720	26,611	3.98	1.012
学部2年	36.36%	36.36%	18.87%	5.71%	2.71%	100.00%	4.12	0.978
学部3年	8,167	6,429	2,972	794	438	18,800	4.24	0.907
学部4年	43.44%	34.20%	15.81%	4.22%	2.33%	100.00%	4.42	0.840
合計	5,608	4,046	1,478	406	176	11,714	4.11	0.979
	47.87%	34.54%	12.62%	3.47%	1.50%	100.00%		
	2,746	1,311	433	116	49	4,655	4.42	0.840
	58.99%	28.16%	9.30%	2.49%	1.05%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	6,899	3,360	1,007	313	118	11,697	4.42	0.835	4.44	0.436
26～50名	58.98%	28.73%	8.61%	2.68%	1.01%	100.00%	4.27	0.865	4.28	0.416
51～100名	7,380	5,281	1,865	428	167	15,121	3.96	1.042	3.95	0.498
101～200名	48.81%	34.92%	12.33%	2.83%	1.10%	100.00%	3.93	1.035	3.93	0.493
201名以上	5,349	5,072	2,791	838	476	14,526	3.95	1.004	3.94	0.436
合計	36.82%	34.92%	19.21%	5.77%	3.28%	100.00%	4.11	0.979	4.25	0.490
	3,526	3,744	1,994	649	322	10,235				
	34.45%	36.58%	19.48%	6.34%	3.15%	100.00%				
	4,808	5,183	2,792	774	375	13,932	3.95	1.004	3.94	0.436
	34.51%	37.20%	20.04%	5.56%	2.69%	100.00%	4.11	0.979	4.25	0.490
	27,962	22,640	10,449	3,002	1,458	65,511	4.11	0.979	4.25	0.490
	42.68%	34.56%	15.95%	4.58%	2.23%	100.00%				

Q8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
計セ	講義	1,034 30.02%	1,225 35.57%	805 23.37%	259 7.52%	121 3.51%	3,444 100.00%	3.81	1.056	3.85	0.408
外セ	語学	4,839 49.38%	3,444 35.14%	1,165 11.89%	271 2.77%	81 0.83%	9,800 100.00%	4.29	0.843	4.32	0.389
スポ健	演習	1,089 69.50%	378 24.12%	86 5.49%	10 0.64%	4 0.26%	1,567 100.00%	4.62	0.644	4.65	0.260
基礎教養	講義	2,267 39.87%	2,238 39.36%	935 16.44%	179 3.15%	67 1.18%	5,686 100.00%	4.14	0.881	4.15	0.420
	演習	12 38.71%	11 35.48%	8 25.81%	0 0.00%	0 0.00%	31 100.00%	4.13	0.806	4.13	-
計	講義	2,279 39.86%	2,249 39.34%	943 16.49%	179 3.13%	67 1.17%	5,717 100.00%	4.14	0.881	4.15	0.418
	演習	3,329 34.55%	3,526 36.60%	1,911 19.84%	604 6.27%	264 2.74%	9,634 100.00%	3.94	1.019	4.05	0.449
法学部	講義	1,026 59.76%	482 28.07%	155 9.03%	39 2.27%	15 0.87%	1,717 100.00%	4.44	0.817	4.52	0.369
	演習	4,355 38.37%	4,008 35.31%	2,066 18.20%	643 5.66%	279 2.46%	11,351 100.00%	4.01	1.007	4.23	0.479
経済学部	講義	2,863 38.55%	2,631 35.43%	1,316 17.72%	420 5.66%	196 2.64%	7,426 100.00%	4.02	1.013	4.11	0.492
	演習	1,060 69.92%	349 23.02%	85 5.61%	16 1.06%	6 0.40%	1,516 100.00%	4.61	0.679	4.61	0.345
計	講義	3,923 43.87%	2,980 33.33%	1,401 15.67%	436 4.88%	202 2.26%	8,942 100.00%	4.12	0.990	4.33	0.499
	演習	3,492 43.78%	2,963 37.15%	1,109 13.90%	294 3.69%	118 1.48%	7,976 100.00%	4.18	0.908	4.26	0.422
文学部	講義	3,730 56.07%	2,142 32.20%	594 8.93%	146 2.19%	40 0.60%	6,652 100.00%	4.41	0.790	4.45	0.361
	演習	7,222 49.37%	5,105 34.90%	1,703 11.64%	440 3.01%	158 1.08%	14,628 100.00%	4.28	0.864	4.38	0.393
理学部	講義	1,603 34.51%	1,612 34.70%	972 20.93%	290 6.24%	168 3.62%	4,645 100.00%	3.90	1.058	3.95	0.511
	演習	660 40.22%	575 35.04%	309 18.83%	53 3.23%	44 2.68%	1,641 100.00%	4.07	0.978	4.02	0.493
計	講義	2,263 36.00%	2,187 34.79%	1,281 20.38%	343 5.46%	212 3.37%	6,286 100.00%	3.95	1.041	3.97	0.506
	演習	575 40.46%	539 37.93%	214 15.06%	68 4.79%	25 1.76%	1,421 100.00%	4.11	0.946	4.24	0.398
教職課程	講義	826 54.67%	438 28.99%	163 10.79%	55 3.64%	29 1.92%	1,511 100.00%	4.31	0.937	4.45	0.373
	演習	1,401 47.78%	977 33.32%	377 12.86%	123 4.20%	54 1.84%	2,932 100.00%	4.21	0.947	4.36	0.396
学芸員	講義	265 40.09%	311 47.05%	71 10.74%	10 1.51%	4 0.61%	661 100.00%	4.25	0.751	4.27	0.156
	演習	107 75.89%	27 19.15%	3 2.13%	4 2.84%	0 0.00%	141 100.00%	4.68	0.658	4.68	0.328
計	講義	372 46.38%	338 42.14%	74 9.23%	14 1.75%	4 0.50%	802 100.00%	4.32	0.754	4.44	0.316
	演習	28,777 43.96%	22,891 34.96%	9,901 15.12%	2,718 4.15%	1,182 1.81%	65,469 100.00%	4.15	0.947	4.29	0.452
合計											

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		15,428 37.73%	15,045 36.79%	7,333 17.93%	2,124 5.19%	963 2.35%	40,893 100.00%	4.02	0.988	4.10	0.466
演習		8,510 57.59%	4,402 29.79%	1,403 9.50%	323 2.19%	138 0.93%	14,776 100.00%	4.41	0.822	4.48	0.383
語学		4,839 49.38%	3,444 35.14%	1,165 11.89%	271 2.77%	81 0.83%	9,800 100.00%	4.29	0.843	4.32	0.389
合計		28,777 43.96%	22,891 34.96%	9,901 15.12%	2,718 4.15%	1,182 1.81%	65,469 100.00%	4.15	0.947	4.29	0.452

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	10,020 37.67%	9,884 37.16%	4,760 17.89%	1,350 5.07%	588 2.21%	26,602 100.00%	4.03	0.978
学部2年	8,324 44.32%	6,497 34.60%	2,827 15.05%	768 4.09%	364 1.94%	18,780 100.00%	4.15	0.953
学部3年	5,833 49.84%	4,001 34.18%	1,383 11.82%	356 3.04%	131 1.12%	11,704 100.00%	4.29	0.870
学部4年	2,790 59.94%	1,309 28.12%	414 8.89%	103 2.21%	39 0.84%	4,655 100.00%	4.44	0.811

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	7,119 60.86%	3,282 28.06%	960 8.21%	247 2.11%	90 0.77%	11,698 100.00%	4.46	0.795	4.48	0.394
26～50名	7,544 49.93%	5,267 34.86%	1,774 11.74%	397 2.63%	126 0.83%	15,108 100.00%	4.30	0.839	4.31	0.378
51～100名	5,511 37.95%	5,227 36.00%	2,642 18.19%	743 5.12%	398 2.74%	14,521 100.00%	4.01	1.006	4.01	0.468
101～200名	3,679 36.00%	3,876 37.93%	1,856 18.16%	565 5.53%	244 2.39%	10,220 100.00%	4.00	0.989	3.99	0.432
201名以上	4,924 35.37%	5,239 37.63%	2,669 19.17%	766 5.50%	324 2.33%	13,922 100.00%	3.98	0.987	3.98	0.392
合計	28,777 43.96%	22,891 34.96%	9,901 15.12%	2,718 4.15%	1,182 1.81%	65,469 100.00%	4.15	0.947	4.29	0.452

Q9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
計セ	講義	802 23.34%	1,112 32.36%	1,047 30.47%	301 8.76%	174 5.06%	3,436 100.00%	3.60	1.089	3.66	0.337
外セ	語学	3,809 38.95%	3,457 35.35%	1,970 20.15%	370 3.78%	173 1.77%	9,779 100.00%	4.06	0.948	4.10	0.430
スポ健	演習	897 57.35%	421 26.92%	209 13.36%	26 1.66%	11 0.70%	1,564 100.00%	4.39	0.830	4.44	0.353
基礎教養	講義	2,320 40.86%	2,093 36.86%	998 17.58%	187 3.29%	80 1.41%	5,678 100.00%	4.12	0.910	4.17	0.362
	演習	14 45.16%	5 16.13%	11 35.48%	1 3.23%	0 0.00%	31 100.00%	4.03	0.983	4.03	-
計	講義	2,334 40.88%	2,098 36.75%	1,009 17.67%	188 3.29%	80 1.40%	5,709 100.00%	4.12	0.910	4.17	0.360
	演習	3,239 33.69%	3,508 36.49%	2,089 21.73%	514 5.35%	263 2.74%	9,613 100.00%	3.93	1.005	4.06	0.415
法学部	講義	990 57.83%	473 27.63%	184 10.75%	49 2.86%	16 0.93%	1,712 100.00%	4.39	0.858	4.50	0.360
	計	4,229 37.34%	3,981 35.15%	2,273 20.07%	563 4.97%	279 2.46%	11,325 100.00%	4.00	0.997	4.23	0.448
経済学部	講義	2,508 33.84%	2,397 32.34%	1,721 23.22%	520 7.02%	266 3.59%	7,412 100.00%	3.86	1.074	4.01	0.509
	演習	1,003 66.38%	385 25.48%	96 6.35%	20 1.32%	7 0.46%	1,511 100.00%	4.56	0.713	4.57	0.343
計	講義	3,511 39.35%	2,782 31.18%	1,817 20.36%	540 6.05%	273 3.06%	8,923 100.00%	3.98	1.056	4.25	0.523
	演習	3,474 43.65%	2,846 35.76%	1,185 14.89%	321 4.03%	132 1.66%	7,958 100.00%	4.16	0.934	4.24	0.430
文学部	講義	3,549 53.50%	2,128 32.08%	740 11.15%	168 2.53%	49 0.74%	6,634 100.00%	4.35	0.832	4.39	0.370
	計	7,023 48.13%	4,974 34.09%	1,925 13.19%	489 3.35%	181 1.24%	14,592 100.00%	4.25	0.894	4.33	0.398
理学部	講義	1,525 32.87%	1,514 32.64%	1,194 25.74%	258 5.56%	148 3.19%	4,639 100.00%	3.86	1.038	3.94	0.417
	演習	689 42.14%	519 31.74%	334 20.43%	51 3.12%	42 2.57%	1,635 100.00%	4.08	0.988	4.01	0.466
計	講義	2,214 35.29%	2,033 32.40%	1,528 24.35%	309 4.93%	190 3.03%	6,274 100.00%	3.92	1.029	3.96	0.429
	演習	556 39.29%	510 36.04%	264 18.66%	58 4.10%	27 1.91%	1,415 100.00%	4.07	0.955	4.21	0.367
教職課程	講義	856 56.84%	437 29.02%	140 9.30%	35 2.32%	38 2.52%	1,506 100.00%	4.35	0.926	4.44	0.312
	計	1,412 48.34%	947 32.42%	404 13.83%	93 3.18%	65 2.23%	2,921 100.00%	4.21	0.951	4.34	0.353
学芸員	講義	291 44.36%	279 42.53%	75 11.43%	9 1.37%	2 0.30%	656 100.00%	4.29	0.745	4.29	0.139
	演習	117 83.57%	19 13.57%	3 2.14%	1 0.71%	0 0.00%	140 100.00%	4.80	0.497	4.80	0.200
計	講義	408 51.26%	298 37.44%	78 9.80%	10 1.26%	2 0.25%	796 100.00%	4.38	0.734	4.51	0.306
	演習	26,639 40.78%	22,103 33.84%	12,260 18.77%	2,889 4.42%	1,428 2.19%	65,319 100.00%	4.07	0.982	4.20	0.454

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		14,715 36.06%	14,259 34.94%	8,573 21.01%	2,168 5.31%	1,092 2.68%	40,807 100.00%	3.96	1.011	4.06	0.449
演習		8,115 55.08%	4,387 29.78%	1,717 11.65%	351 2.38%	163 1.11%	14,733 100.00%	4.35	0.859	4.42	0.384
語学		3,809 38.95%	3,457 35.35%	1,970 20.15%	370 3.78%	173 1.77%	9,779 100.00%	4.06	0.948	4.10	0.430
合計		26,639 40.78%	22,103 33.84%	12,260 18.77%	2,889 4.42%	1,428 2.19%	65,319 100.00%	4.07	0.982	4.20	0.454

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		8,889 33.52%	9,393 35.42%	5,996 22.61%	1,495 5.64%	748 2.82%	26,521 100.00%	3.91	1.016
学部2年		7,721 41.18%	6,333 33.78%	3,533 18.84%	775 4.13%	387 2.06%	18,749 100.00%	4.08	0.972
学部3年		5,555 47.55%	3,925 33.60%	1,684 14.41%	361 3.09%	158 1.35%	11,683 100.00%	4.23	0.901
学部4年		2,713 58.41%	1,304 28.07%	464 9.99%	114 2.45%	50 1.08%	4,645 100.00%	4.40	0.847

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		6,487 55.58%	3,389 29.04%	1,380 11.82%	283 2.42%	133 1.14%	11,672 100.00%	4.35	0.865	4.39	0.428
26～50名		6,667 44.22%	5,193 34.44%	2,512 16.66%	493 3.27%	212 1.41%	15,077 100.00%	4.17	0.915	4.19	0.402
51～100名		5,379 37.14%	4,847 33.47%	3,104 21.43%	731 5.05%	422 2.91%	14,483 100.00%	3.97	1.024	3.98	0.429
101～200名		3,587 35.17%	3,664 35.92%	2,094 20.53%	579 5.68%	276 2.71%	10,200 100.00%	3.95	1.013	3.96	0.408
201名以上		4,519 32.54%	5,010 36.08%	3,170 22.83%	803 5.78%	385 2.77%	13,887 100.00%	3.90	1.012	3.88	0.377
合計		26,639 40.78%	22,103 33.84%	12,260 18.77%	2,889 4.42%	1,428 2.19%	65,319 100.00%	4.07	0.982	4.20	0.454

Q10 この授業のシラバスは受講に役立つ

【部門別・形態別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	0 読まなかった				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計七	講義	499	592	726	135	67	1,421	3,440	3.65	1.027	3.65	0.373
		14.51%	17.21%	21.10%	3.92%	1.95%	41.31%	100.00%				
		2,309	1,977	1,483	170	72	3,775	9,786				
外セ	語学	23.59%	20.20%	15.15%	1.74%	0.74%	38.58%	100.00%	4.04	0.922	4.06	0.427
		526	256	181	21	8	571	1,563				
		33.65%	16.38%	11.58%	1.34%	0.51%	36.53%	100.00%				
基礎教養	講義	1,200	1,518	1,232	196	57	1,474	5,677	3.86	0.931	3.89	0.296
		21.14%	26.74%	21.70%	3.45%	1.00%	25.96%	100.00%				
		8	5	13	0	1	4	31				
法学部	演習	25.81%	16.13%	41.94%	0.00%	3.23%	12.90%	100.00%	3.70	1.031	3.70	-
		1,208	1,523	1,245	196	58	1,478	5,708				
		21.16%	26.68%	21.81%	3.43%	1.02%	25.89%	100.00%				
経済学部	講義	1,977	2,269	2,204	290	140	2,730	9,610	3.82	0.963	3.91	0.343
		20.57%	23.61%	22.93%	3.02%	1.46%	28.41%	100.00%				
		627	372	238	37	17	423	1,714				
文学部	演習	36.58%	21.70%	13.89%	2.16%	0.99%	24.68%	100.00%	4.20	0.928	4.26	0.398
		2,604	2,641	2,442	327	157	3,153	11,324				
		23.00%	23.32%	21.56%	2.89%	1.39%	27.84%	100.00%				
理学部	講義	1,606	1,744	1,561	267	120	2,125	7,423	3.84	0.989	3.91	0.367
		21.64%	23.49%	21.03%	3.60%	1.62%	28.63%	100.00%				
		598	316	172	17	9	401	1,513				
教職課程	演習	39.52%	20.89%	11.37%	1.12%	0.59%	26.50%	100.00%	4.33	0.848	4.35	0.408
		2,204	2,060	1,733	284	129	2,526	8,936				
		24.66%	23.05%	19.39%	3.18%	1.44%	28.27%	100.00%				
学芸員	講義	1,772	2,069	1,406	188	47	2,491	7,973	3.97	0.891	4.01	0.327
		22.23%	25.95%	17.63%	2.36%	0.59%	31.24%	100.00%				
		1,821	1,563	800	99	21	2,341	6,645				
理学部	演習	27.40%	23.52%	12.04%	1.49%	0.32%	35.23%	100.00%	4.18	0.845	4.18	0.380
		3,593	3,632	2,206	287	68	4,832	14,618				
		24.58%	24.85%	15.09%	1.96%	0.47%	33.06%	100.00%				
学芸員	講義	794	676	762	85	61	2,266	4,644	3.87	1.005	3.91	0.370
		17.10%	14.56%	16.41%	1.83%	1.31%	48.79%	100.00%				
		351	226	218	43	25	774	1,637				
教職課程	演習	21.44%	13.81%	13.32%	2.63%	1.53%	47.28%	100.00%	3.97	1.058	3.96	0.461
		1,145	902	980	128	86	3,040	6,281				
		18.23%	14.36%	15.60%	2.04%	1.37%	48.40%	100.00%				
学芸員	講義	296	300	295	49	18	462	1,420	3.84	0.983	3.99	0.361
		20.85%	21.13%	20.77%	3.45%	1.27%	32.54%	100.00%				
		376	335	199	27	26	544	1,507				
学芸員	演習	24.95%	22.23%	13.21%	1.79%	1.73%	36.10%	100.00%	4.05	0.975	4.17	0.322
		672	635	494	76	44	1,006	2,927				
		22.96%	21.69%	16.88%	2.60%	1.50%	34.37%	100.00%				
学芸員	講義	141	233	151	11	5	118	659	3.91	0.835	3.92	0.174
		21.40%	35.36%	22.91%	1.67%	0.76%	17.91%	100.00%				
		58	39	14	1	0	29	141				
学芸員	演習	41.13%	27.66%	9.93%	0.71%	0.00%	20.57%	100.00%	4.38	0.737	4.38	0.306
		199	272	165	12	5	147	800				
		24.88%	34.00%	20.63%	1.50%	0.63%	18.38%	100.00%				
合計		14,959	14,490	11,655	1,636	694	21,949	65,383	3.95	0.951	4.06	0.412
		22.88%	22.16%	17.83%	2.50%	1.06%	33.57%	100.00%				

【形態別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	0 読まなかった				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		8,285	9,401	8,337	1,221	515	13,087	40,846	3.85	0.959	3.91	0.356
		20.28%	23.02%	20.41%	2.99%	1.26%	32.04%	100.00%				
演習		4,365	3,112	1,835	245	107	5,087	14,751	4.18	0.901	4.22	0.397
		29.59%	21.10%	12.44%	1.66%	0.73%	34.49%	100.00%				
語学		2,309	1,977	1,483	170	72	3,775	9,786	4.04	0.922	4.06	0.427
		23.59%	20.20%	15.15%	1.74%	0.74%	38.58%	100.00%				
合計		14,959	14,490	11,655	1,636	694	21,949	65,383	3.95	0.951	4.06	0.412
		22.88%	22.16%	17.83%	2.50%	1.06%	33.57%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	0 読まなかった			
学部1年		4,709	5,514	5,290	814	344	9,895	26,566	3.81	0.971
		17.73%	20.76%	19.91%	3.06%	1.29%	37.25%	100.00%		
学部2年		4,462	4,181	3,305	416	192	6,212	18,768	3.98	0.943
		23.77%	22.28%	17.61%	2.22%	1.02%	33.10%	100.00%		
学部3年		3,126	2,921	1,827	231	87	3,491	11,683	4.07	0.899
		26.76%	25.00%	15.64%	1.98%	0.74%	29.88%	100.00%		
学部4年		1,603	1,021	592	77	31	1,321	4,645	4.23	0.886
		34.51%	21.98%	12.74%	1.66%	0.67%	28.44%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	0 読まなかった				平均	標準偏差
25名以下		3,617	2,407	1,489	166	66	3,927	11,672	4.21	0.883	4.20	0.436
		30.99%	20.62%	12.76%	1.42%	0.57%	33.64%	100.00%				
26～50名		3,741	3,330	2,256	292	107	5,368	15,094	4.06	0.912	4.06	0.366
		24.78%	22.06%	14.95%	1.93%	0.71%	35.56%	100.00%				
51～100名		2,878	2,914	2,603	411	188	5,513	14,507	3.88	0.982	3.88	0.361
		19.84%	20.09%	17.94%	2.83%	1.30%	38.00%	100.00%				
101～200名		1,979	2,530	2,137	294	137	3,131	10,208	3.84	0.946	3.84	0.285
		19.39%	24.78%	20.93%	2.88%	1.34%	30.67%	100.00%				
201名以上		2,744	3,309	3,170	473	196	4,010	13,902	3.80	0.963	3.81	0.264
		19.74%	23.80%	22.80%	3.40%	1.41%	28.84%	100.00%				
合計		14,959	14,490	11,655	1,636	694	21,949	65,383	3.95	0.951	4.06	0.412
		22.88%	22.16%	17.83%	2.50%	1.06%	33.57%	100.00%				

Q11 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
計セ	講義	879 25.64%	1,287 37.54%	907 26.46%	236 6.88%	119 3.47%	3,428 100.00%	3.75	1.023	3.79	0.408
外セ	語学	4,618 47.34%	3,631 37.22%	1,164 11.93%	241 2.47%	101 1.04%	9,755 100.00%	4.27	0.843	4.29	0.416
スポ健	演習	1,083 69.25%	380 24.30%	84 5.37%	13 0.83%	4 0.26%	1,564 100.00%	4.61	0.652	4.65	0.289
基礎教養	講義	2,161 38.28%	2,288 40.53%	975 17.27%	162 2.87%	59 1.05%	5,645 100.00%	4.12	0.866	4.15	0.404
	演習	113 41.94%	11 35.48%	6 19.35%	1 3.23%	0 0.00%	31 100.00%	4.16	0.860	4.16	-
計	講義	2,174 38.30%	2,299 40.50%	981 17.28%	163 2.87%	59 1.04%	5,676 100.00%	4.12	0.866	4.15	0.401
	演習	3,337 34.82%	3,803 39.68%	1,870 19.51%	400 4.17%	173 1.81%	9,583 100.00%	4.02	0.934	4.11	0.429
法学部	講義	1,011 59.61%	481 28.36%	150 8.84%	37 2.18%	17 1.00%	1,696 100.00%	4.43	0.821	4.53	0.376
	演習	4,348 38.55%	4,284 37.98%	2,020 17.91%	437 3.87%	190 1.68%	11,279 100.00%	4.08	0.930	4.27	0.457
計	講義	2,630 35.68%	2,723 36.94%	1,491 20.23%	354 4.80%	174 2.36%	7,372 100.00%	3.99	0.982	4.08	0.489
	演習	1,040 69.47%	352 23.51%	83 5.54%	13 0.87%	9 0.60%	1,497 100.00%	4.60	0.689	4.60	0.373
計	講義	3,670 41.38%	3,075 34.67%	1,574 17.75%	367 4.14%	183 2.06%	8,869 100.00%	4.09	0.967	4.31	0.513
	演習	3,357 42.32%	3,013 37.99%	1,228 15.48%	247 3.11%	87 1.10%	7,932 100.00%	4.17	0.878	4.24	0.434
文学部	講義	3,599 54.59%	2,242 34.01%	593 8.99%	123 1.87%	36 0.55%	6,593 100.00%	4.40	0.773	4.44	0.361
	演習	6,956 47.89%	5,255 36.18%	1,821 12.54%	370 2.55%	123 0.85%	14,525 100.00%	4.28	0.840	4.37	0.398
計	講義	1,563 33.74%	1,728 37.30%	1,034 22.32%	211 4.55%	97 2.09%	4,633 100.00%	3.96	0.964	4.01	0.438
	演習	679 41.66%	582 35.71%	271 16.63%	55 3.37%	43 2.64%	1,630 100.00%	4.10	0.972	4.03	0.541
計	講義	2,242 35.80%	2,310 36.88%	1,305 20.84%	266 4.25%	140 2.24%	6,263 100.00%	4.00	0.968	4.02	0.464
	演習	539 38.01%	561 39.56%	240 16.93%	53 3.74%	25 1.76%	1,418 100.00%	4.08	0.923	4.24	0.410
教職課程	講義	770 51.16%	476 31.63%	163 10.83%	57 3.79%	39 2.59%	1,505 100.00%	4.25	0.971	4.41	0.419
	演習	1,309 44.78%	1,037 35.48%	403 13.79%	110 3.76%	64 2.19%	2,923 100.00%	4.17	0.951	4.33	0.421
計	講義	277 42.35%	290 44.34%	70 10.70%	11 1.68%	6 0.92%	654 100.00%	4.26	0.785	4.26	0.162
	演習	109 79.56%	22 16.06%	4 2.92%	2 1.46%	0 0.00%	137 100.00%	4.74	0.585	4.74	0.242
学芸員	講義	386 48.80%	312 39.44%	74 9.36%	13 1.64%	6 0.76%	791 100.00%	4.34	0.776	4.47	0.312
	演習	27,665 42.51%	23,870 36.68%	10,333 15.88%	2,216 3.41%	989 1.52%	65,073 100.00%	4.15	0.913	4.28	0.454

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義		14,743 36.25%	15,693 38.59%	7,815 19.22%	1,674 4.12%	740 1.82%	40,665 100.00%	4.03	0.939	4.10	0.450
演習		8,304 56.67%	4,546 31.02%	1,354 9.24%	301 2.05%	148 1.01%	14,653 100.00%	4.40	0.818	4.48	0.396
語学		4,618 47.34%	3,631 37.22%	1,164 11.93%	241 2.47%	101 1.04%	9,755 100.00%	4.27	0.843	4.29	0.416
合計		27,665 42.51%	23,870 36.68%	10,333 15.88%	2,216 3.41%	989 1.52%	65,073 100.00%	4.15	0.913	4.28	0.454

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		9,632 36.38%	10,128 38.26%	5,030 19.00%	1,171 4.42%	513 1.94%	26,474 100.00%	4.03	0.951
学部2年		8,050 43.11%	6,817 36.51%	2,970 15.90%	560 3.00%	277 1.48%	18,674 100.00%	4.17	0.903
学部3年		5,539 47.66%	4,339 37.34%	1,360 11.70%	281 2.42%	102 0.88%	11,621 100.00%	4.28	0.830
学部4年		2,689 58.25%	1,362 29.51%	434 9.40%	91 1.97%	40 0.87%	4,616 100.00%	4.42	0.809

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		6,840 58.93%	3,456 29.78%	997 8.59%	219 1.89%	95 0.82%	11,607 100.00%	4.44	0.794	4.46	0.412
26～50名		7,312 48.64%	5,489 36.51%	1,748 11.63%	344 2.29%	140 0.93%	15,033 100.00%	4.30	0.831	4.30	0.395
51～100名		5,307 36.74%	5,458 37.79%	2,743 18.99%	625 4.33%	310 2.15%	14,443 100.00%	4.03	0.961	4.03	0.449
101～200名		3,510 34.56%	3,952 38.92%	2,026 19.95%	468 4.61%	199 1.96%	10,155 100.00%	4.00	0.952	4.00	0.431
201名以上		4,696 33.94%	5,515 39.86%	2,819 20.38%	560 4.05%	245 1.77%	13,835 100.00%	4.00	0.930	3.99	0.384
合計		27,665 42.51%	23,870 36.68%	10,333 15.88%	2,216 3.41%	989 1.52%	65,073 100.00%	4.15	0.913	4.28	0.454

Q12 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	1,119 34.30%	1,147 35.16%	739 22.65%	179 5.49%	78 2.39%	3,262 100.00%	3.94	1.000	3.94	0.387
外セ	語学	4,001 41.87%	3,626 37.95%	1,582 16.56%	269 2.82%	77 0.81%	9,555 100.00%	4.17	0.860	4.19	0.396
基礎教養	講義	1,871 35.32%	1,990 37.57%	1,088 20.54%	277 5.23%	71 1.34%	5,297 100.00%	4.00	0.943	4.05	0.457
法学部	講義	2,790 30.08%	3,238 34.91%	2,184 23.54%	755 8.14%	309 3.33%	9,276 100.00%	3.80	1.060	3.91	0.463
経済学部	講義	2,622 37.15%	2,460 34.85%	1,318 18.67%	423 5.99%	235 3.33%	7,058 100.00%	3.97	1.047	4.07	0.495
文学部	講義	2,946 37.73%	2,820 36.12%	1,491 19.10%	420 5.38%	131 1.68%	7,808 100.00%	4.03	0.966	4.10	0.450
理学部	講義	1,606 35.34%	1,565 34.43%	941 20.70%	295 6.49%	138 3.04%	4,545 100.00%	3.93	1.043	3.95	0.461
教職課程	講義	493 35.75%	441 31.98%	309 22.41%	93 6.74%	43 3.12%	1,379 100.00%	3.91	1.060	4.03	0.556
学芸員	講義	228 35.63%	277 43.28%	106 16.56%	23 3.59%	6 0.94%	640 100.00%	4.09	0.862	4.13	0.282
合計		17,676 36.21%	17,564 35.98%	9,758 19.99%	2,734 5.60%	1,088 2.23%	48,820 100.00%	3.98	0.993	4.08	0.448

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
講義	13,675 34.83%	13,938 35.50%	8,176 20.82%	2,465 6.28%	1,011 2.57%	39,265 100.00%	3.94	1.018	4.01	0.464
語学	4,001 41.87%	3,626 37.95%	1,582 16.56%	269 2.82%	77 0.81%	9,555 100.00%	4.17	0.860	4.19	0.396
合計	17,676 36.21%	17,564 35.98%	9,758 19.99%	2,734 5.60%	1,088 2.23%	48,820 100.00%	3.98	0.993	4.08	0.448

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	7,129 32.85%	7,923 36.50%	4,837 22.29%	1,295 5.97%	520 2.40%	21,704 100.00%	3.91	0.999
学部2年	5,242 36.43%	5,215 36.24%	2,815 19.56%	785 5.45%	334 2.32%	14,391 100.00%	3.99	0.993
学部3年	3,023 40.00%	2,751 36.40%	1,253 16.58%	387 5.12%	144 1.91%	7,558 100.00%	4.07	0.968
学部4年	1,212 47.94%	809 32.00%	345 13.65%	120 4.75%	42 1.66%	2,528 100.00%	4.20	0.957

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	2,244 46.40%	1,647 34.06%	743 15.36%	143 2.96%	59 1.22%	4,836 100.00%	4.21	0.894	4.24	0.439
26～50名	3,806 40.61%	3,577 38.17%	1,615 17.23%	285 3.04%	88 0.94%	9,371 100.00%	4.14	0.874	4.14	0.398
51～100名	4,326 36.05%	4,210 35.08%	2,420 20.17%	740 6.17%	304 2.53%	12,000 100.00%	3.96	1.017	3.95	0.439
101～200名	3,129 33.15%	3,403 36.06%	2,062 21.85%	602 6.38%	242 2.56%	9,438 100.00%	3.91	1.014	3.91	0.442
201名以上	4,171 31.66%	4,727 35.88%	2,918 22.15%	964 7.32%	395 3.00%	13,175 100.00%	3.86	1.040	3.87	0.424
合計	17,676 36.21%	17,564 35.98%	9,758 19.99%	2,734 5.60%	1,088 2.23%	48,820 100.00%	3.98	0.993	4.08	0.448

Q13 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	1,104 33.93%	1,213 37.28%	734 22.56%	135 4.15%	68 2.09%	3,254 100.00%	3.97	0.958	3.97	0.359
外セ	語学	4,284 44.90%	3,637 38.12%	1,326 13.90%	222 2.33%	73 0.77%	9,542 100.00%	4.24	0.832	4.26	0.367
基礎教養	講義	1,958 37.04%	2,128 40.26%	990 18.73%	160 3.03%	50 0.95%	5,286 100.00%	4.09	0.869	4.13	0.393
法学部	講義	3,119 33.74%	3,303 35.73%	2,111 22.83%	494 5.34%	218 2.36%	9,245 100.00%	3.93	0.994	4.04	0.394
経済学部	講義	2,554 36.31%	2,486 35.34%	1,466 20.84%	364 5.17%	164 2.33%	7,034 100.00%	3.98	0.994	4.05	0.442
文学部	講義	3,261 41.85%	2,971 38.12%	1,210 15.53%	262 3.36%	89 1.14%	7,793 100.00%	4.16	0.886	4.22	0.400
理学部	講義	1,631 35.94%	1,585 34.93%	1,046 23.05%	182 4.01%	94 2.07%	4,538 100.00%	3.99	0.968	4.01	0.400
教職課程	講義	550 40.00%	504 36.65%	250 18.18%	47 3.42%	24 1.75%	1,375 100.00%	4.10	0.931	4.20	0.410
学芸員	講義	220 34.48%	299 46.87%	102 15.99%	13 2.04%	4 0.63%	638 100.00%	4.13	0.792	4.14	0.241
合計		18,681 38.36%	18,126 37.22%	9,235 18.96%	1,879 3.86%	784 1.61%	48,705 100.00%	4.07	0.931	4.15	0.401

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
講義		14,397 36.76%	14,489 37.00%	7,909 20.20%	1,657 4.23%	711 1.82%	39,163 100.00%	4.03	0.949	4.09	0.407
語学		4,284 44.90%	3,637 38.12%	1,326 13.90%	222 2.33%	73 0.77%	9,542 100.00%	4.24	0.832	4.26	0.367
合計		18,681 38.36%	18,126 37.22%	9,235 18.96%	1,879 3.86%	784 1.61%	48,705 100.00%	4.07	0.931	4.15	0.401

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		7,540 34.85%	8,273 38.24%	4,584 21.19%	876 4.05%	364 1.68%	21,637 100.00%	4.01	0.935
学部2年		5,613 39.06%	5,382 37.45%	2,580 17.95%	547 3.81%	248 1.73%	14,370 100.00%	4.08	0.933
学部3年		3,155 41.80%	2,812 37.26%	1,220 16.17%	266 3.52%	94 1.25%	7,547 100.00%	4.15	0.900
学部4年		1,277 50.55%	780 30.88%	346 13.70%	86 3.40%	37 1.46%	2,526 100.00%	4.26	0.919

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		2,392 49.53%	1,635 33.86%	621 12.86%	126 2.61%	55 1.14%	4,829 100.00%	4.28	0.867	4.30	0.411
26～50名		4,047 43.25%	3,639 38.89%	1,379 14.74%	222 2.37%	71 0.76%	9,358 100.00%	4.21	0.835	4.21	0.348
51～100名		4,478 37.40%	4,392 36.68%	2,405 20.09%	480 4.01%	218 1.82%	11,973 100.00%	4.04	0.947	4.03	0.389
101～200名		3,415 36.28%	3,558 37.79%	1,855 19.70%	413 4.39%	173 1.84%	9,414 100.00%	4.02	0.949	4.02	0.389
201名以上		4,349 33.12%	4,902 37.33%	2,975 22.66%	638 4.86%	267 2.03%	13,131 100.00%	3.95	0.966	3.96	0.353
合計		18,681 38.36%	18,126 37.22%	9,235 18.96%	1,879 3.86%	784 1.61%	48,705 100.00%	4.07	0.931	4.15	0.401

Q14 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	4,436 48.02%	3,127 33.85%	1,329 14.39%	255 2.76%	91 0.99%	9,238 100.00%	4.25	0.872	4.28	0.430
スホ健	演習	546 51.61%	287 27.13%	195 18.43%	22 2.08%	8 0.76%	1,058 100.00%	4.27	0.884	4.31	0.427
基礎教養	演習	8 33.33%	3 12.50%	11 45.83%	2 8.33%	0 0.00%	24 100.00%	3.71	1.042	3.71	-
法学部	演習	911 58.10%	457 29.15%	160 10.20%	29 1.85%	11 0.70%	1,568 100.00%	4.42	0.802	4.50	0.333
経済学部	演習	976 68.59%	318 22.35%	105 7.38%	16 1.12%	8 0.56%	1,423 100.00%	4.57	0.726	4.57	0.392
文学部	演習	3,487 54.36%	2,120 33.05%	641 9.99%	131 2.04%	36 0.56%	6,415 100.00%	4.39	0.792	4.43	0.365
理学部	演習	596 38.80%	536 34.90%	307 19.99%	61 3.97%	36 2.34%	1,536 100.00%	4.04	0.978	4.01	0.471
教職課程	演習	768 53.41%	407 28.30%	188 13.07%	48 3.34%	27 1.88%	1,438 100.00%	4.28	0.943	4.41	0.422
学芸員	演習	94 70.15%	28 20.90%	10 7.46%	2 1.49%	0 0.00%	134 100.00%	4.60	0.695	4.60	0.324
合計		11,822 51.77%	7,283 31.90%	2,946 12.90%	566 2.48%	217 0.95%	22,834 100.00%	4.31	0.857	4.37	0.419

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
演習	7,386 54.32%	4,156 30.57%	1,617 11.89%	311 2.29%	126 0.93%	13,596 100.00%	4.35	0.845	4.42	0.403
語学	4,436 48.02%	3,127 33.85%	1,329 14.39%	255 2.76%	91 0.99%	9,238 100.00%	4.25	0.872	4.28	0.430
合計	11,822 51.77%	7,283 31.90%	2,946 12.90%	566 2.48%	217 0.95%	22,834 100.00%	4.31	0.857	4.37	0.419

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	3,817 44.17%	3,016 34.90%	1,426 16.50%	290 3.36%	93 1.08%	8,642 100.00%	4.18	0.898
学部2年	3,551 54.01%	2,061 31.35%	754 11.47%	140 2.13%	69 1.05%	6,575 100.00%	4.35	0.843
学部3年	2,350 55.77%	1,317 31.25%	443 10.51%	73 1.73%	31 0.74%	4,214 100.00%	4.40	0.801
学部4年	1,393 65.65%	512 24.13%	177 8.34%	30 1.41%	10 0.47%	2,122 100.00%	4.53	0.747

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	5,600 59.67%	2,683 28.59%	881 9.39%	157 1.67%	64 0.68%	9,385 100.00%	4.45	0.786	4.46	0.403
26～50名	5,227 47.55%	3,759 34.20%	1,609 14.64%	300 2.73%	97 0.88%	10,992 100.00%	4.25	0.865	4.25	0.390
51～100名	841 41.99%	686 34.25%	351 17.52%	82 4.09%	43 2.15%	2,003 100.00%	4.10	0.971	4.06	0.465
101～200名	154 33.92%	155 34.14%	105 23.13%	27 5.95%	13 2.86%	454 100.00%	3.90	1.029	3.83	0.373
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	11,822 51.77%	7,283 31.90%	2,946 12.90%	566 2.48%	217 0.95%	22,834 100.00%	4.31	0.857	4.37	0.419

Q15 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	4,411 47.84%	3,232 35.05%	1,275 13.83%	218 2.36%	84 0.91%	9,220 100.00%	4.27	0.850	4.29	0.416
スホ健	演習	614 58.09%	299 28.29%	119 11.26%	17 1.61%	8 0.76%	1,057 100.00%	4.41	0.810	4.44	0.414
基礎教養	演習	9 37.50%	7 29.17%	6 25.00%	2 8.33%	0 0.00%	24 100.00%	3.96	0.999	3.96	-
法学部	演習	868 55.50%	455 29.09%	174 11.13%	46 2.94%	21 1.34%	1,564 100.00%	4.34	0.887	4.44	0.401
経済学部	演習	948 66.81%	338 23.82%	105 7.40%	20 1.41%	8 0.56%	1,419 100.00%	4.55	0.740	4.57	0.380
文学部	演習	3,521 54.97%	2,015 31.46%	689 10.76%	137 2.14%	43 0.67%	6,405 100.00%	4.38	0.812	4.42	0.369
理学部	演習	718 46.81%	531 34.62%	204 13.30%	45 2.93%	36 2.35%	1,534 100.00%	4.21	0.942	4.15	0.515
教職課程	演習	707 49.20%	413 28.74%	220 15.31%	62 4.31%	35 2.44%	1,437 100.00%	4.18	1.003	4.34	0.437
学芸員	演習	101 75.37%	27 20.15%	5 3.73%	1 0.75%	0 0.00%	134 100.00%	4.70	0.576	4.70	0.229
合計		11,897 52.19%	7,317 32.10%	2,797 12.27%	548 2.40%	235 1.03%	22,794 100.00%	4.32	0.855	4.38	0.414

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
演習	7,486 55.15%	4,085 30.09%	1,522 11.21%	330 2.43%	151 1.11%	13,574 100.00%	4.36	0.856	4.43	0.403
語学	4,411 47.84%	3,232 35.05%	1,275 13.83%	218 2.36%	84 0.91%	9,220 100.00%	4.27	0.850	4.29	0.416
合計	11,897 52.19%	7,317 32.10%	2,797 12.27%	548 2.40%	235 1.03%	22,794 100.00%	4.32	0.855	4.38	0.414

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	3,814 44.22%	3,084 35.76%	1,357 15.73%	262 3.04%	108 1.25%	8,625 100.00%	4.19	0.894
学部2年	3,594 54.69%	2,029 30.88%	735 11.19%	142 2.16%	71 1.08%	6,571 100.00%	4.36	0.845
学部3年	2,403 57.17%	1,310 31.17%	382 9.09%	79 1.88%	29 0.69%	4,203 100.00%	4.42	0.788
学部4年	1,390 65.54%	517 24.38%	172 8.11%	32 1.51%	10 0.47%	2,121 100.00%	4.53	0.747

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	5,566 59.42%	2,667 28.47%	897 9.58%	170 1.81%	67 0.72%	9,367 100.00%	4.44	0.795	4.46	0.403
26～50名	5,263 47.97%	3,803 34.66%	1,535 13.99%	275 2.51%	96 0.87%	10,972 100.00%	4.26	0.854	4.27	0.382
51～100名	942 47.05%	682 34.07%	273 13.64%	60 3.00%	45 2.25%	2,002 100.00%	4.21	0.942	4.17	0.479
101～200名	126 27.81%	165 36.42%	92 20.31%	43 9.49%	27 5.96%	453 100.00%	3.71	1.146	3.58	0.690
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	11,897 52.19%	7,317 32.10%	2,797 12.27%	548 2.40%	235 1.03%	22,794 100.00%	4.32	0.855	4.38	0.414

Q16 1回1回の授業のねらいが明確である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない						
外セ	語学	3,903 43.74%	3,160 35.41%	1,480 16.59%	274 3.07%	106 1.19%	8,923 100.00%	4.17	0.896	4.20	0.419
合計		3,903 43.74%	3,160 35.41%	1,480 16.59%	274 3.07%	106 1.19%	8,923 100.00%	4.17	0.896	4.20	0.419

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計		学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5	4	3	2	1				
		強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない				
学部1年		1,986 40.02%	1,833 36.93%	901 18.15%	176 3.55%	67 1.35%	4,963 100.00%	4.11	0.913	
学部2年		1,327 47.24%	968 34.46%	419 14.92%	67 2.39%	28 1.00%	2,809 100.00%	4.25	0.864	
学部3年		247 48.81%	177 34.98%	62 12.25%	14 2.77%	6 1.19%	506 100.00%	4.27	0.868	
学部4年		145 66.82%	53 24.42%	16 7.37%	3 1.38%	0 0.00%	217 100.00%	4.57	0.691	

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない						
25名以下		1,476 48.31%	1,028 33.65%	428 14.01%	84 2.75%	39 1.28%	3,055 100.00%	4.25	0.887	4.27	0.446
26～50名		2,427 41.36%	2,132 36.33%	1,052 17.93%	190 3.24%	67 1.14%	5,868 100.00%	4.14	0.898	4.14	0.380
51～100名		0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名		0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上		0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計		3,903 43.74%	3,160 35.41%	1,480 16.59%	274 3.07%	106 1.19%	8,923 100.00%	4.17	0.896	4.20	0.419

Q17 教員は授業時間を有効に活用している

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
		強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
外セ	語学	4,172 46.94%	3,188 35.87%	1,175 13.22%	254 2.86%	99 1.11%	8,888 100.00%	4.25	0.869	4.27	0.409
合計		4,172 46.94%	3,188 35.87%	1,175 13.22%	254 2.86%	99 1.11%	8,888 100.00%	4.25	0.869	4.27	0.409

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない			
学部1年	2,146 43.45%	1,842 37.29%	733 14.84%	155 3.14%	63 1.28%	4,939 100.00%	4.19	0.888
学部2年	1,415 50.50%	975 34.80%	323 11.53%	66 2.36%	23 0.82%	2,802 100.00%	4.32	0.829
学部3年	268 53.07%	160 31.68%	54 10.69%	17 3.37%	6 1.19%	505 100.00%	4.32	0.882
学部4年	147 68.37%	52 24.19%	14 6.51%	2 0.93%	0 0.00%	215 100.00%	4.60	0.654

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					科目ベース				
	5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
25名以下	1,557 51.15%	1,013 33.28%	351 11.53%	83 2.73%	40 1.31%	3,044 100.00%	4.30	0.874	4.31	0.453
26～50名	2,615 44.75%	2,175 37.22%	824 14.10%	171 2.93%	59 1.01%	5,844 100.00%	4.22	0.866	4.22	0.355
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	4,172 46.94%	3,188 35.87%	1,175 13.22%	254 2.86%	99 1.11%	8,888 100.00%	4.25	0.869	4.27	0.409

Q18 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
基礎教養	講義	1,691 47.04%	1,333 37.08%	442 12.29%	95 2.64%	34 0.95%	3,595 100.00%	4.27	0.845	4.23	0.484
	演習	12 44.44%	8 29.63%	7 25.93%	0 0.00%	0 0.00%	27 100.00%	4.19	0.834	4.19	-
合計		1,703 47.02%	1,341 37.02%	449 12.40%	95 2.62%	34 0.94%	3,622 100.00%	4.27	0.845	4.23	0.481

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	1,064 43.43%	960 39.18%	330 13.47%	72 2.94%	24 0.98%	2,450 100.00%	4.21	0.855
学部2年	310 53.45%	185 31.90%	65 11.21%	13 2.24%	7 1.21%	580 100.00%	4.34	0.854
学部3年	162 53.64%	101 33.44%	32 10.60%	5 1.66%	2 0.66%	302 100.00%	4.38	0.792
学部4年	80 63.49%	40 31.75%	6 4.76%	0 0.00%	0 0.00%	126 100.00%	4.59	0.583

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	69 67.65%	22 21.57%	8 7.84%	3 2.94%	0 0.00%	102 100.00%	4.54	0.767	4.47	0.462
26～50名	85 61.15%	40 28.78%	13 9.35%	1 0.72%	0 0.00%	139 100.00%	4.50	0.695	4.43	0.495
51～100名	301 43.43%	246 35.50%	100 14.43%	29 4.18%	17 2.45%	693 100.00%	4.13	0.975	4.05	0.590
101～200名	230 46.94%	200 40.82%	49 10.00%	7 1.43%	4 0.82%	490 100.00%	4.32	0.775	4.28	0.328
201名以上	1,018 46.31%	833 37.90%	279 12.69%	55 2.50%	13 0.59%	2,198 100.00%	4.27	0.820	4.18	0.298
合計	1,703 47.02%	1,341 37.02%	449 12.40%	95 2.62%	34 0.94%	3,622 100.00%	4.27	0.845	4.23	0.481

Q19 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
基礎教養	講義	700 38.06%	691 37.57%	362 19.68%	67 3.64%	19 1.03%	1,839 100.00%	4.08	0.900	4.19	0.509
	演習	2 100.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	2 100.00%	5.00	0.000	5.00	-
合計		702 38.13%	691 37.53%	362 19.66%	67 3.64%	19 1.03%	1,841 100.00%	4.08	0.900	4.20	0.514

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない			
学部1年	432 34.64%	482 38.65%	264 21.17%	54 4.33%	15 1.20%	1,247 100.00%	4.01	0.917
学部2年	129 44.03%	100 34.13%	54 18.43%	7 2.39%	3 1.02%	293 100.00%	4.18	0.885
学部3年	72 48.98%	51 34.69%	23 15.65%	1 0.68%	0 0.00%	147 100.00%	4.32	0.758
学部4年	35 53.85%	22 33.85%	8 12.31%	0 0.00%	0 0.00%	65 100.00%	4.42	0.705

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも言 えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない				平均	標準偏差
25名以下	31 63.27%	16 32.65%	2 4.08%	0 0.00%	0 0.00%	49 100.00%	4.59	0.574	4.67	0.262
26～50名	24 44.44%	20 37.04%	7 12.96%	2 3.70%	1 1.85%	54 100.00%	4.19	0.933	4.46	0.538
51～100名	160 40.40%	128 32.32%	83 20.96%	17 4.29%	8 2.02%	396 100.00%	4.05	0.984	4.07	0.589
101～200名	82 40.39%	84 41.38%	30 14.78%	4 1.97%	3 1.48%	203 100.00%	4.17	0.859	4.21	0.407
201名以上	405 35.56%	443 38.89%	240 21.07%	44 3.86%	7 0.61%	1,139 100.00%	4.05	0.880	4.05	0.382
合計	702 38.13%	691 37.53%	362 19.66%	67 3.64%	19 1.03%	1,841 100.00%	4.08	0.900	4.20	0.514

Q20 私は授業に遅刻したことがない

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
		強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
経済学部	講義	1,980 35.24%	1,236 22.00%	1,015 18.07%	668 11.89%	719 12.80%	5,618 100.00%	3.55	1.399	3.53	0.488
	演習	627 56.74%	201 18.19%	128 11.58%	68 6.15%	81 7.33%	1,105 100.00%	4.11	1.256	4.04	0.663
合計		2,607 38.78%	1,437 21.37%	1,143 17.00%	736 10.95%	800 11.90%	6,723 100.00%	3.64	1.392	3.75	0.623

【学部生・学年別】

		回答者ベース					科目ベース		
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない			
学部1年		940 47.07%	361 18.08%	274 13.72%	178 8.91%	244 12.22%	1,997 100.00%	3.79	1.421
学部2年		720 36.24%	458 23.05%	371 18.67%	221 11.12%	217 10.92%	1,987 100.00%	3.63	1.356
学部3年		642 34.48%	424 22.77%	327 17.56%	232 12.46%	237 12.73%	1,862 100.00%	3.54	1.397
学部4年		191 33.63%	122 21.48%	110 19.37%	76 13.38%	69 12.15%	568 100.00%	3.51	1.386

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
		強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
25名以下		618 53.60%	211 18.30%	144 12.49%	84 7.29%	96 8.33%	1,153 100.00%	4.02	1.305	3.95	0.687
26～50名		169 36.66%	114 24.73%	85 18.44%	38 8.24%	55 11.93%	461 100.00%	3.66	1.357	3.55	0.600
51～100名		146 42.32%	71 20.58%	58 16.81%	36 10.43%	34 9.86%	345 100.00%	3.75	1.356	3.76	0.405
101～200名		544 39.91%	289 21.20%	242 17.75%	153 11.23%	135 9.90%	1,363 100.00%	3.70	1.352	3.65	0.504
201名以上		1,130 33.23%	752 22.11%	614 18.05%	425 12.50%	480 14.11%	3,401 100.00%	3.48	1.418	3.42	0.347
合計		2,607 38.78%	1,437 21.37%	1,143 17.00%	736 10.95%	800 11.90%	6,723 100.00%	3.64	1.392	3.75	0.623

Q21 高校で履修した数学科目

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
		-	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲを履修した	数Ⅰ・数Ⅱ のみ履修した	数Ⅰのみ 履修した	いずれにも該当しな い(例:留学生)					
経済学部	講義	-	774	4,048	481	269	5,572	-	-	-	-
		-	13.89%	72.65%	8.63%	4.83%	100.00%				
	演習	-	156	795	89	34	1,074	-	-	-	-
		-	14.53%	74.02%	8.29%	3.17%	100.00%				
合計		-	930	4,843	570	303	6,646	-	-	-	-
		-	13.99%	72.87%	8.58%	4.56%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5	4	3	2	1			
		-	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲを履修した	数Ⅰ・数Ⅱ のみ履修した	数Ⅰのみ 履修した	いずれにも該当しな い(例:留学生)			
学部1年		-	287	1,514	125	57	1,983	-	-
		-	14.47%	76.35%	6.30%	2.87%	100.00%		
学部2年		-	264	1,404	191	105	1,964	-	-
		-	13.44%	71.49%	9.73%	5.35%	100.00%		
学部3年		-	226	1,362	173	86	1,847	-	-
		-	12.24%	73.74%	9.37%	4.66%	100.00%		
学部4年		-	111	365	50	25	551	-	-
		-	20.15%	66.24%	9.07%	4.54%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1				平均	標準偏差
		-	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲを履修した	数Ⅰ・数Ⅱ のみ履修した	数Ⅰのみ 履修した	いずれにも該当しな い(例:留学生)					
25名以下		-	162	816	93	52	1,123	-	-	-	-
		-	14.43%	72.66%	8.28%	4.63%	100.00%				
26～50名		-	81	300	44	30	455	-	-	-	-
		-	17.80%	65.93%	9.67%	6.59%	100.00%				
51～100名		-	44	251	31	14	340	-	-	-	-
		-	12.94%	73.82%	9.12%	4.12%	100.00%				
101～200名		-	203	985	104	64	1,356	-	-	-	-
		-	14.97%	72.64%	7.67%	4.72%	100.00%				
201名以上		-	440	2,491	298	143	3,372	-	-	-	-
		-	13.05%	73.87%	8.84%	4.24%	100.00%				
合計		-	930	4,843	570	303	6,646	-	-	-	-
		-	13.99%	72.87%	8.58%	4.56%	100.00%				

Q22 運動量は

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 十分であった	4 おおむね 十分であった	3 どちらとも 言えない	2 やや不足 していた	1 不十分で あった				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
スポ健	演習	855 59.13%	457 31.60%	99 6.85%	32 2.21%	3 0.21%	1,446 100.00%	4.47	0.738	4.51	0.291
合計		855 59.13%	457 31.60%	99 6.85%	32 2.21%	3 0.21%	1,446 100.00%	4.47	0.738	4.51	0.291

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 十分であった	4 おおむね 十分であった	3 どちらとも 言えない	2 やや不足 していた	1 不十分で あった			
学部1年	390 53.35%	264 36.11%	57 7.80%	18 2.46%	2 0.27%	731 100.00%	4.40	0.760
学部2年	193 67.01%	72 25.00%	17 5.90%	6 2.08%	0 0.00%	288 100.00%	4.57	0.700
学部3年	121 60.20%	63 31.34%	12 5.97%	4 1.99%	1 0.50%	201 100.00%	4.49	0.742
学部4年	111 75.51%	29 19.73%	6 4.08%	1 0.68%	0 0.00%	147 100.00%	4.70	0.578

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 十分であった	4 おおむね 十分であった	3 どちらとも 言えない	2 やや不足 していた	1 不十分で あった				平均	標準偏差
25名以下	435 63.60%	198 28.95%	39 5.70%	12 1.75%	0 0.00%	684 100.00%	4.54	0.684	4.58	0.287
26～50名	420 55.12%	259 33.99%	60 7.87%	20 2.62%	3 0.39%	762 100.00%	4.41	0.778	4.41	0.268
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	855 59.13%	457 31.60%	99 6.85%	32 2.21%	3 0.21%	1,446 100.00%	4.47	0.738	4.51	0.291

Q23 体力・健康状態が改善された

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	662 45.84%	495 34.28%	263 18.21%	19 1.32%	5 0.35%	1,444 100.00%	4.24	0.817	4.30	0.374
合計		662 45.84%	495 34.28%	263 18.21%	19 1.32%	5 0.35%	1,444 100.00%	4.24	0.817	4.30	0.374

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	255 34.98%	290 39.78%	169 23.18%	11 1.51%	4 0.55%	729 100.00%	4.07	0.829
学部2年	162 56.25%	75 26.04%	47 16.32%	4 1.39%	0 0.00%	288 100.00%	4.37	0.803
学部3年	115 57.21%	59 29.35%	23 11.44%	3 1.49%	1 0.50%	201 100.00%	4.41	0.790
学部4年	101 68.71%	37 25.17%	9 6.12%	0 0.00%	0 0.00%	147 100.00%	4.63	0.599

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					科目ベース				
	5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
25名以下	358 52.49%	209 30.65%	109 15.98%	5 0.73%	1 0.15%	682 100.00%	4.35	0.780	4.40	0.389
26～50名	304 39.90%	286 37.53%	154 20.21%	14 1.84%	4 0.52%	762 100.00%	4.14	0.838	4.15	0.294
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	662 45.84%	495 34.28%	263 18.21%	19 1.32%	5 0.35%	1,444 100.00%	4.24	0.817	4.30	0.374

Q24 運動技術が向上した

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	696 48.13%	476 32.92%	234 16.18%	34 2.35%	6 0.41%	1,446 100.00%	4.26	0.841	4.33	0.385
合計		696 48.13%	476 32.92%	234 16.18%	34 2.35%	6 0.41%	1,446 100.00%	4.26	0.841	4.33	0.385

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	282 38.63%	283 38.77%	140 19.18%	20 2.74%	5 0.68%	730 100.00%	4.12	0.858
学部2年	171 59.38%	69 23.96%	42 14.58%	6 2.08%	0 0.00%	288 100.00%	4.41	0.813
学部3年	106 52.48%	70 34.65%	21 10.40%	5 2.48%	0 0.00%	202 100.00%	4.37	0.770
学部4年	107 72.79%	28 19.05%	12 8.16%	0 0.00%	0 0.00%	147 100.00%	4.65	0.628

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	373 54.53%	201 29.39%	100 14.62%	9 1.32%	1 0.15%	684 100.00%	4.37	0.789	4.42	0.383
26～50名	323 42.39%	275 36.09%	134 17.59%	25 3.28%	5 0.66%	762 100.00%	4.16	0.874	4.19	0.349
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	696 48.13%	476 32.92%	234 16.18%	34 2.35%	6 0.41%	1,446 100.00%	4.26	0.841	4.33	0.385

Q25 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	815 56.36%	434 30.01%	165 11.41%	25 1.73%	7 0.48%	1,446 100.00%	4.40	0.794	4.43	0.337
合計		815 56.36%	434 30.01%	165 11.41%	25 1.73%	7 0.48%	1,446 100.00%	4.40	0.794	4.43	0.337

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	363 49.73%	259 35.48%	89 12.19%	15 2.05%	4 0.55%	730 100.00%	4.32	0.807
学部2年	186 64.58%	72 25.00%	27 9.38%	3 1.04%	0 0.00%	288 100.00%	4.53	0.708
学部3年	120 59.41%	51 25.25%	26 12.87%	5 2.48%	0 0.00%	202 100.00%	4.42	0.808
学部4年	108 73.47%	29 19.73%	9 6.12%	0 0.00%	1 0.68%	147 100.00%	4.65	0.658

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	403 58.92%	199 29.09%	73 10.67%	8 1.17%	1 0.15%	684 100.00%	4.45	0.742	4.48	0.352
26～50名	412 54.07%	235 30.84%	92 12.07%	17 2.23%	6 0.79%	762 100.00%	4.35	0.836	4.36	0.304
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	815 56.36%	434 30.01%	165 11.41%	25 1.73%	7 0.48%	1,446 100.00%	4.40	0.794	4.43	0.337

Q26 身体や運動に対する関心が高まった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	776 53.70%	451 31.21%	192 13.29%	20 1.38%	6 0.42%	1,445 100.00%	4.36	0.794	4.42	0.330
合計		776 53.70%	451 31.21%	192 13.29%	20 1.38%	6 0.42%	1,445 100.00%	4.36	0.794	4.42	0.330

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	324 44.38%	272 37.26%	118 16.16%	11 1.51%	5 0.68%	730 100.00%	4.23	0.821
学部2年	184 63.89%	66 22.92%	36 12.50%	2 0.69%	0 0.00%	288 100.00%	4.50	0.737
学部3年	116 57.71%	57 28.36%	24 11.94%	4 1.99%	0 0.00%	201 100.00%	4.42	0.777
学部4年	116 78.91%	24 16.33%	7 4.76%	0 0.00%	0 0.00%	147 100.00%	4.74	0.537

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	407 59.59%	201 29.43%	67 9.81%	7 1.02%	1 0.15%	683 100.00%	4.47	0.725	4.51	0.332
26～50名	369 48.43%	250 32.81%	125 16.40%	13 1.71%	5 0.66%	762 100.00%	4.27	0.840	4.28	0.280
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	776 53.70%	451 31.21%	192 13.29%	20 1.38%	6 0.42%	1,445 100.00%	4.36	0.794	4.42	0.330

Q27 自分の身体の健康、体力の再認識ができた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	853 59.03%	453 31.35%	125 8.65%	11 0.76%	3 0.21%	1,445 100.00%	4.48	0.703	4.52	0.311
合計		853 59.03%	453 31.35%	125 8.65%	11 0.76%	3 0.21%	1,445 100.00%	4.48	0.703	4.52	0.311

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	369 50.62%	281 38.55%	67 9.19%	10 1.37%	2 0.27%	729 100.00%	4.38	0.731
学部2年	192 66.67%	73 25.35%	22 7.64%	1 0.35%	0 0.00%	288 100.00%	4.58	0.647
学部3年	132 65.35%	49 24.26%	21 10.40%	0 0.00%	0 0.00%	202 100.00%	4.55	0.677
学部4年	119 80.95%	24 16.33%	4 2.72%	0 0.00%	0 0.00%	147 100.00%	4.78	0.476

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	438 64.04%	189 27.63%	55 8.04%	2 0.29%	0 0.00%	684 100.00%	4.55	0.653	4.57	0.330
26～50名	415 54.53%	264 34.69%	70 9.20%	9 1.18%	3 0.39%	761 100.00%	4.42	0.739	4.43	0.259
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	853 59.03%	453 31.35%	125 8.65%	11 0.76%	3 0.21%	1,445 100.00%	4.48	0.703	4.52	0.311

Q28 自分の生活習慣を見直す機会となった

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	751 51.97%	446 30.87%	211 14.60%	29 2.01%	8 0.55%	1,445 100.00%	4.32	0.834	4.36	0.348
合計		751 51.97%	446 30.87%	211 14.60%	29 2.01%	8 0.55%	1,445 100.00%	4.32	0.834	4.36	0.348

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	314 43.01%	273 37.40%	125 17.12%	13 1.78%	5 0.68%	730 100.00%	4.20	0.833
学部2年	175 60.98%	69 24.04%	38 13.24%	4 1.39%	1 0.35%	287 100.00%	4.44	0.799
学部3年	120 59.41%	48 23.76%	25 12.38%	9 4.46%	0 0.00%	202 100.00%	4.38	0.869
学部4年	109 74.15%	27 18.37%	11 7.48%	0 0.00%	0 0.00%	147 100.00%	4.67	0.612

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも言 えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	391 57.16%	193 28.22%	85 12.43%	12 1.75%	3 0.44%	684 100.00%	4.40	0.804	4.44	0.360
26～50名	360 47.31%	253 33.25%	126 16.56%	17 2.23%	5 0.66%	761 100.00%	4.24	0.854	4.24	0.297
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	751 51.97%	446 30.87%	211 14.60%	29 2.01%	8 0.55%	1,445 100.00%	4.32	0.834	4.36	0.348

Q29 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない							
スポ健	演習	976 67.64%	363 25.16%	93 6.44%	9 0.62%	2 0.14%	1,443 100.00%	4.60	0.651	4.61	0.273
合計		976 67.64%	363 25.16%	93 6.44%	9 0.62%	2 0.14%	1,443 100.00%	4.60	0.651	4.61	0.273

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	455 62.33%	211 28.90%	56 7.67%	7 0.96%	1 0.14%	730 100.00%	4.52	0.691
学部2年	213 74.48%	63 22.03%	10 3.50%	0 0.00%	0 0.00%	286 100.00%	4.71	0.526
学部3年	147 72.77%	40 19.80%	13 6.44%	1 0.50%	1 0.50%	202 100.00%	4.64	0.671
学部4年	122 82.99%	18 12.24%	6 4.08%	1 0.68%	0 0.00%	147 100.00%	4.78	0.546

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	494 72.22%	142 20.76%	45 6.58%	3 0.44%	0 0.00%	684 100.00%	4.65	0.622	4.66	0.274
26～50名	482 63.50%	221 29.12%	48 6.32%	6 0.79%	2 0.26%	759 100.00%	4.55	0.674	4.54	0.259
51～100名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
101～200名	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
201名以上	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	-	-	-	-
合計	976 67.64%	363 25.16%	93 6.44%	9 0.62%	2 0.14%	1,443 100.00%	4.60	0.651	4.61	0.273

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員一覧

		平成 26 年度	平成 27 年度
委員長	副 学 長	眞 野 泰	眞 野 泰
委 員	学生センター所長	常 岡 孝 好	常 岡 孝 好
委 員	学 長 室 部 長	佐 藤 吉 孝	佐 藤 吉 孝
委 員	法 学 部	福 元 健太郎	庄 司 香
		庄 司 香	
委 員	経 済 学 部	D.リテイシエフ	D.リテイシエフ
委 員	文 学 部	今 井 久 登	今 井 久 登
委 員	理 学 部	持 田 邦 夫	持 田 邦 夫
委 員	法 務 研 究 科	長谷部 由起子	長谷部 由起子
委 員	スポーツ・健康科学センター	高 丸 功	高 丸 功
委 員	計算機センター	横 山 悦 郎	横 山 悦 郎
委 員	外国語教育研究センター	大 澤 顯 浩	高 柳 信 夫
委 員	教 職 課 程	宮 盛 邦 友	宮 盛 邦 友
委 員	学芸員課程委員会	荒 川 正 明	島 尾 新

学習院大学

平成26（2014）年度「授業評価アンケート」報告書

平成27年7月17日発行

編集 学習院大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会

発行 学習院大学

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL 03(3986)0221 代表

お問合せ先：学長室経営企画課